

平成29年度
山梨県立博物館年報
Annual report of the Yamanashi Prefectural Museum

平成29年度 山梨県立博物館年報

Annual report of the Yamanashi Prefectural Museum



はじめに

平成29年度の山梨県立博物館は、地域博物館としての視野を大きく広げた年となりました。

春期企画展では昨年度末から開催した「ブータン～しあわせに生きるためのヒント～」を、夏期は「人類と宇宙 星空をめぐる歴史物語」、秋期は「甲府徳川家」と、時に広く、時に深い視点を持ちながら、山梨の歴史と文化を見つめた展覧会を開催してまいりました。シンボル展は2度開催し、初夏には「地下鉄90年―早川徳次、東京の地下を拓く―」において、山梨県出身で東京に日本初の地下鉄を開業した早川徳次の業績を紹介しました。また冬期には、「よみがえる！甲府道祖神祭り」と題し、甲府道祖神祭りに関する新発見資料を初公開しました。発見された甲府道祖神祭りの祭礼用具は、古文書群の調査から偶然見つかったものです。地域資料の発見や、それにとまなう研究の進展を展示で紹介できたことは、地域に根差した活動を重ねてきた当館にとってまたとない喜びでした。

調査研究活動では、日本学術振興会科学研究費による課題を昨年度に継続し3件実施しているほか、県費による総合・共同研究も継続して推進しております。充実した調査研究活動によって、地域の持つ潜在的な魅力を掘り起こすとともに、様々な分野やテーマから歴史的視点を提供していくことは博物館が担う重要な使命です。当館では、地域の皆様と博物館の活動を通じたコミュニケーションを図りつつ、今後も充実した調査研究を推進してまいります。

山梨県立博物館は、今後も地域の博物館としての責務を果たすよう、館員一同、一層努めてまいりたいと思います。今後とも、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

山梨県立博物館

館長 守屋 正彦

目次

はじめに

第Ⅰ編 山梨県立博物館の目指すところ

第1章 県立博物館の評価制度 1

- (1) 県立博物館の使命 1
- (2) 県立博物館の評価制度の策定等 1

第2章 通信簿ツアーの実施 5

- (1) 通信簿ツアーの内容 5
- (2) 通信簿ツアーの結果 7

第Ⅱ編 事業・諸活動

第1章 運営・ミュージアムサービス 23

- (1) 運営・ミュージアムサービスの方針 23
- (2) 平成29年度利用者状況一覧 23

第2章 調査・研究 27

- (1) 外部資金による調査・研究 27
- (2) 県費による調査・研究 30
- (3) 個別調査・研究 32
- (4) 調査・研究成果の公表 34

第3章 資料の収集・保管・活用 37

- (1) 資料収集の方針 37
- (2) 資料の収集 38
- (3) 資料の整理・目録（データ）化 39
- (4) 資料の修復・管理 40
- (5) 資料の活用 41

第4章 展示 42

- (1) 常設展示 42
- (2) 企画展・シンボル展 50
- (3) 展覧会関係刊行物 68

第5章 企画交流事業 69

- (1) 生涯学習サービス事業 69
- (2) 博学連携 72
- (3) 博物館同士のネットワーク 78
- (4) 広報 79

第6章 施設の整備・管理 80

- (1) 安全快適な施設づくり 80
- (2) 施設開放 80

第7章 情報の発信と公開 81

- (1) 資料閲覧室の利用状況 81
- (2) 博物館総合情報システム 82
- (3) 博物館ホームページ 83

第8章 県民参画 84

- (1) NPOとの連携 84
- (2) 博物館協会の（ボランティア）との連携 85

第9章 組織・人員 86

- (1) 職員の資質向上 86
- (2) 第三者委員会 86

第10章 外部支援と連携 88

- (1) 外部支援 88
- (2) 外部との連携 88
- (3) 山梨近代人物館・世界遺産センターの
展示等への協力 88

第Ⅲ編 各種資料

1 組織・職員等名簿 89

2 平成29年度予算額 90

3 年間日誌 91

凡例

- ・各事業の経緯・方針・関連法規等については『平成17年度 山梨県立博物館年報』を参照されたい。
- ・各種委員等の名簿における勤務先・役職等については、全て平成28年度におけるものである。
- ・原則として、各種名簿の順序は順不同である。
- ・敬称は略している。
- ・「県立博物館」と表記されているものは、全て山梨県立博物館のことを指す。

（表紙）常設展示「城下町の賑わい」のジオラマの人形

第 I 編 山梨県立博物館の目指すところ

第 1 章 県立博物館の評価制度

(1) 県立博物館の使命

使命 1

■山梨県立博物館は「山梨の自然と人との関わりの歴史」を学ぶ場を目指します。

山梨県の歴史の特色は豊かで多様な自然に育まれた人々の個性あふれる暮らしの歴史である、とまとめられます。だからこそ「山梨の自然と人との関わりの歴史」を学ぶことは、現在のもとより未来へ開く扉の鍵を探ることにつながるのです。

山梨県立博物館ではその一例として、本県の特色ある生業や富士山への向き合い方、武田氏の動向等々について総合的に資料の収集・調査・研究を行います。そして、その最新の成果を「山梨県の精神の拠り所」として絶えず利用者の皆様に問いかけ、共に考え続けます。

使命 2

■山梨県立博物館は「交流」のセンターを目指します。

山梨県は、周囲の高い山々によって閉じられた地域という印象を持たれています。ですが、四方を高い山々に囲まれた地域だからこそ、山梨の先人達は昔から活発な「交流」を求めてきました。

こうした歴史にふさわしく、山梨県立博物館は、県内各地の様々な文化施設、史跡・自然をはじめ、県内外の多くの皆様と活発に交流を行います。「交流」のセンターとして、当館を起点に県内各地へと多くの人々の誘導を図り、本県の活性化に絶えず努めます。

使命 3

■山梨県立博物館は「成長する博物館」を目指します。

山梨県立博物館は、最新の調査・研究成果を展示やイベント内容等に反映させ、絶えず新しい情報の発信に努めます。

また、社会情勢の変化や、利用者の知的関心、学習意欲の高まりに対応して、歴史・文化の視点に立った新たな価値観や未来像を、展示等を通して考えてもらう場となることを目指します。

特に、山梨県の県立博物館として、農林業・伝統産業・観光や水資源・過疎化等、現在の山梨が抱える様々な課題を乗り越えていくために、県民の皆様とともに未来の山梨のあり方を考え、連携を進めます。

これらを通して、山梨県立博物館は、その事業・活動等が広く県民の皆様とともに成長して、全国の目標となるような博物館を目指します。

(2) 県立博物館の評価制度の策定等

県立博物館の活動が独善に陥ることなく、社会に開かれた活動を行っていくためには、県立博物館の活動を適切に評価し、その結果を運営改善に結びつけていく体制づくりが必要である。

そのため、県立博物館が開館した平成17年度から平成19年度にかけて、県民の代表から構成される第三者委員会「みんなでつくる博物館協議会」（以下「みんつく」、第Ⅱ編第9章参照）において、県立博物館の評価制度の検討を行い、運営委員会にも諮った上で、平成19年10月10日（水）に開館5周年目までの評価制度（以下「第1期評価制度」という）を策定、さらに平成24年12月25日（火）に開館6周年度目から10周年度目までの新たな評価制度（以下「第2期評価制度」という）を策定した。

第2期評価制度では、県立博物館の事業・活動等が現状で停滞することなく、将来に向け、利用者ニーズや調査・研究の進展に応じて成長していくことを目指し、第1期評価制度で掲げた使命1・使命2という県立博物館の使命に使命3を新たに加えた。

また、それぞれの使命に対応して別表「平成23年度から平成27年度までの評価項目」に掲げた評価項目

を設けるとともに、別表「平成23年度から平成27年度までの各活動分野における数値評価の目標値」に掲げた数値目標を定めた。

平成28年度には、第2期評価制度に基づき、平成23年度から平成27年度までの運営実績の検証を行い、その結果を掲載した『山梨県立博物館総合評価報告書—開館10周年度目までにおける評価結果—』を刊行した。

平成23年度から平成27年度までの評価項目

※評価方法Aは数値評価、評価方法Bは自己診断、評価方法Cは通信簿ツアーをそれぞれ指す。

※評価A、B、Cをふまえて、平成28年度に運営委員会において総合評価を実施し、総合評価報告書を刊行した。

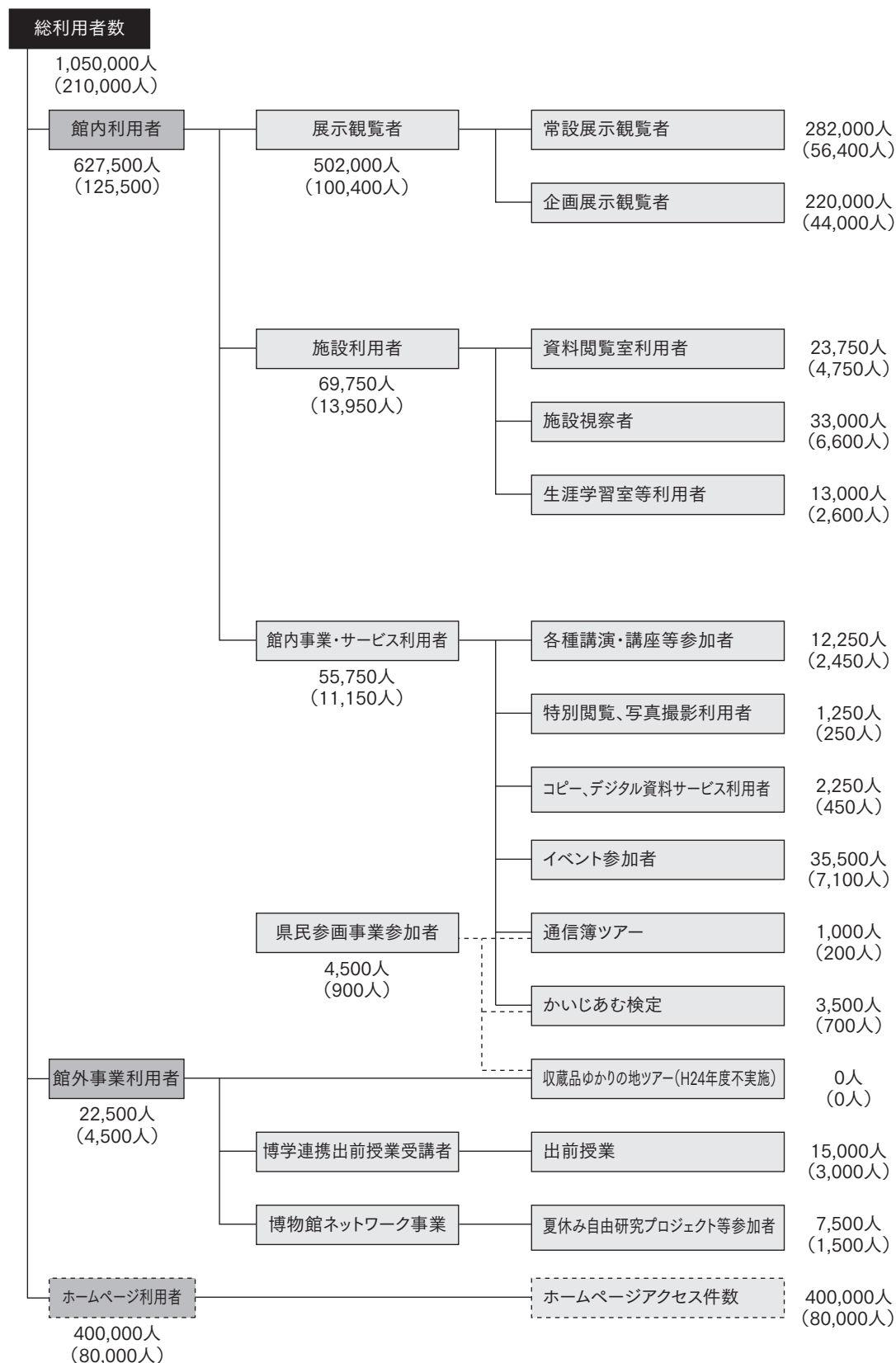
使命1	使命2	使命3
使命1に対応した活動目標	使命2に対応した活動目標	使命3に対応した活動目標
活動目標に対応した評価項目	活動目標に対応した評価項目	活動目標に対応した評価項目

山梨県立博物館の使命	使命1：山梨県立博物館は「山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶこと」を目指します。	使命2：山梨県立博物館は「交流」のセンターを目指します。	使命3：山梨県立博物館は「成長する博物館」を目指します。
(1) 運営（ミュージアムマネジメント）及びミュージアムサービスについて	- 山梨県立博物館が整備されて良かったと思い、思われる博物館づくりを目指して、当館が提供するあらゆるサービスの利用者数の増加に努めます。具体的には開館6周年日から開館10周年日までに1,050,000人の総利用者数を目指します。 - 山梨県立博物館がどのような使命を持って整備されたのかを分かりやすく明示し、職員・利用者ともに共通の理解を得られるように努めます。 - 博物館の使命がどの程度達成できたのかを館内外に明らかにするために、利用者の視点に立った活動目標を設定し、その実現に向けて最善の努力をします。 - 博物館が提供するあらゆるサービスについて多くの利用者に御満足いただけるよう、絶えず改善し続ける博物館づくりに館に携わる全ての人々が一丸となって努めます。そのために、常に博物館全体の活動について自己点検を行い、また利用者の側からの評価の声を受け入れ、その結果を公開します。 - NPOとの協働などをとおして、広く県民が参画できる事業活動を推進し、県立博物館及び山梨県への親しみや関心が深められるように努めます。		
(2) 調査・研究について	「山梨の自然と人との関わりの歴史」をテーマとした調査・研究を精力的に実施し続けます。	調査・研究の最新成果を展示や諸講座等の機会をとおして積極的に公開し、利用者の知的好奇心を満足できるように努めます。	学術研究機関としての博物館の魅力を高めるために、外部資金の導入などによって積極的に調査・研究を行い、その成果を論文や研究発表などをとおして、広く社会に還元します。また、その実現に向けて県内外の人々との共同調査・研究を積極的に推進します。
(3) 資料の収集、保存及び活用について	資料保存機関としての博物館という魅力を高めるために、「山梨の自然と人との関わりの歴史」を明らかにする上で必要な資料の収集・保存に努めます。	収集及び保管・調査資料の利用体制の充実化をはかります。これら資料の目録化（データベース化）を進め、館内外の人々にとって共に積極的な活用が可能となるように努めます。	- 博物館職員による論文執筆や講演・報告などの研究実績が定期的に蓄積されているか？（評価方法A） - 科学研究費ほか外部資金の導入などをとおして、共同調査・研究が行われているか？（評価方法B） - 県民参画による調査・研究が行われているか？（評価方法B）
(4) 展示について	展示をとおして魅力あふれる「山梨の自然と人との関わりの歴史」像を積極的に多くのの人々に向けて発信し続けます。具体的目標としては、開館6周年日から開館10周年日までに502,000人の利用者数を目指します。	学校教育の現場との連携を深め、子ども達が楽しみながら山梨の歴史や文化を学ぶことのできる展示を作り続けます。具体的には開館6周年日から開館10周年日までに41,000人の学校利用者数を目指します。	利用者のニーズや調査・研究の進展に対応して、企画展の開催や、年間をとおした常設展示の展示替えを行います。
(5) 企画交流活動について	県内外に対し、「山梨の自然と人との関わりの歴史」像の浸透に資する効果的な企画交流活動の立案・実行に努めます。	- 学校教育の現場と密接に交流し、博学連携の強化に努めます。 - 県内各地の文化施設・史跡・自然と密接に連携し、多くの利用者を県内各地へと誘導する企画交流活動の立案・実行に努めます。	- 利用者のニーズに応じて、企画交流活動の内容の見直しや新規の立案に努めます。 - 大学や図書館、研究団体など、新たな施設・団体との連携の強化に努めます。

山梨県立博物館の使命	使命1：山梨県立博物館は「山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶこと」を目指します。	使命2：山梨県立博物館は「交流」のセンターを目指します。	使命3：山梨県立博物館は「成長する博物館」を目指します。
	年間における企画交流活動数及びその参加者数（評価方法A）	・博学連携に関わる取り組み（評価方法B） ・出前授業等の件数及び参加者数（評価方法A） ・貸出用キットの利用件数（評価方法A）	・企画交流活動に関わる取り組み（評価方法B） ・各種連携事業を実施するにあたりどのような工夫を行っているか？（例えば、大学・図書館との連携やミュージアム甲斐ネットワークなど）（評価方法B） ・地域インデックスの活用策を企画・実行したか？（評価方法B）
(6) 施設の整備・管理について	・山梨の歴史や文化について、人々が快適に学ぶ環境を整えるために、人にとっても安全かつ快適な施設・整備の管理に努めます。 ・魅力あふれる「山梨の自然と人との関わりの歴史」を知ることが出来る貴重な資料を永く後世に伝えていくために、資料にとって安全かつ快適な施設・設備の管理に努めます。	・利用者への施設開放（例えば生涯学習室の貸し出しなど）を積極的に行うことで、県民に親しまれる博物館づくりを推進し、開館6周年目から開館10周年目までに69,750人の利用者数を目指します。	・利用者のニーズに応じ、未来に向けた新たな博物館のあり方について検討します。
	・地震・火災等の緊急事態に対して、職員の研修をはじめとした対応を行っているのか？（評価方法B） ・緊急の傷病者への対応に関して、職員の研修をはじめとした対応を行っているのか？（評価方法B） ・バリアフリー対策を行っているか？（評価方法B） ・資料保存について措置を講じているか？（評価方法B）	・利用者に対する施設開放件数及び利用者数（例えば、生涯学習室の貸し出しなど）（評価方法A）	・国宝・重要文化財を展示する公開承認施設に指定されているか？（評価方法B） ・展示施設の新規整備やその活用が図られているか？（例えば、体験型展示の充実など）（評価方法B）
(7) 情報の発信と公開について	・利用者が「山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶ」ことについて支援することに努め、レファランスをおし開館6周年目から開館10周年目までに3,000人が知的好奇心を満足できるように努めます。	・山梨県立博物館の活動全般について、県内外の人々に対して積極的にPR活動をするように努め、例えばHPをおしした場合は開館6周年目から開館10周年目までに400,000件のアクセス数を目指します。	・インターネットを使用した博物館通信の送信や館外におけるPRなど、新たな広報活動の取り組みに努めます。
	・レファランス対応件数（評価方法A）	・HPアクセス数（評価方法A） ・HPの更新や利用者ニーズに応じた内容の検討を行っているのか？（評価方法B）	・どのような情報をどのような媒体で情報発信しているのか一覧表化がなされているか？（評価方法B）
(8) 市民参画について	・NPOやボランティアなどとの協力を得た事業活動を実施し、共同事業では開館6周年目から開館10周年目までに4,500人と交流できるように努めます。	・利用者の視点から博物館の評価を行い、その成果を博物館の成長や運営改善に向けて反映するよう努めます。	
	・NPOや協力会（ボランティア）との協働事業開催件数及び参加者数（評価方法A） ・協力会（ボランティア）の登録者数（評価方法A） ・協力会（ボランティア）ではどのような活動を実施したのか一覧表化がなされているか？（評価方法B）	・利用者による博物館評価を実施し、その結果を館の運営に反映できるよう工夫がなされたか？（評価方法BまたはC）	
(9) 組織・人員について	・職員各自の資質向上ができる環境整備に努めます。	・第三者機関の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映するよう努めます。	・職員各自の資質向上ができる環境整備に努めます。 ・第三者機関の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映するよう努めます。
	・職員各自の資質向上に関わる研修を実施したか？（評価方法B）	・第三者機関（運営委員会、みんなで作る博物館協議会、資料情報委員会など）の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映できるよう工夫がなされたか？（評価方法B）	・職員各自の資質向上に関わる研修を実施したか？（評価方法B） ・第三者機関（運営委員会、みんなで作る博物館協議会、資料情報委員会など）の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映できるよう工夫がなされたか？（評価方法B）
(10) 外部支援と連携について	・継続的に質の高い博物館活動に資するよう、外部支援体制の導入に努めるとともに、地域連携を図ります。		
	・館の運営のために外部支援体制の導入に努めたか？（評価方法B） ・山梨県内外における歴史・民俗系博物館等との連携を図っているか？（評価方法B） ・文化財レスキューなど、県立博物館が地域社会を支援する体制の整備に努めたか？（評価方法B）		

■山梨県立博物館 平成23年度から平成27年度までの各活動分野における数値評価の目標値

○「総利用者数」とは、当館の施設、提供するサービスを利用した者および当館の事業活動に参加した全ての利用者の統計である。



※1 数字…平成23年度（開館6周年年度）から平成27年度（開館10周年年度）までの目標値

※2 太字の数字…平成23年度から平成27年度までの5年間における単年度の新規目標値

第 2 章 通信簿ツアーの実施

(1) 通信簿ツアーの内容

■平成29年度における通信簿ツアーの特徴

平成29年 8 月11日（土）及び11月20日（月）に、県民参画事業（第 II 編第 8 章参照）の一環として「通信簿ツアー」を実施した。これは利用者とともに県立博物館を評価する（県立博物館の「通信簿」を付ける）という利用者参加型の評価方法である（本事業の概要は平成18年度県立博物館年報第 I 編第 2 章参照）。

平成29年度の特徴は次のとおりである。

- ・昨年度に引き続き、夏期の実施に加えて、異なる時期により多くの参加者から意見を伺うため、「県民の日」である平成29年11月20日（月）にも実施した。
- ・質問内容が多すぎるという参加者からの声を踏まえ、前年度に引き続き、「はい・いいえ」方式の設問を導入して記載の簡素化を図った。
- ・併せて、「はい・いいえ」方式による回答の理由などを把握するために記述式の設問も残し、多様な利用者からの声を吸い上げる仕組みとした。
- ・休止中の館内レストランや運用開始したSNSに関する設問を追加した。
- ・2日間合計の参加者（参加同意者）数は240名であった。

■通信簿ツアー評価項目

A 山梨県立博物館（かいじあむ）に到着するまでの、道のりは順調でしたか？

1. 博物館までの道のり、迷わずに来られましたか？
2. 最寄り駅のJR石和温泉駅からいらした方、バスの便はよかったですか？

B いよいよ館内に入ります。

1. チケット売り場はすぐにわかりましたか？
2. 受付（総合案内）や案内スタッフの対応はいかがでしたか？
3. かいじあむ通信「交い」や常設展・企画展のパンフレットは使いやすいですか？
4. 入場料が必要なところと、そうでないところの区別はすぐにわかりましたか？
5. 途中で館外に出ても、当日なら再入場できますが、そのことはすぐにわかりましたか？
6. 館内マップやサイン（案内表示）はわかりやすいですか？
7. エントランス（入り口）にいろいろな掲示がありますが、気づきましたか？気づいたものに○をつけていただけますか？（複数回答可）ご意見もあればお聞かせください。
 - ・次回企画展とイベントの案内
 - ・館内の禁止事項の案内
 - ・県立博物館紹介の新聞スクラップ
 - ・エントランス中庭（石舞台）の説明案内
 - ・常設展のおすすめ資料
 - ・気がつかなかった
8. 広いエントランス・ホールは無料ゾーンです。これまでもいろいろな形で利用していますが、「こんな利用方法がよかった」というご意見や、「こう利用したら？」という提案があったらお書きください。

C 館内は快適ですか？

1. 資料保存のために館内の温湿度を一定にしていますが、館内の温度は快適ですか？
2. 暑さ対策、寒さ対策に案はありますか？
3. 小さなお子さんが楽しめそうなところやサービスはありましたか？○をつけていただけますか？（複数回答可）ご意見もあればお聞かせください。
 - ・積み木広場
 - ・キッズライブラリー
 - ・鉄道模型
 - ・映像コーナー
 - ・ない
4. 障害者の方に対応したサービスは充実していると思いますか？
5. 外国人の方に対応したサービスは充分だと思いますか？
6. 館内に休憩できるスペースや椅子は充分ありますか？

D さて、展示室です。（常設展示／鑑賞・学習型展示について）

1. まず目に入るのは、巨大な山梨の衛星写真（「山梨の舞台」）。自分のまちが見つかりましたか？
2. 常設展示室内では、2 か月ごとに資料の展示替えを行っています。昨年度の通信簿ツアーの結果をふまえて、常設展のおすすめ資料を紹介したパネルがエントランスおよび展示室の入口に表示されていますが、パネルに気づきましたか？
3. 常設展はどのテーマから見ても良いように、展示室内には厳密な順路は設けられていません。それでも、やはり順路があったほうが見やすいという方のために、展示室内の地図がパネルやパンフレットに表示されています。展示室内をめぐる際、迷われてお困りになることはありましたか？
4. 常設展夏のテーマ展は夏：「かいじあむ動物ワールド」 秋：「かいじあむ定食、召し上がれ」ですが、おもしろかったですか？
5. 展示品のタイトルや解説類の文字は、見やすさとともに、展示品の大きさなどに合わせて調整しています。文字の大きさはちょうどよかったですか？

6. 室内にはジオラマの下引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。
- D 展示は楽しめましたか？（常設展示／体験型展示について）
7. 衛星写真「山梨の舞台」の奥にあるにぎやかな展示場は、実際の資料に触ったり、いろいろなことをゲーム感覚で楽しめる体験コーナー「歴史の体験工房」です。12か所の「現場」がありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。
8. 体験型展示に新しく「かいじあむ寺子屋」がオープンして、体験イベント「遊ぼう！学ぼう！寺子屋ひろば」などを開催しています。これまでに利用された方、楽しい体験ができましたか？また、「かいじあむ寺子屋」でこんなことができたか…というご意見がありましたら、お寄せください。
9. 体験型展示のコーナーだけは「写真撮影可」ですが、そのことに気づきましたか？
10. 展示理解の手助けとなる解説グッズ類は、充実していると思いますか？
- D 展示は楽しめましたか？何かを学ぶことができましたか？（企画展示について）
- 夏：「人類と宇宙」展 秋：「甲府徳川家」展を開催中です。
11. 今回の企画展は面白かったですか？よろしければ、どんなところが面白かったのか、感想も聞かせてください。
12. （夏）今日の企画展をご覧になって、何か新しい発見をすることができましたか？発見があった方はそれはどんなことでしたか？
（秋）展覧会の冒頭で、たくさんの検地帳を展示しています。これだけ多くの、そしてさまざまな地域の検地帳を一堂に展示するのは、当館では初めてです。展示を見て、あなたはどんなことを思いましたか？
13. 今後、どのような内容の企画展の開催を希望しますか？
- E 調べものには「資料閲覧室」や「地域インデックス」をご利用ください。（もっと知識を深めたい方は、「資料閲覧室」へ）
1. 資料閲覧室は誰でも自由に入れますが、入ってみましたか？感想がありましたら、お聞かせください。
2. 古文書の即日閲覧（申請すれば、その日のうちに博物館収蔵の古文書を見ることができるサービス）など、博物館の図書や資料の閲覧手続きはわかりやすいですか？
3. 館内での「古文書相談日」が開かれていますか、知っていましたか？
4. もしお宅に古文書があれば、相談してみたいですか？古文書以外にも相談してみたい内容がありましたら、お聞かせください。
5. 「甲州文庫」等のデジタル画像を見ることがのできる検索端末（パソコン）を知っていましたか？よろしければ、使い勝手の感想も聞かせてください。
6. 博物館周辺のおすすめスポットや、県内各所の観光案内など、情報は充実していますか？
7. 常設展や企画展の展示を見て、どこかの地域に実際に行ってみたいと思ったとき、このコーナーは役に立つと思いますか？
- F ショップやレストラン、お庭散策も楽しめましたか？
1. ショップは目玉商品をわかりやすく見せるなど、商品陳列の工夫をしていますか、いかがでしたか？
2. レジの対応はいかがでしょう？
3. 買ったもの、買いたいものはありましたか。品揃えはいかがでしょう？
4. （夏）現在、県立博物館オリジナルグッズとして、博物館の絵葉書と、富嶽三十六景のコースター、マグネット、ボールペンなどがあります。他にどのようなオリジナルグッズや商品があると良いと思いますか？
（秋）オリジナルグッズとして、甲府徳川展限定のマスキングテープや博物館の絵葉書と、富嶽三十六景のコースター、マグネット、ボールペンなどがあります。他にどのようなオリジナルグッズや商品があると良いと思いますか？
5. 軽食・喫茶コーナー「うらら」が、27年3月22日（日）をもって営業終了しております。不定期ですが敷地内で、パン屋さん、カフェ、ピザ屋さんなどの移動販売が行われています。利用したことがありますか？試した方はご感想を。
6. 新たな飲食施設の再開は未定ですが、どのような飲食施設があったら利用されますか。また、どのような飲食施設が良いと思いますか？
7. オープンテラス（博物館レストランの外）で食事をとることができるのをご存じですか？ また、試してみた方はご感想を。
8. 建物のまわりの広いお庭と植栽は、博物館の自慢です。毎月「ボランティアによるお庭の見所ガイド」を開催しているのですが、ご存じでしたか？
- G 博物館で行われているイベントや普及プログラムに興味がありますか？
9. 館長トーク・古文書講座・子ども工房などのイベントプログラムに参加されたことがある方にお聞きします。内容はいかがでしたか？ご意見もあればお聞かせください。
10. こんなプログラムがあれば参加したい、というものがありますか？
11. 博物館と県内市町村をつなぐための「歴史ウォーキング」に興味がありますか？（県博とNPOで制作した、まちミュージアムガイドブックをショップで販売中です。）
- H 博物館で働く人たちと交流できましたか？
1. 館内スタッフの案内や誘導はいかがですか？
2. 展示交流員（女性はグレーのチェックの制服を着ています）の説明はわかりやすかったですか？面白い話を聞けましたか？
3. 館内には、「協力員」と呼ばれる「ボランティア・スタッフ」がいて、赤色のスタジャンを着てイベントなどを職員と一緒に実施しています。あなたもなってみたいですか？
- I 博物館に行く前に、情報は入手できましたか？
1. 県立博物館のホームページを見た方にお聞きします。知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？また、ホームページではどのような情報を知りたいと思いますか？
2. 博物館に来る際にどのような広報をご覧になりましたか？○をつけていただけますか？（複数回答可）

- ・ホームページ ・かいじあむ通信「交い」 ・ちらし ・新聞 ・テレビ ・その他 ・フェイスブックやツイッター
- 3. 博物館では今年から公式フェイスブック (kaiseum.ypm) ・ ツイッター (kaiseum_ypm) をはじめました。ご存じでしたか？ ご存じの方は、その感想もお聞かせください。
- 4. 山梨県内の博物館が連携した「ミュージアム甲斐ネットワーク」のホームページが公開されていますが (<http://www.museum-kai.net/>)、利用したことがありますか？ 知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？

J 最後に、これもぜひお聞きしたいところです。

1. 館の愛称は、「かいじあむ」。名前の感想は？
2. 入館料（常設展、企画展）は適当ですか？（高校生以下は無料となりました）
3. 1年間、何回でも博物館を利用することのできる定期観覧券や美術館・文学館・考古博物館との4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）があることを知っていましたか？
4. 定期観覧券や4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）を利用したいと思いませんか？
5. 以前に来館したことがある方、博物館のサービスが以前よりよくなっていると思いませんか？ どんな点がよくなったのか、または悪くなったのか、ご意見があればお聞かせください。
6. 博物館にきたことでもっと山梨県を歩いてみたい、観光してみたいと思いませんか？
7. もう一度、この館に来たいですか？
8. 通信簿ツアーは、博物館がもっと利用しやすくなるよう、皆様のご意見をうかがうために毎年実施しています。質問項目が多くご迷惑をおかけしますが、通信簿ツアーが他の博物館・美術館にも、もっと広まればよいと思いませんか？

その他、ご意見がございましたらご記入ください。

(2) 通信簿ツアーの結果

■通信簿ツアー評価結果

	回答者情報	回答数	評価者No.
	年代		
	小学生	8	
	中学生	6	
	10代	18	
	20代	21	
	30代	38	
	40代	53	
	50代	45	
	60代	41	
	70代	7	
	80代	1	
	90代	0	
	無回答	62	
	性別		
	男性	101	
	女性	129	
	無回答	10	
	来館回数		
	初めて（1回）	67	
	2～5回	117	
	6～10回	19	
	11回～	19	
	住所		
	県内	40	
	県内（甲府）	45	
	県内（峡東…笛吹・山梨・甲州）	36	
	県内（中北…甲斐・南アルプス・韮崎・北杜）	47	
	県内（峡南）	4	
	東部（大月・上野原・都留）	0	
	富士北麓（富士吉田・富士河口湖）	2	
	県外 ※夏のみ設問	10	
	県外（関東）	32	
	県外（東北・北海道）	4	
	県外（中部）	5	
	県外（近畿）	4	
	県外（中国・四国・九州）	0	
	県外（海外）	0	
	交通手段		
	電車	5	
	バス	3	
	自家用車	216	
	タクシー	3	
	徒歩	1	
	原動付自転車 ※秋のみ設問	1	
	無回答	8	
	来館目的		
	企画展	99	

	常設展	0	
	イベント	5	
	観光	5	
	学習、調査	8	
	その他（夏：スタンブラリー、体験、パブリックビューイング、旅行の途中 など 秋：（県民の日、見学、家族・本人が博物館好き、歴史、展示、企画展、ジオラマ、知人の勧め、仕事、授業課題、通信簿ツアー、出品資料、一度来たかった）	47	
	同伴者		
	1人	25	
	家族	171	
	友人	9	
	団体	4	
	その他（夏：実習生、秋：仕事で施設の人たちと）	3	
A	山梨県立博物館（かいじあむ）に到着するまでの、道のりは順調でしたか？		
A01	博物館までの道のり、迷わずに来られましたか？		
	はい	135	
	いいえ	7	
	【ご意見】		
	高速に乗る道とまちがえた。		27
	看板は充実していました		31
	かんばんがあった？みつからなかった。		69
	HPでチェックしてきたので分かりやすかったです。		112
	看板がわかりやすく、初めてでしたが迷わず助かりました。		127
	受付の方がすぐ教えてくれました		152
	20号から入って最初の信号の手前に案内看板があるとわかりやすいと思います。		165
	何回かきたことがあったので		180
	甲府中心にあったほうが都合はいいです。		185
	2度目なのでそんなに遠く感じませんでした。		196
	ナビでしたが、うらからきてしまったので、道がちょっと狭かったです		211
	成田交差点から入って細い道を廻ってしまった。		214
	ナビで来たけど入口でまちがえた		215
A02	最寄り駅のJR石和温泉駅からいらした方、バスの便はよかったですか？		
	はい	2	
	いいえ	2	
	利用していない	61	
	【ご意見】		
	入ったらすぐ声をかけてくださり案内してくれて良かったです。		152
	石和駅、9時43分の表示、4分おくれで二人乗車。運転手がすこし山梨のことをはなしてくれた。		190
	たまたまタイミングよく乗れたが、便が少ない気がします		204
B	いよいよ館内に入ります。		
B01	チケット売り場はすぐにわかりましたか？		
	はい	216	
	いいえ	6	
	【ご意見】		
	展示室に向かうルートにあるといいと思う。		3
	わかりにくい		128
	入口からチケット売り場まではなれすぎ。		138
	人がいなかったのかわからなかった		180
	県民の日だから		187
	何度も来ているから		199
	建物に入ったらすぐにご案内してくれて分かりやすかったです。		204
	左か右か？		234
B02	受付（総合案内）や案内スタッフの対応はいかがでしたか？		
	よい	176	
	ふつう	54	
	わるい	1	
	【ご意見】		
	特別展を見ない場合も通常の対応をしてほしいです。		20
	どこにいけばわからない所、やさしくあんないしてくれた		22
	混んでいて、お疲れの様子でした。		93
	常設展の3Dメガネが足りないときの男性（メガネをかけた）対応がよかった。		110
	チケットの案内を入口でしてほしい		138
	パンフ（9月～12月）の展示の物の東京配布をしつもんして、答えてくれた。		190
	すぐ近寄ってきて詳しく説明してくれる人もいれば、小声で愛想のないな…という人もいました。		204
	親切でした		227
B03	かいじあむ通信「交い」や常設展・企画展のパンフレットは使いやすいですか？		
	はい	162	
	いいえ	14	
	【ご意見】		
	少し見づらいです		20
	未使用		50
	使っていない		72
	すこしわかりづらかった		89
	知らない		101
	おしゃれ、デザインがいい		138
	もらっていない		146

	「交い」は6月発行のものをもらいましたが、新しいものがあつたか分からなかったです。ないならもう少し頻繁に発行したほうが◎かも。		204
	よくわからない		224
B04	入場料が必要なところと、そうでないところの区別はすぐにわかりましたか？		
	はい	164	
	いいえ	37	
	【ご意見】		
	もう少し明示がほしい		3
	少し迷います		10
	なぜ？別料金か？		93
	ちょっと分かりにくいかも		112
	企画展のみの入場料がわかりにくかった		117
	係りの方がやってくれました		131
	子どもが無料であることを大きく外に書いてあると入りやすいと思いました。		144
	入ってどこにいけばいいか、わからなかったと思う。		180
	県民の日なので		187
	受付（？）にスタッフさんが立っていて分かりやすかったけど、もう少し大きい声ではきはきと親しみやすく話しかけてくれると嬉しいです。		204
	有料のところはわかりやすく		232
B05	途中で館外に出ても、当日なら再入場できますが、そのことはすぐにわかりましたか？		
	はい	85	
	いいえ	120	
	【ご意見】		
	出口の案内を見るまでは知りませんでした。		1
	看板がありわかりやすい		10
	スタッフの方が教えてくれた		18
	受付の方が教えてくれました		72
	知らない		101
	知っていた		109
	口頭で受付でもうすこし、説明があってもいいかも		120
	教えていただいた。		144
	せつめいがないからわからなかった		180
	出口に書いてあったので分かりました。		204
	初めて知った内容です		227
	最初に入るときに再入場できることが分からなかった。一旦出る出口で再入場を知った。		231
	再入場はスタンプを押すなど対応すればわかりやすい		232
	県民の日なので、無料で入れました。		236
B06	館内マップやサイン（案内表示）はわかりやすいですか？		
	はい	184	
	いいえ	28	
	【ご意見】		
	少し表示は多すぎ		10
	多すぎてわかりにくい		18
	少しゴチャゴチャしているように感じます。		20
	少しわかりづらい		166
	くらい		168
	ふつう。日本語しかないところも多い点は難。		204
	少しわかりにくいところがあります。		205
	ちょっとわかりづらいことがありました。		211
	案内表示のみ、もう少し明るく見やすくしてほしい		238
B07	エントランス（入り口）にいろいろな掲示がありますが、気づきましたか？気づいたものに○をつけていただけますか？（複数回答可）ご意見もあればお聞かせください。		
	次回企画展とイベントの案内	119	
	館内の禁止事項の案内	30	
	県立博物館紹介の新聞スクラップ	33	
	エントランス中庭（石舞台）の説明案内	29	
	常設展のおすすめ資料	41	
	気がつかなかった。	29	
	【ご意見】		
	もう少し気づきやすい工夫が必要と考えます。		75
	企画展を見に、そのまま入ってしまいあまりみていませんでした。		109
	チケット売り場へ直行したのであまり見る余裕はなかったです。		204
	入口はほとんどみずに中に入りました。		211
B08	広いエントランス・ホールは無料ゾーンです。これまでもいろいろな形で利用していますが、「こんな利用方法がよかった」というご意見や、「こう利用したら？」という提案があったらお書きください。		
	【ご意見】		
	例えば県内の公立校の部活（吹奏楽部など）を招いたりして演奏会などどうでしょう。（展示室が近いので厳しいかもですが）		1
	フリーマーケット		5
	夏休みの子ども勉強会。ワークショップの開催		61
	無料とはわからなかった		64
	ペーパークラフトは良い企画と思いました。		75
	広くていい		83
	よいと思いました。		93
	館内レストランがないので、飲食店舗を増やしてほしい。		94
	けいしょくがとれる		121
	暑いとき近くの方がすずめる場として活用したらよいと思った		144

	ブックコーナーのつみき		152
	初回なので全体像がわからないので		187
	今日行っていた「能楽体験」はとても楽しそう。「氷の国やまなし」の展示をもう一度してほしい。		231
	季節に合わせたイベント		232
	今の使い方がバラエティにいろいろ企画できてよい		235
C	館内は快適ですか？		
C01	資料保存のために館内の温湿度を一定にしていますが、館内の温度は快適ですか？		
	はい	222	
	いいえ	7	
	【ご意見】		
	館内が定温度に保たれていることを広く告知する。その上で防寒着等の準備をしてもらう		11
	寒かったです		56
	後半、少し肌寒かったです		70
	長くいるとちょっと寒い。		116
	寒かった		117
	寒い		138
	少し温度が低い		140
	さむい		141
	10月頃？に来たときは暑かったですが、今日は丁度良かったです。		55
	もう少し明るくしてほしい（目の悪いひとのために）		58
	少し乾燥気味？		75
C02	暑さ対策、寒さ対策に案はありますか？		
	【ご意見】		
	うちわをお配りするのはどうでしょうか。		1
	うちわを配る		3
	特になし。冷房温度も適切だと思います		72
	特になし。		93
	ミストシャワー		98
	エントランス周辺などに夏は夏らしい演出があればもっと良い。日本らしい美しい、見た目や音など		116
	なし		121・146
	入口までの間に日影があるとよい		128
	博物館はいつでも●℃！とうりだすべき。電通ならおもしろい案内表示期待できそう		138
	少しかんそうしていた		10
	なし		13
	よい		15
	うちわ、毛布を用意する		31
	良い		36
	ちょうどいい		45
	うちわやホッカイロを入口で配る。		55
	特になし		78
	「館内は○○℃設定してあります」みたいなことを表示してみる		82
	寒さは、ところどころにストーブをおく。		83
C03	小さなお子さんが楽しめそうなところやサービスはありましたか？○をつけていただけますか？（複数回答可）ご意見もあればお聞かせください。		
	積み木広場	49	
	キッズライブラリー	58	
	鉄道模型	18	
	映像コーナー	51	
	ない	22	
	その他（夏：ペーパークラフト 秋：手漉き和紙の体験）	2	
	人類と宇宙ワークシート ※夏のみ	4	
	【ご意見】		
	寺子屋の遊びスペースがちょっと狭い		18
	昔あそびや生活風景がわかり、写真もOKなのでとても思い出になります		20
	売店		126
	展示をしている高さがひくめ		136
	宇宙人		144
	？		146
	企画展の入口に工作があり、工作をすぐに見たくなり、時間がかかり、展示を観る時間がほとんどなくなってしまった。所要時間を大きく表示してほしい。		149
	楽しそうだった！	31	
	楽しそうに遊んでいました。	55	
	ゲームのコーナーは楽しく、歴史について学べるので良い。	83	
	クイズラリーが楽しめた。広い広場があるので、外でクイズラリーができるとおもしろい	90	
C04	障害者の方に対応したサービスは充実していると思いますか？		
	はい	101	
	いいえ	14	
	【ご意見】		
	展示室に段差がないので良いと思います。		1
	段差がなくてよい		10
	わからなかった		11
	？		31・62 140・146
	視覚が悪い方へ、点字、導線をわかりやすく		71
	わかりません		93
	わからない		101
	あまり気にしていませんでしたが、そういえば段差がなかったような気がします。		112

	わからない		133
	車椅子などもあってグッド		180
	あまり外国語表示がみられない		185
	車椅子で通りにくそうな所や順路へ戻るのが少しめんどうそうだと感じました。説明書きやパネル面画が低めだった点は良いと思いました。		204
	よくわからない		224
	段差があまりないからいいと思う		231
	バリアフリーで車イスでも通りやすくつくられているのでよい		232
C05	外国人の方に対応したサービスは充分だと思えますか？		
	はい	57	
	いいえ	39	
	【ご意見】		
	英語のキャプションの対応があってもいいかと。		1
	言語を話せる人がいるといいと思います。		3
	？		6・31・121
	ぱっと見ではわからない		11
	わからない		20・48・51 61・93・133
	案内がすべて日本語と英語だったので		56
	外国人の方がいなかったのではわからない		57
	説明が日本語		71
	通訳さんがいるといいですね		86
	外国人の目でみていなかったのではわからない		110
	△		128
	英訳が…		143
	外国語の表示がないように思った		144
	よくしらない		180
	？		181
	展示品の名前が英訳されたものはいくつかあったが、説明が日本語ばかりだと思いました。		204
	英語の表示が無い		227
	音声ガイドがあってもやはりわかりにくい（同化していた）まだまだ表記できる場所がありそう、（説明など）		231
	音声ガイドわかりづらい。英語表記の増加、多言語、ピクトグラムでわかりやすく。		232
C06	館内に休憩できるスペースや椅子は充分ありますか？		
	はい	136	
	いいえ	45	
	【ご意見】		
	学習展示室内にも椅子があったらいいかも		3
	△		6
	つかれたとき、すぐにすわれて楽だった。		22
	？		31・181
	ちょっと少ない		34
	企画展のときは、椅子が少ないように感じた。		38
	もう少し、展示館内にあると良いと思います。多人数のすわれるソファがもっとあるといいと思います。		61
	もう少しほしいですね		93
	気がつかなかった		98
	わからない		101
	大勢入館すると少し不足		116
	もっとたくさんあればよい		156
	つかれたときにすわれた。数もあっていい。		180
	たくさんあった		185
	よくはいりよされている。東京の混雑さがうそのよう。いいね。		190
	トイレが少ない。少ない見学時間でトイレの待ち時間はもったいない		199
	ご飯を食べられるテーブルがもっと室内にあると嬉しい。室外のテーブルレストランススペースは寒かったです。		204
	特別展は充分でした。常設がやや少ないように感じた。		223
	少し不足		228
	もう少し増やしてほしい		231
	エントランスには、イスが多いが、中に入ると順路がおわるまですわれないので、ところどころにちょっとしたイスがあるとお年寄りも休みながら回ることができると思う。		232
	館内でお弁当が食べられるスペースがほしい。理由は、夏の暑さ、冬は寒さをしのげる。雨もしのげる。		239
D	さて、展示室です。（常設展示／鑑賞・学習型展示について）		
D01	まず目に入るのは、巨大な山梨の衛星写真（「山梨の舞台」）。自分のまちが見つかりましたか？		
	はい	105	
	いいえ	47	
	【ご意見】		
	博物館があるのはよかったです。正解がわかるとおもしろいですね。		31
	神奈川なので		72
	子どもといっしょにクイズをしながら宇宙のことについて勉強になったことがよかったです。		99
	ざっくり見たので探しませんでした。すみません		112
	すごい！		180
	印刷がうすい。暗い		199
	だいたいこの辺…？という感じでした。		204
	△		221・222
	地図がよめなため。でも見つかったら、おもしろかった		223
	身延町さがしてわかりました		231
	立体的で見つけるのが楽しかった。		232

D02	常設展示室内では、2か月ごとに資料の展示替えを行っています。昨年度の通信簿ツアーの結果をふまえて、常設展のおすすめ資料を紹介したパネルがエントランスおよび展示室の入口に表示されていますが、パネルに気づきましたか？		
	はい	79	
	いいえ	60	
	【ご意見】		
	見ていない		101
	ちょっと分かりにくいと思いました。読まなきゃいけない部分が多いと感じました。		204
	2回目でわかった。みるととても素晴らしいパネルだった。		231
	入場口に気をとられてみていなかった。		232
D03	常設展はどのテーマから見ても良いように、展示室内には厳密な順路は設けられていません。それでも、やはり順路があったほうが見やすいという方のために、展示室内の地図がパネルやパンフレットに表示されています。展示室内をめぐる際、迷われてお困りになることはありましたか？		
	はい	64	
	いいえ	78	
	【ご意見】		
	△		27
	トイレがちょっとわかりにくかったです		72
	番号順にみなかった		187
	年代順に見たいので順路をもう少しわかりやすくしてほしい		199
	行き止まり、通り抜けできないのかー、と思ったことが何回かありましたが、不便するぎりというほどではありませんでした。		204
	少しわかりにくい		220
	少々		221・222
	入るところまちがえた		223
	順路がわかりにくい		238
D04	常設展夏のテーマ展は夏：「かいじあむ動物ワールド」 秋：「かいじあむ定食、召し上がれ」ですが、おもしろかったですか？		
	はい	93	
	いいえ	17	
	【ご意見】		
	こまかいものにも動物がいておもしろい		10
	はいっていない		15
	アイデアはよいと思う。パンフレットの場所がわからない（受付でいってくれない）		20
	ふつう		24
	見なかったです		72
	身近なテーマで楽しめた		137
	土言う物と展示物の関係がよくわからず。シートをもらってもやり方がよくわかりませんでした。		142
	緑日の写真が懐かしかった、私が子どもの頃は緑、ピンク、黄のひよこが売っていた。		149
D05	展示品のタイトルや解説類の文字は、見やすさとともに、展示品の大きさなどに合わせて調整しています。文字の大きさはちょうどよかったですか？		
	はい	120	
	いいえ	10	
	【ご意見】		
	ガラスに貼ってあるキャプションの文字が少し小さいと感じました。		1
	デザインが目をはく		10
	少し小さい。		20
	日本語は縦書きの方が読みやすいです。		55
	もう少しキャプションを大きくしてほしい。フリ仮名をつけてほしい、		86
	見ていない		101
	自分的にはよかったが、おとしよりはわからない		180
	小さい、暗いのでよくみえない		199
	おおむねちょうどよかった。たまに小さいと感じました。		204
	細部は少し見にくいかな？		224
	もう少し大きい方がいいかも		230
	調整しているのがとてもよくわかった		231
	年表の文字がすこし小さい		232
D06	室内にはジオラマの下引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。		
	はい	118	
	いいえ	6	
	【ご意見】		
	引き出しはよい仕掛けだとおもいました。		31
	センサーのやつが難しかったです		57
	引き出しは指をはさむ危険も多いため、もう少し安全な仕掛けがよいかと思います。		61
	引き出しは終盤にきがついた		87
	見ていない		101
	すばらしかった		123
	タッチパネルは分かりづらい、引き出しは、あまり有効な展示方法ではないと思う		126
	他の博物館になくてよい		137
	おもしろかった。		180
	たまに見逃してしまいました。とくに引き出し。		204
	面白かったです		221
	おもしろかったです		222
	タッチパネルの解説わかりやすかったです		223
	説明してくださるのでよかったです		224
	引き出しがわかりにくかったけど、分かったとき、全ての引き出しをあけました。今は思いつかないけれど、もっとユニークな仕掛けをつくってください。		231

	楽しみながら学べる		232
D	展示は楽しめましたか？（常設展示／体験型展示について）		
D07	衛星写真「山梨の舞台」の奥にあるにぎやかな展示場は、実際の資料に触ったり、いろいろなことをゲーム感覚で楽しめる体験コーナー「歴史の体験工房」です。12か所の「現場」がありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。		
	はい	112	
	いいえ	3	
	【ご意見】		
	解説員がいてもいいのでは？		89
	展示物が劣化してしまうから照明を少なくしているのかもしれないが、とにかく薄暗くて老眼の目には良く見えなくて、せっかくのジオラマが残念！！		193
	調査の現場が見れるのはおもしろかった。		204
	子どもだけでなく、大人も楽しめる展示はとてすきです。		231
D08	体験型展示に新しく「かいじあむ寺子屋」がオープンして、体験イベント「遊ぼう！学ぼう！寺子屋ひろば」などを開催しています。これまでに利用された方、楽しい体験ができましたか？また、「かいじあむ寺子屋」でこんなことができたなら…というご意見がありましたら、お寄せください。		
	はい	58	
	いいえ	5	
	利用していない	47	
	【ご意見】		
	小さい頃あそんだ覚えがあります。		10
	体験をできる機会がもっと増えると良いです。		61
	人がいなかった		89
	落語		138
	時間が無くて残念		221
	時間が無くて		222
	昔の体験をできる場は私たちのような現代っ子に不足している場です。もっとつづけてほしいです。		231
D09	体験型展示のコーナーだけは「写真撮影可」ですが、そのことに気づきましたか？		
	はい	84	
	いいえ	39	
	【ご意見】		
	もう少しわかりやすい展示がほしい（他の展示物をじゃましてしまうけれど）		231
	表記をもっとわかりやすく		232
D10	展示理解の手助けとなる解説グッズ類は、充実していると思いますか？		
	はい	92	
	いいえ	10	
	【ご意見】		
	どろめんこ、高いところ2段目がみえませんでした		59
	とても充実していると思う。盛りだくさんで全部をみきれない。要所要所ガイドがあるとわかりやすい		64
	ルーペやオペラグラス		199
	日本語以外の解説グッズ。		204
	混んでいるときはあまりじっくり見ていると他の方に申し訳ないかなと…複数ヶ所あると助かりますが…。ムズカシイですね。		222
	アナログな感じのモノも良いかな。		224
	水の展示の補足説明のパネルいいと思いました。また、学芸員さんが自ら説明や補足をしてくださると、とても分かりやすく、はなしや興味をよもてました		231
D	展示は楽しめましたか？何かを学ぶことができましたか？（企画展示について） 夏：「人類と宇宙」展 秋：「甲府徳川家」展 を開催中です。		
D11	今回の企画展は面白かったですか？よろしければ、どんなところが面白かったのか、感想も聞かせてください。		
	はい	171	
	いいえ	5	
	【ご意見】		
	パネルが子どもが見やすい高さ。		2
	キトラ古墳石空再現が実際に入れて中をみれて面白かった。寝れるような仕掛けがあれば収められた。		11
	ウルトラマン展示		15
	貴重な資料やくわしい説明がありとても勉強になった。すばらしかった。		18
	服や宇宙のせつめいがくわしくてよかった。興味がわくようになってんじだった。おもしろかった！		22
	ビデオが見れてわかりやすかった		23
	若田さんの食事VTR		25
	山梨との関わりを見ることができて興味深かったです		31
	キトラ古墳		34
	ものにさわれるのがおもしろい		35
	ロケットやウルトラマンなどの大きさが子どもにもわかるように、横に人間や建物の模型があればよかった		38
	写真をとれるのがよかった。はやぶさと映像の展示が楽しめました。		49
	子どもにはむずかしい		53
	宇宙服、宇宙食、隕石など実物で見られてよかったです		56
	クイズよかった		57
	ロケット発射時の音響に関する映像資料がおもしろかった。江戸時代につくられた天文図に感動した。		70
	ゲームがあつたり家の近所の博物館より見て回るものも多く楽しかったです。		72
	宇宙服の比較が興味深かったです		74
	宇宙食		78・79・81
	キトラの再現展示		85
	クイズがよかった。映像や動く小道具がもっとたくさんあるとよいと思いました。		89
	児童たちは昔のくらしが楽しかったようです		98
	昔の書物などなかなか見られないので貴重でした		109
	クイズラリー		110

	実物大の展示が迫力あってよかった。子どもに良い知る機会になること。内容が盛りだくさん。充実していると思いました。		116
	ロケットの発射		117
	クイズに答えながら見学できたところ		121
	人工衛星打ち上げの日だったので。		122
	はやぶさのレプリカはハクリョクがありました。		125
	good ワークシートもよい		128
	キトラ古墳		138
	実物を直接見る機会ができておもしろかったです		142
	クイズがあったので読んで学びになった		144
	江戸時代のものなど、博物館らしい展示があったところ		148
	宇宙についてはあまり企画がなかったので楽しめました。		149
	子供には難しい		157
	検地帳など大切にしていきたいものと思った。		167
	「徳川家」の展示だからこういう内容だろうが、町人の暮らし、経済活動もみてみたかった		172
	検地帳がのこされていることにびっくりしました		176
	ちょっと言葉が少なかった。		180
	甲府、山梨の資料がしっかり展示されたことにおどろきました。		185
	山梨県民が6代を知らないわけがわからなかった。1、山梨に全不在→致命的だね。2、在位がみじかい。3、御三家のみが将軍という先人感がうちはらわれてよかった。それにしても4～8才、家継はかわいそうですね。		190
	解説がわかりやすかったです		195
	面白いというより、良かったです。何代前か祖先が何らかのかたでかかわっていたようで…		196
	身近な感じがしました。		203
	「影うすい」とおもっていたが6代、7代将軍について知れたことが良かったです。家宣や白石のつぶやきもおもしろかったです。		204
	能画面の音を大きく。聞こえない。		207
	柳沢時代のときに郡内が組み込まれたことがわかったこと。		216
	甲府と江戸のつながりを深く知りました。初めてきましたが発見もあり、新鮮でした。		220
	よかったところ、写真の撮影、展示の仕方、パネルあそび。山梨に関連がありながらも初めて知ることが多かった。パネルがあそび心があっておもしろく、様々な展示であきなかった。		223
	ふつう		225
	武田家没後の様子がよくわかった		226
	徳川と甲府を知るきっかけになりました		227
	とても全ての展示に驚いた。もう一度してほしい。		231
	徳川さんについてそこまでよく知らなかったのを知るきっかけになった。		232
	甲府徳川のおりから吉宗まで、時系列順になっていて流れがよくわかりました。将軍のデフォルメイラストがかわいかったです。		236
	クイズラリーを子どもが喜んだ		239
D12	(夏) 今日の企画展をご覧になって、何か新しい発見をすることができましたか？発見があった方はそれはどんなことでしたか？		
	はい	81	
	いいえ	10	
	【ご意見】		
	日本書紀の時代から星の記述があったこと。今では知られていない様々な星座があったこと。		1
	一口にスペースシャトル、人工衛星といっても色々な形があることを模型で知れた。		2
	宇宙について知らなかったのので全体的に新たな発見があった		3
	宇宙のしくみあまりしらなかった		22
	いん岩に実際にさわり、こんなに大きいんだと思った		23
	若田さんの書		24
	H2ロケット全般		24
	46億年前の物質が今もあること。隕石にさわれた。		27
	じっくり見たかったのですが、基本子守りなので、自分のためのことはできず。		44
	星の寿命		57
	日本ではかなり昔から宇宙や天文についての記述があり、認識をしていたことに驚きました。「日本書紀」など。		58
	宇宙服の機能		61
	固体ねんりょう、		69
	いろいろ		71
	宇宙服などの模型で実物の形がわかった。		75
	ロケットの音		78・79
	武田信玄と天体とのエピソード		85
	オール撮影可はとてもよかった。		86
	宇宙服の構造がわかった		89
	人工衛星のこと		106
	昔の書物について		109
	あまり宇宙についてはふれる事がないのでほとんど新鮮でした。宇宙服の材質やはやぶさ関連の大きさは驚きで面白かったです。		112
	宇宙に様々な目的で衛星、探査機が活躍していること		116
	宇宙のすごさ、はやぶさの実物大を見られた		117
	宇宙食にラーメンがあったこと		121
	人工衛星のこと		122
	宇宙という最新科学や技術が発展していく中、宇宙の歴史ということで昔の天文学等の展示は面白かったです。		125
	県内で関係している情報があってよかった		128
	キトラ古墳に星座があったことが興味深かった		130
	学芸員の方の説明がとても良かった。中国の天文図など		133
	子どもには文字が多くてわかりにくかったと思う。対象は小学生、中学生にしてもっと楽しめる内容であればよいのかなと思った。		144

D12	(秋) 展覧会の冒頭で、たくさんの検地帳を展示しています。これだけ多くの、そしてさまざまな地域の検地帳を一堂に展示するのは、当館では初めてです。展示を見て、あなたはどんなことを思いましたか？	
	【ご意見】	
	すばらしいものが残ってくれたものだ	167
	これだけ残っていることにおどろいた。	169
	きれいにこれだけのものが保管されていたことにおどろく。	170
	大量の史料、びっくりした。自分が住んでいる地域の検地帳を見たいと思った。現在の地名は当時からあまり変わっていないのは意外だった。右左口は「祖母口」だったのか？	172
	数の多さに驚いた。税の取立ての厳しさというか、さを感じた	173
	検地帳が数多く残っていることは感心しました。県内在住者としては、地域の検地帳の名がわかるのもっと親近感がわくと思いました。何か、地域の名称のわかるようなことがあれば。	178
	自分が住んでいるところの検地帳がどこにあるのか、さがすのに苦労しました。できれば昔の地名も大きく表示（目印）してくださるとわかりやすかったのかなと思いました。	181
	江戸時代から当地の方がしっかりと生活していたこと。官僚が正確に実直に仕事をしていること。また百姓が死するまで年貢をとられたりしていること等、当時の社会が生々し、資料からわかりました。	185
	迫力あり。1、公地公民以来、田畑の確定は政治の要、国成立の源であることがよくわかった。2、いわゆる年貢の「生かさず、殺さず」があること。70億人の食料確保（いのち）におもいをいたした。・第三節の解説、下から二行目、朝幕関係融和の「朝」を朝鮮とよみとったが、次の解説で八十八姫で朝廷の「朝」とわかった。朝廷とかかいてほしい。	190
	このような資料が残っていることに驚きました。	196
	自分の土地が含まれているかと思うと興味深かった。地域毎につんであるとさらにうれしかった。	199
	自分の育った村もあるのだらうとさがしてみたい気がしました。	203
	こんなに多くを作成するのは大変そう。後世に残すのも大変そう。インターネットとワードのある時代に生まれてよかったなあ。	204
	地域ごとの内容が観たい	207
	多分、明治になって県庁が引き継いだのでよく保存されているのだと思う。県立図書館とは別に（文書館、資料館）を造るべきだと思う。	212
	検地帳全部見ていて、郡内、大月、都留がないことが気になっていましたが、後半でわかりました。	216
	こんなに保存され、残っていることに驚きました。	220
	よくまあ保存されていたと感心しました。それから展示の際は「さぞ大変だったのでは？」と思いました。	222
	インパクトがあつてよいと思う。撮影可にしたのも◎。驚いた。う右大納？ことばがわからん	223
	これだけのものを保管してきたのがすごいと思います。こんなにたくさんあるとはしりませんでした	226
	たくさんでおどろきました。この時代があつたから現代の土地が成立しているのですね	228
	江戸時代の山梨県は幕府にとって重要な地であつたことがわかった	230
	この本は、どこからあつめたのか。江戸時代の資料はかなり少なく、貴重だといわれているが、多くあるとその町の当時の様子をより深く知ったりできる。その点に関して、多くの資料がその集落ごとに残っていることがすごい。	231
	ここまで本をてんじしてあるので、めずらしく	232
	圧倒されました	234
	おくこんなにたくさん保管していたなあと思いました。	236
	すごい	237
	スタンプラリーのような子どもが楽しめるものがほしい	239
D13	今後、どのような内容の企画展の開催を希望しますか？	
	【ご意見】	
	山梨と「海」	3
	山梨とどこか遠い意外なつながりなど	10
	常設展のキャッチコピーに「広重」とあつたが作品数が少ないので歌川広重を取り上げた企画展が見たい。	11
	説明VTRの音量が小さすぎるように感じました。もう少し調節していただきたい。	15
	生物について	23
	恐竜	34・35・47
	質問が多すぎる	41
	展示している内容が少なすぎます。上野の国立科学館の常設より、内容が薄くがっかりした内容です。気合を入れて展示内容を増やしてほしいです。	42
	人体の不思議など	56
	プラネタリウム	57
	最近、多発している大雨や巨大台風など異常気象について	58
	お城について、富士山と八ヶ岳について、昔の学校について、電話やTVの歴史	61
	次回の甲府徳川家はたのしみにしている。	64
	楽器とか体験もまぜて	69
	武田信玄が大好きなので、もっと詳しく知りたい。あとは山梨から見える星空とか。	72
	円谷プロ展、松本レジ展	86
	恐竜、人体	89
	宇宙とか太陽系の企画をきたいします	93
	恐竜、深海と生物、巨大生物、惑星、恒星、昔の生活体験、昆虫、世界の国々	94
	日本書紀の頃から天文学の文書が残っていたことにビックリしました。	105
	人工衛星のこと	107
	企画展には期待しています。アニメの企画展、戦国武将、ゲーム・アニメ、神、深海生物、ロボット	116
	水の中の生き物	121
	武田家家臣とその後、	126
	青少年に夢を与えられる企画、今回のみちびきのパブリックビューイングは良いと思います。	128
	化石、鉱物、岩石、元素、北朝鮮のミサイル開発について	136
	戦前の甲府のまちなみ（明治から昭和初期？）、早川町の歴史、南アルプスの山々とリニア	138
	縄文時代の山梨についての企画展など	181
	このような人々のくらしが政治と結びついてわかるような展示をお願いしたい	185
	県民や近隣住民が未知、認識不足なことを発掘し、提起展示をお願いしたい。来年1868年より150年。維新歴史の宝庫「山梨」にキタイしています。	190
	武田氏とその家臣の愛刀や武具がみたいです	204
	歴史が好きなので、各時代の山梨に関して順に知りたいなと思います。	222
	見る物、もりたくさんでとても見切れません。楽しかったです。	224

	地元、山梨県の歴史がわかるような展示		226
	山梨の歴史・文化による企画展		227
	山梨県の歴史、ワインなど地域の産業について、昨年までやっていた庭を含めたクイズはおもしろかった ので次回はやってほしい。		229
	過去の展示会をもう一度やってほしい。また、私たちが住んでいない、生きていない時代の展示は、これ からしてほしい企画展です。		231
	山梨の郷土料理とその歴史		232
	甲府の歴史		237
E	調べものには「資料閲覧室」や「地域インデックス」をご利用ください。(もっと知識を深めたい方は、「資 料閲覧室」へ)		
E01	資料閲覧室は誰でも自由に入れますが、入ってみましたか？感想がありましたら、お聞かせください。		
	はい	40	
	いいえ	64	
	【ご意見】		
	交流員の方にすすめて頂いて利用しました。		10
	資料閲覧室に20分ほど立ち寄ったが、展示テーマにそった本が開頁され興味をみたとすことができた。ここ に寄らずして、博物館に来たというべからずの感あり。メガネをかけた司書さんもいねいに席をはずし て応接してくれた。		190
	入りにくい雰囲気だったのでスルーしました。		204
	とても多くの本があり、山梨のことに関してなら、ここにくるのはありだと思う。		231
	多くの本を読むことができ、調べ物をするのにもってこいだと思った。		232
E02	古文書の即日閲覧（申請すれば、その日のうちに博物館収蔵の古文書を見ることが出来るサービス）など、 博物館の図書や資料の閲覧手続きはわかりやすいですか？		
	はい	34	
	いいえ	39	
	【ご意見】		
	利用なし		204
	？		221
	△		222
	知らなかった		231
	もっと表記してほしい		232
E03	館内での「古文書相談日」が開かれていますが、知っていましたか？		
	はい	10	
	いいえ	44	
	【ご意見】		
	古文書はもっていないけど		231
E04	もしお宅に古文書があれば、相談してみたいですか？古文書以外にも相談してみたい内容がありましたら、 お聞かせください。		
	はい	39	
	いいえ	38	
	【ご意見】		
	山梨県の歴史Q & A、古文書相談日にあわせて、聞きたいことが聞ける日		126
	古文書とか古資料代官の巡回について		167
	家にありませんけどおもしろそう。		204
	知らなかった、こんどつかいたい		231
E05	「甲州文庫」等のデジタル画像を見ることが出来る検索端末（パソコン）を知っていましたか？よろしけ れば、使い勝手の感想も聞かせてください。		
	はい	23	
	いいえ	53	
	【ご意見】		
	使いやすいです		3
	県内にいろいろな古文書があると思う。もっともっと残しておいてほしい		167
	ときどき、反応しないのもあってわからなかった		180
	知らない観光地もあったので、いい役割をしていると思う。		231
E	調べものには「資料閲覧室」や「地域インデックス」をご利用ください。(山梨県をもっと幅広く楽しみたい 方は、「地域インデックス」へ)		
E06	博物館周辺のおすすめスポットや、県内各所の観光案内など、情報は充実していますか？		
	はい	60	
	いいえ	12	
	【ご意見】		
	確認していない		98
	博物館に関連するような歴史的施設などの案内があってもよいのでは		
	リンクしていると思う。		231
E07	常設展や企画展の展示を見て、どこかの地域に実際に行ってみたいと思ったとき、このコーナーは役に立 つと思いますか？		
	はい	56	
	いいえ	10	
	【ご意見】		
	ポスターでおもしろそう！と思えるものがいくつかありました。		204
	県外からきた人などは非常にわかりやすく参考になる。		232
F	ショップやレストラン、お庭散策も楽しめましたか？		
F01	ショップは目玉商品をわかりやすく見せるなど、商品陳列の工夫をしていますが、いかがでしたか？		
	よい	50	
	ふつう	29	
	わるい	2	
	利用しなかった	38	
F02	レジの対応はいかがでしょう？		
	よい	38	

	ふつう	26	
	わるい	0	
	利用しなかった	42	
F03	買ったもの、買いたいものはありましたか。品揃えはいかがでしょうか？		
	よい	38	
	ふつう	40	
	わるい	5	
	【ご意見】		
	企画展と関連しているものが多く、流れで買いたくなる		2
	山梨限定品		10
	思っていた以上の品ぞろえで目移りして迷いました。		112
	あまりほしいと思うものがなかった。値段のわりに		204
F04	(夏) 現在、県立博物館オリジナルグッズとして、博物館の絵葉書と、富嶽三十六景のコースター、マグネット、ボールペンなどがあります。他にどのようなオリジナルグッズや商品があると良いと思いますか？		
F04	(秋) オリジナルグッズとして、甲府徳川展限定のマスキングテープや博物館の絵葉書と、富嶽三十六景のコースター、マグネット、ボールペンなどがあります。他にどのようなオリジナルグッズや商品があると良いと思いますか？		
	【ご意見】		
	ICカードのステッカー		10
	ストラップ		35
	タオル		57
F05	軽食・喫茶コーナー「うらら」が、27年3月22日（日）をもって営業終了しております。不定期ですが敷地内で、パン屋さん、カフェ、ピザ屋さんなどの移動販売が行われています。利用したことがありますか？試した方はご感想を。		
	はい	19	
	いいえ	36	
	【ご意見】		
	定期の方がリピーターが増えるかもしれない		2
	帰りによります。		42
	とても良い。レストランの復活に期待します。		86
	週末、祝日は利用客が多いので、飲食販売を増やしてほしい		94
	パン屋さん、とてもおいしかったです。次回も買いたいです。		127
	パンとコーヒーおいしかった。		130
	ばかばこさんがきたので可愛いパンを買えてよかったです		152
	パンを買いました		176
	パン屋さんで購入しました		187
	屋外テントと食べ物、さびしい。(不潔かんがある)		190
	パンを買いました。他の店にないようなパンがありたくさん買いました。		206
	暖かいコーヒーうれしいです		221
	コーヒーおいしかったです		222
	とても静かな環境、ロケーションランチが食べられるのは嬉しいですが、さい算がとれないんですね。		229
	キッシュおいしかったです。		236
	軽食。コーヒー・紅茶		237
F06	新たな飲食施設の再開は未定ですが、どのような飲食施設があったら利用されますか。また、どのような飲食施設が良いと思いますか。		
	【ご意見】		
	軽食のできるカフェなど。		1
	軽食が出る喫茶屋		2
	カフェ		3
	常設展に関係したメニューがだせる和食		11
	おいしいコーヒーのみたい。甘いもの。		18
	パン屋		23
	前と同じくカフェ的なもの		30
	食事をしたいのであればよい。外にでるのはめんどろ。		53
	アイス		57
	カフェ		61
	軽食、喫茶があるといい		64
	せっかくなら、おいしいものが食べられたら良いです。地産地消		70
	せっかくももやぶどう畑の中にあるので産地のフルーツを用いた喫茶店		85
	ファーストフードの店		86
	フードコートのようなものでもよいと思います。		89
	ここだけのオリジナルの何かがあれば地元産にこだわったり		112
	ハンバーガーやサンドイッチなどの軽食。気軽に入れる雰囲気、価格が良い、山梨のフルーツを使ったパフェなどのスイーツやドリンク。ソフトクリームやミニパフェなどで価格をおさえて。		116
	軽食		117
	軽食かパン、飲み物だけでもよい		120
	ポテトフライなどのけいしよく		121
	一風変わった自動販売機の設置。ハンバーガーとか。売店でカップラーメンの販売、お湯サービス。		138
	ドトール、スタバ等		187
	むりをしない		190
	カフェ。席が多くて一人でも座りやすい店。		203
	自販機の食事コーナー（スキー場によくある）		212
	カフェとかちょっと一息できるお店		221
	軽食やカフェ形式など		222
	カフェ、喫茶店		227
	カフェレストラン		229
	ちょっとした食堂。500円食堂的な？		231
	クレープ、カフェ、軽食		232

F07	オープンテラス（博物館レストランの外）で食事をとることができるのをご存じですか？ また、試してみたい方はご感想を。		
	はい	37	
	いいえ	53	
	【ご意見】		
	あつい		18
	夏はあつくて無理です		49
	おいしかったです		180
	寒そうで使わなかった。		203
	次回は試してみたいです		221
	天気がいいときはいいですね。		231
	寒い		237
	雪や雨をしのげる館内で食事を食べられるスペースがほしいです。		239
F08	建物のまわりの広いお庭と植栽は、博物館の自慢です。毎月「ボランティアによるお庭の見所ガイド」を開催しているのですが、ご存じでしたか？		
	はい	24	
	いいえ	65	
	【ご意見】		
	時間がわかればでてみたい。たまに山梨に返るのが		64
	一度参加してみたいと思っていました。いつもごくろうさまです。		231
	子どもも楽しめる内容のものがほしい。木の話を子どもと一緒に楽しめるようにするなど。		239
G	博物館で行われているイベントや普及プログラムに興味がありますか？		
G01	館長トーク・古文書講座・子ども工房などのイベントプログラムに参加されたことがある方にお聞きします。内容はいかがでしたか？ご意見もあればお聞かせください。		
	よい	22	
	ふつう	12	
	わるい	0	
	参加していない	63	
	【ご意見】		
	ワインイベントがよかった。		229
	とてもいいと思う		231
G02	こんなプログラムがあれば参加したい、というものがありますか？		
	【ご意見】		
	古代、昔の料理の再現など、調理法。		
	きょうりゅうてん		35
	ミサンガづくり		57
	体験型プログラム		61
	子どもと楽しめるプログラム		116
	なし		121
	古文書講座、館長トークほど楽しいレベルでない初心者向けの歴史講座、甲陽軍鑑や甲斐国志をテキストに、今年文学館では「裏見寒話」を読むという講座を開き、けっこうな人数を集めています。		126
	ワイン関係のイベント		229
	こども工房（大人だけど）		231
	ウォークラリー		232
G03	博物館と県内市町村をつなぐための「歴史ウォーキング」に興味がありますか？（県博とNPOで制作した、まちミュウガイドブックをショップで販売中です。）		
	はい	56	
	いいえ	22	
	【ご意見】		
	ぜひ参加したい		10
	子供向けのものがあると良い。子ども、親子で楽しめ、参加できる。		116
	とてもおもしろそう。自分の地をやってみたい。		231
H	博物館で働く人たちと交流できましたか？		
H01	館内スタッフの案内や誘導はいかがですか？		
	よい	88	
	ふつう	31	
	わるい	1	
	【ご意見】		
	クイズの場所を教えてくださいました。		57
	打ち上げ予定の遅延状況をアナウンスすべき		143
	親切でした		187
	人による。		203
	分かりやすく、適格でいいと思います。		231
	私たちの質問に柔軟かついいねいに対応していただいた		232
H02	展示交流員（女性はグレーのチェックの制服を着ています）の説明はわかりやすかったですか？ 面白い話を聞けましたか？		
	よい	88	
	ふつう	31	
	わるい	1	
	【ご意見】		
	お話ししませんでした。		59
	人員が少し少なく感じました。		89
	接客態度が悪いという意味ではなく、「交流」員というコンセプトからすると働きかけがなく残念です		126
	学芸員の方の説明は大変わかりやすく良かった。		131
	2つほど質問したが、いわゆるアンチョコをひらき、こまかく説明してくれた。誠意を感じました。		190
	話さなかった。		203
	相手をみながら対応している風だった。人数もちょうどよい。		223
	おもしろかった。楽しかった。		231

	私たちが困っていると声をかけてくれて教えてくれた。		232
H03	館内には、「協力員」と呼ばれる「ボランティア・スタッフ」がいて、赤色のスタジャンを着てイベントなどを職員と一緒に実施しています。あなたもなってみたいですか？		
	はい	44	
	いいえ	40	
	【ご意見】		
	気がつかなかった？少ない？		89
	遠いので、近くでしたらしてみたいです。		127
	△	72・73	
	おもしろいかも！		231
I	博物館に行く前に、情報は入手できましたか？		
I01	県立博物館のホームページを見た方にお聞きします。知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？また、ホームページではどのような情報を知りたいと思いますか？		
	はい	82	
	いいえ	4	
	見ていない	40	
	【ご意見】		
	目玉展示や来館時にあった方が良いもの（防寒着）		11
	フェイスブックを更新してほしい		86
	過去の展示会について、それで知った。		231
	自分が見たいものがあるか		232
	イベント情報		239
I02	博物館に来る際にどのような広報をご覧になりましたか？○をつけていただけますか？（複数回答可）		
	ホームページ	63	
	かいじあむ通信「交い」	10	
	ちらし	36	
	新聞	26	
	テレビ	16	
	その他	16	
	フェイスブックやツイッター	10	
I03	博物館では今年から公式フェイスブック（kaiseum.ypm）・ツイッター（kaiseum_ypm）をはじめました。ご存じでしたか？ご存じの方は、その感想もお聞かせください。		
	はい	15	
	いいえ	27	
	見ていない	73	
	【ご意見】		
	○○部とそうじゃないツイートの差は何なのか気になります。		203
	楽しく拝見しています		227
	とてもいいと思います。ぜひ連携したい。		231
	女子部の方のとうこうにより、より博物館を身近なものに感じることができた。		232
I04	山梨県内の博物館が連携した「ミュージアム甲斐ネットワーク」のホームページが公開されていますが（http://www.museum-kai.net/）、利用したことがありますか？知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？		
	はい	18	
	いいえ	21	
	見ていない	74	
J	最後に、これもぜひお聞きしたいところです。		
J01	館の愛称は、「かいじあむ」。名前の感想は？		
	よい	72	
	ふつう	74	
	わるい	7	
	【ご意見】		
	よくわからない（語感）		3
	もっとインパクトがあり、わかりやすい名前		19
	意味がよくわからなくて読み間違えたかとおもった		32
	覚えやすいと思います。		116
	いらない。そういう看板を作ること自体がお金のムダ！		138
	いいにくい、ごかんがわるい、博物館でよい		190
	あまり普及していないかも		203
	甲斐とかけていてステキな名前だと感じました。		232
	覚えやすい		235
J02	入館料（常設展、企画展）は適当ですか？（高校生以下は無料となりました）		
	高い	15	
	ふつう	112	
	安い	17	
	【ご意見】		
	高校生以下無料がうれしかったです		57
	よい		70
	子育て世代を安く。子育て応援カードが使えるといい。		138
	これくらいで		168
	気軽に来れる		180
	せめて（県外人も）		190
	宿泊者以外に県内の人にも割引があるとうれしいです		221
	宿泊はあまりしない県内の人への割引もあるとイイナ		222
J03	1年間、何回でも博物館を利用することのできる定期観覧券や美術館・文学館・考古博物館との4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）があることを知っていましたか？		
	はい	52	
	いいえ	98	

J04	定期観覧券や4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）を利用したいと思いますか？		
	はい	43	
	いいえ	85	
	【ご意見】		
	近くに住んでいれば。		31
	価格による		75
	何回も利用するならよいと思います。		109
	△		128
	金額によります		158
	△		221・222
J05	以前に来館したことがある方、博物館のサービスが以前よりよくなっていると思いますか？どんな点がよくなったのか、または悪くなったのか、ご意見もあればお聞かせください。		
	よい	49	
	ふつう	49	
	わるい	1	
	【ご意見】		
	設備の破損や劣化があまり目立たない		10
	前と色々変わっていた		11
	受付の方が前よりそっけなく、寂しい感じがしました。		20
	はじめてです。		31
	展示がかわること		61
	企画展などに合わせていろいろなイベントをすること		109
	なし		121
	展示の説明をしていただけたこと		216
	音声ガイドがあるとは知らなかった。対応がより丁寧になった		232
J06	博物館にきたことでもっと山梨県を歩いてみたい、観光してみたいと思いましたか？		
	はい	93	
	いいえ	14	
J07	もう一度、この館に来たいですか？		
	はい	138	
	いいえ	2	
	【ご意見】		
	すごくおもしろいてんじがいっぱいあった		22
	自由に利用できる場所があるので、外のお庭散策など夏休み中ではなくて人手の少なさそうなタイミングでじっくり来たいです。		112
	企画展が楽しみです。		116
	企画による		138
	ぜひ！		221
	是非また来たいです。		222
	歴史に興味はなかったが、思ったよりおもしろかった。		223
J08	通信簿ツアーは、博物館がもっと利用しやすくなるよう、皆さんのご意見をうかがうために毎年実施しています。質問項目が多くご迷惑をおかけしますが、通信簿ツアーが他の博物館・美術館にも、もっと広まればよいと思いますか？		
	はい ※秋のみ	3	
	いいえ ※秋のみ	0	
	【ご意見】		
	視点が増えておもしろいです		10
	広まれば、博物館の改善に役立つと思う		11
	そうおもいました		31
	子ども向けがもっとあればよい		53
	アンケート多いが楽しかった。書くスペースがほしい。		57
	通信簿の項目が多すぎる。端的にしたほうがいい。せっかくの時間をとられてしまう。		65
J09	その他、ご意見がございましたらご記入ください。		
	【ご意見】		
	駐車場の間の木が高くなると日影が増えて夏には良いと思う。		52
	子どもから大人まで非常に満足のいく博物館。知らない人が多いので宣伝をしたらいい。		64
	このアンケート多すぎです。むり		133
	子どもがいるとゆっくり見られない。例えば、館内で10時から11時の一時間だけ（30分でも）子どもを預けられるといい。一人でゆっくり、夫婦でもみたいね。スタッフが、こーゆー新しい企画考えれば？と思う。展示だけじゃないことを魅力にしたら？		138
	大変素晴らしい博物館でした。時間が無い為あまり見れなかったがとても楽しく過ごせました。		163
	最初見たときと後日見たときでは展示が変わっている		168
	入館したときに匂いが気になりました。何の匂いかわかりませんが、無臭は無理と思いますが、展示物に影響がない程度の香りがあってもよいと思います。ヒノキとかグレープフルーツ		187
	アンケート用紙が立派すぎでは		191
	チェックポイント帳に金を掛けすぎではないかな、こんな立派なアンケート作る必要あるのかな。記入に手間もかかるし		193
	バスで来ていますが、入館までの道が少し殺風景です		196
	とても面白かったです。老朽化で見づらくなった立体の街は残念でした。盛り上げてくださろうとしている館の方々の努力と熱意をとっても感じました。期待しながらまた訪れたいと思います。ありがとうございます。		221
	大変興味深かったです。スタッフのみなさんの熱意がひしひしと感じられました。これからも期待しています。頑張ってください。そして、お疲れ様です。ありがとうございました。		222
	パンフレットに常設展の案内図だけでなく、館内全体の案内図もあると、いいかなと思った。企画展のキャプションの高さが子どもか車椅子の人が見やすい高さだったのもよかった。		225

※「評価者No.」は通信簿の提出者それぞれに機械的に付与した番号であり、同一番号は同一人物の回答によるものであることを示す。
No.1～149は8月11日参加者、150～204は11月20日参加者によるもの。

※「ご意見」欄は、重複意見は集約して掲載した。

■評価結果の分析

平成29年度の通信簿ツアーは、県民の日（11月20日）開催回の参加者が少なく、参加者が多かった昨年よりも全体の回答数は減少した。

通信簿ツアーは、平成18年度に実施して以来、平成29年度で12回目を迎えた。本事業の実施によって寄せられた利用者からの声に対しては、その都度、可能な限り対応し、より親しみやすい博物館づくりを継続的に進めてきた。

この結果、「受付（総合案内）や案内スタッフの対応はいかがでしたでしょうか？」（B02）という設問に対して、「よい」回答率が73.3%、「ふつう」回答率が22.5%を占めた。この指標については、平成28年度より若干評価が下がっているとともに、「わるい」回答が0.4%あったことにも注意を払わねばならない。ご意見からは、企画展開催期間中の常設展のみの観覧希望者や、対応の柔らかさや声の大きさなど、改善すべき点が浮かび上がっている。また、「館内スタッフの案内や誘導は上手ですか？」（H01）という設問でも、回答者のうち「よい」回答率が73.3%、「ふつう」回答率が25.8%となっている。こちらのご意見においても、一部スタッフに対する具体的な指摘がみられる。上記項目と合わせてこの結果を真摯に受け止め、職員の研修や意識の改善に努めることが急務である。一方、「かいじあむ寺子屋」の体験イベントを楽しく過ごせたかの設問（D07）では、「はい」回答数が「いいえ」の回答数を大きく上回った。イベントの内容はもとより、担当する職員の対応が利用者の満足度を左右していると考えられることができるだろう。コミュニケーションの方法の検討や職員の資質の底上げを課題とすべきであろう。

次に、展示については、常設展の設問のうち高い評価となったのが、「室内にはジオラマの下引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、お楽しみいただけましたか？」（D06）という設問では、「はい」回答率が95.1%（平成27年度88.7%、平成26年度88.8%）を占めた。また、体験型展示について楽しめたかについての設問（D07）でも、「はい」回答率が97.3%と高い満足度を占めている。また、「展示品のタイトルや解説類の文字は、見やすさとともに、展示品の大きさに合わせて調整しています。文字の大きさはちょうど良かったですか？」（D05）という設問でも、「はい」回答率が92.3%となっている。開館初期に利用者の不満が多かったキャプション等の文字の大きさなどの課題について改善が進めてきたが、その成果が表れてきたといえるだろう。しかしながら、ルビや文字の大きさに対するご意見すべてに対応できているわけではない。引き続き来館者のご意見を伺いつつ、改善を図っていきたい。

同じく従来より不満が多かった自由導線について迷ったり困ったりしたかの設問（D03）では、「はい」回答率が45.0%（平成28年度30.9%）、「いいえ」54.1%（平成28年度69.1%）となり、やや改善傾向ではあるものの、記述欄では依然順路についての指摘が多数寄せられており、引き続き改善の努力が必要であると思われる。このほか、2か月に1度の展示替えを紹介するパネルを認識したかの設問（D02）では、「はい」回答率が56.8%（平成28年度40.4%、平成27年度58.5%）となった。数年間の変動を見る限り、改善傾向であるとはいえず、利用者への情報伝達に一考が必要である。

企画展については、夏期の「人類と宇宙」展、秋期の「甲府徳川家」展と、地域的な歴史・文化的資源を掘り起こすテーマの展覧会が開催中であったこともあり、具体的な評価が多数見られた。全体的な評価としては企画展を楽しめたかの設問（D10）での「はい」回答率は90.1%（平成28年度94.2%）と高い評価を得ることができた。また、夏期のワークシートや秋期のクイズラリーなど学習補助ツールに対して好評を得た。

バリアフリーや様々な人々に「開かれた博物館」を目指す点においては、展示室内の室温についての設問（C01,C02）に対して、夏季の寒さに対する具体的な対策（ブランケットの貸出しなど）が示された。「障害者の方に対応したサービスは充実していると思いますか？」（C04）の設問では、「はい」回答は87.8%（平成28年度は90.3%）を示し、段差がないことや車椅子の貸出しなど施設面を評価する意見が見られたが、順路のわかりにくさや行き止まりの箇所があることなど、展示室内における改善が必要であることが指摘

された。これについてはすべての利用者に関わる課題であり、改善方法の検討に努めたい。また「開かれた博物館展示」という点については、外国人対応サービスについての設問（C05）では、充分とする意見が59.3%（平成28年度49.5%）に留まり、外国人向けの展示解説の改善が求められる。

資料閲覧室の利用について、「資料閲覧室は誰でも自由に入れますが、入ってみましたか？」（E01）という設問では、「はい」回答率が38.4%（平成28年度31.5%、平成27年度29%）となり、平成24年度の「はい」回答率48.6%、「いいえ」回答率51.4%から近年の低迷傾向が改善されていない。また、その他の資料閲覧サービス関係については、古文書の即日閲覧や図書などの閲覧手続きの分かりやすさの設問では、「はい」回答率が46.5%（平成28年度53.1%、平成27年度49%）と低迷している。今後も、学習支援の拠点として、より多くの方々に利用してもらえよう取り組みを続けていくことに加え、その情報提供については改善が求められる。

展示以外の施設については、目立った不満はないものの、平成26年度末以降営業していない館内レストランの再開を望む声が寄せられ、レストランの業態についても、軽食やカフェの設置を望むなど、具体的な意見が多数寄せられた。

イベント・教育普及関係については、概ね好評であるものの、スタッフとの交流についての項目中、案内・誘導に関する設問（H01）では、「よい」回答率が73.3%である。展示交流員の説明についての設問（H02）でも、「よい」回答が「ふつう」回答を上回るものの、「わるい」回答も1件あり、「交流する博物館」を標榜し、積極的に利用者との交流を図る展示交流員を設置するという当館独自かつ特徴に関する事項であるだけに、職員の意識改善やホスピタリティの向上が求められる。

広報関係については、見た広報の種類の設問（I02）では、当館ホームページをはじめとするインターネットのほか、紙媒体、電波広報など利用者が多様な方法で情報入手していることが分かった。SNSの利用状況の設問（I03）やミュージアム甲斐・ネットワークホームページの設問（I04）では、その認知度についての設問にSNSについては13.0%（平成28年度16.2%）、後者は15.9%（平成28年度12.4%）といずれも低い水準のまま推移しており、インターネットを活用した情報発信のあり方を考える必要が示された。

以上、平成29年度の通信簿ツアーでは、これまで蓄積されてきた県立博物館の長所のほか、改善が進められた結果や県立博物館の認知度の広がりを見ることができた。昨年度に引き続き、記述式の回答が例年よりも多数見られ、また具体的な改善策を示す意見を挙げていただいた。問題に対する改善策については、幅広い様々な利用者を想定した上で策定し、その実施を図っていく必要がある。また、例年の高評価が継続している指標がある一方で、低評価が続く指標もあり、苦情につながりかねない意見が上がっていることには十分配慮する必要がある。今後も県立博物館の使命と機能を果たしていくために、利用者とのコミュニケーションの結果得られた、こうした様々な課題の解決に一つ一つ取り組み、県民に愛され、県内外の多くの利用者が楽しみ、交流しながら学んでいただくことができる博物館を目指し、事業・運営を進めていく必要がある。

このほか、アンケートの設問の多さにも厳しいご意見をいただいている。このようなアンケートによって具体的な利用者の意見を吸い上げることができるのは確かであるが、展示を楽しみに来館した方の鑑賞の妨げになることは本意ではない。例えば、通信簿ツアーの周知を行い、参加者を募る方法を検討するとともに、実施日の来館者にも配慮したい。

第Ⅱ編 事業・諸活動

第1章 運営・ミュージアムサービス

(1) 運営・ミュージアムサービスの方針

県立博物館は、

- ・「調査研究」(第Ⅱ編)第2章参照 以下、章のみ)
- ・「資料の収集・保管・活用」(第3章)
- ・「展示」(第4章)
- ・「企画・交流事業、県民参画」(第5章・第8章)

を柱とした事業・活動を通して、県立博物館の使命の実現を目指している。24頁に掲げる「県立博物館事業体系図」のとおり、それぞれの事業・活動は密接に関連し合いながら、館の活動総体を高めている。

県立博物館が提供するこれら諸サービスは、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に学べ、何度来ても楽しめる博物館となることを基本方針としている。

そのためには常に、利用者が満足できる魅力あふれる事業・活動を企画・実行するとともに、快適に利用できる施設として整備すること(第6章)や、情報化社会に対応した情報システムの充実・強化を図ること(第7章)が必要である

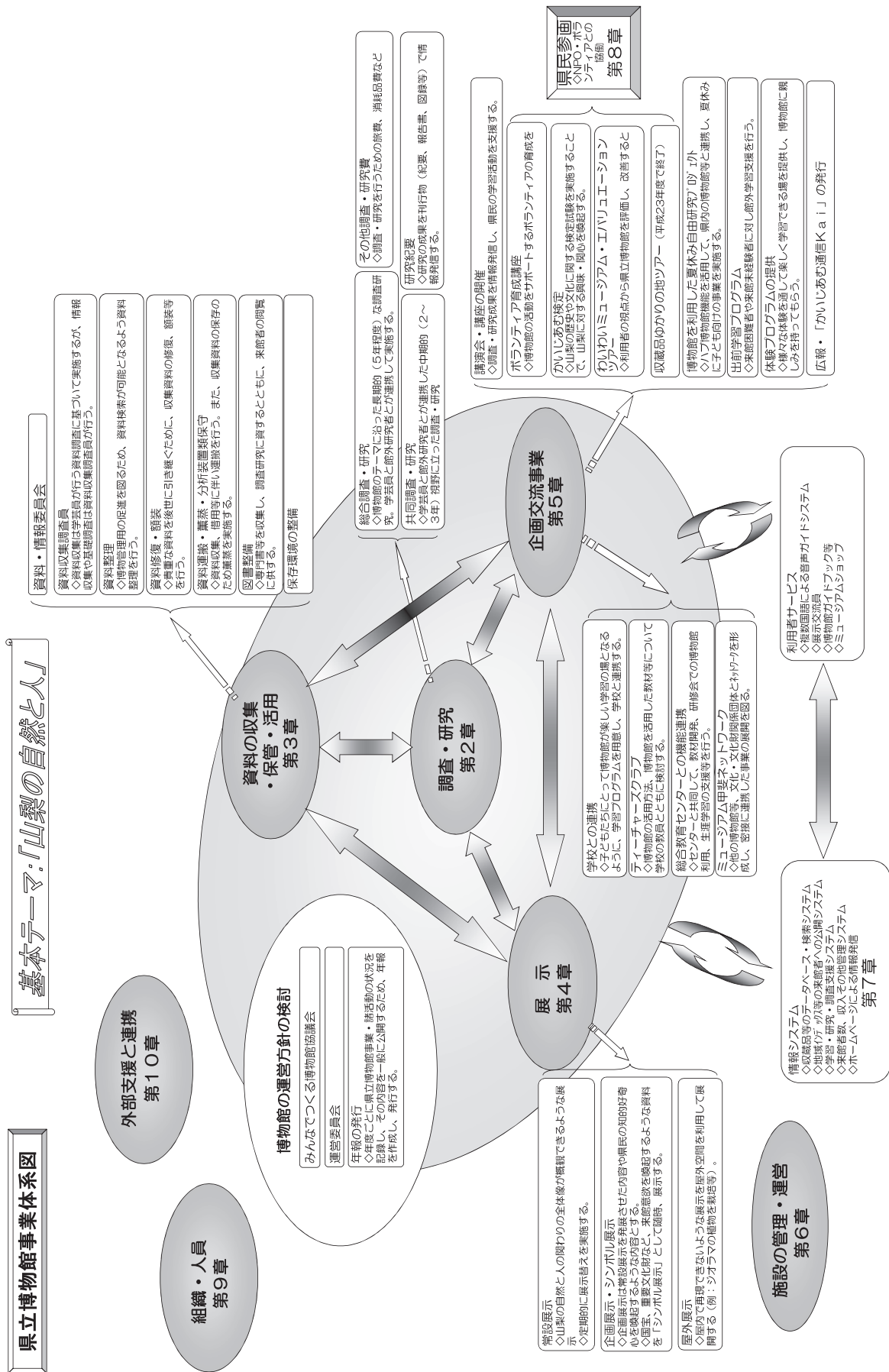
また、博物館の各種事業は、専門的かつ高度な知識や技術が必要となることから、これらの知識を着実に蓄積することのできる創造性の高い組織づくりを行う。さらに、外部支援も導入しながら開かれた博物館運営を行い、県民や利用者のニーズの変化に応えられるよう努めていく(第9章・第10章)。

(2) 平成29年度利用者状況一覧

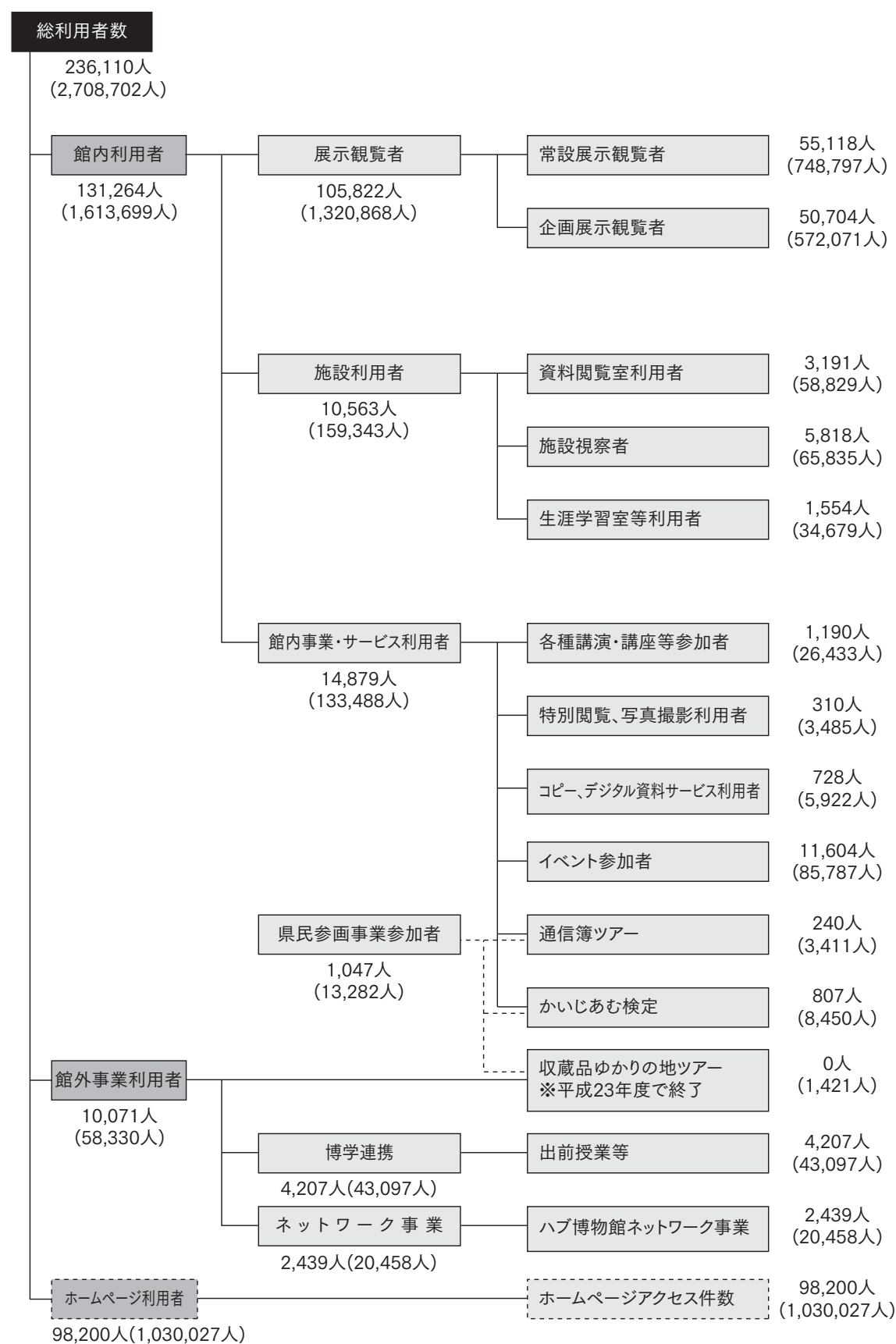
県立博物館の事業・活動は、調査・研究、資料の収集・保管・活用・展示、企画交流事業、施設の整備・管理、情報の発信・公開、県民参画など多岐にわたり、その成果をミュージアムサービスとして県民に還元しているところである。

これらミュージアムサービスについて、数値実績として表現できるものについて一覧化したものが25頁の「平成29年度 県立博物館利用者状況」である。県立博物館では、提供する諸サービスの総計を「総利用者数」として捉え、今後、総利用者数の増加を目指し、多くの人々に満足してもらえるミュージアムサービスを提供していく。

- ※1 博物館の利用者とは、博物館の施設や提供する諸サービスを利用した者及び博物館の事業・活動に参加したすべての対象者のことである。なお、一部の項目については、重複して統計に表れる性質がある。
- ※2 一覧に示す利用者数は平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の実績である。なお()内の数値は平成17年度から平成29年度までの総計である。
- ※3 県民参画事業のうち、「交流拠点形成事業」及び「わいわいミュージアム」は平成18年度で終了し、平成19年度からは、「かいじあむ検定」、「通信簿ツアー」が新規に実施された(第8章)。このため、平成17～29年度までの実績を示すにあたり、「かいじあむ検定」の場合は平成18年度までの「交流拠点形成事業」の実績を、「通信簿ツアー」の場合は平成18年度までの「わいわいミュージアム」の実績でそれぞれ集計した。また、「収藏品ゆかりの地ツアー」は、平成23年度で終了した。



■平成29年度 県立博物館利用者状況



※ () 内の数値は平成17年度分から平成29年度分までの実績数値の総計である。

■開館年度（平成17年度）から平成29年度までの年度別統計

	館内利用者 (a + b + c)					施設利用者 (b)					館内事業・サービス利用者 (c)					館外利用者					ホー ー 用 者
	総利用者	展示利用者 (a)		企画展示 (発券数)	常設展示 (発券数)	資料閲覧・施設 利用者			生涯学習室 等利用者	講座・特別開覧・写真撮影等 講演会 利用者	座・特別開覧・写真撮影等 講演会 利用者	イベント 参加者	エリ エ ン ジ ン グ ア ー 検 定	かい じ あ む し の 検 定	館外利用者			ハブ博物館 の 研 究 者 (プロジェクト)	ホー ー 用 者		
		常設展示 (発券数)	企画展示 (発券数)			資料閲覧・施設 利用者	生涯学習室 等利用者	講座・特別開覧・写真撮影等 講演会 利用者							座・特別開覧・写真撮影等 講演会 利用者	イベント 参加者	エリ エ ン ジ ン グ ア ー 検 定			かい じ あ む し の 検 定	
17年度	143,415	114,412	98,578	66,274	32,304	10,889	6,085	1,190	3,614	4,945	1,321	92	209	2,911	180	232	433	151	0	28,570	
18年度	221,107	149,254	124,182	92,277	31,905	16,043	7,957	3,674	4,412	9,029	2,604	263	479	5,213	345	125	1,451	195	1,100	70,402	
19年度	203,261	126,055	105,596	66,291	39,305	13,908	7,306	3,486	3,116	6,551	1,515	219	496	3,861	240	220	4,833	166	3,350	72,373	
20年度	169,893	97,551	73,419	49,634	23,785	12,461	4,754	4,262	3,445	11,671	1,649	265	549	8,613	143	452	2,781	180	1,076	69,561	
21年度	233,815	145,172	119,288	59,508	59,780	13,034	4,939	6,640	1,995	12,850	3,553	330	488	7,029	231	1,219	5,194	274	1,049	83,449	
22年度	231,369	145,518	112,363	56,505	55,858	17,855	4,060	11,718	2,077	15,300	2,937	83	444	11,121	188	527	3,728	141	917	82,123	
23年度	200,843	112,026	90,090	49,838	42,152	12,558	3,354	6,800	2,404	9,378	2,473	276	402	4,943	166	1,118	4,658	183	754	84,159	
24年度	200,181	107,246	86,695	49,341	37,354	11,120	2,983	4,769	3,368	9,431	3,003	306	427	4,633	183	879	7,110	0	6,077	85,825	
25年度	213,116	121,898	101,746	57,860	43,886	10,900	4,067	4,295	2,538	9,252	1,635	422	453	5,443	468	831	7,220	0	6,350	83,998	
26年度	200,624	109,888	92,621	47,119	45,502	9,334	3,609	3,373	2,352	7,933	1,139	278	359	5,312	364	481	5,548	0	4,740	85,188	
27年度	252,303	155,517	135,417	57,879	77,538	11,273	4,140	5,241	1,892	8,827	1,309	306	343	5,673	396	800	5,303	0	4,434	91,483	
28年度	202,665	97,898	75,051	41,133	33,918	9,405	2,924	4,569	1,912	13,442	2,105	335	545	9,431	267	759	10,071	0	4,327	94,696	
29年度	236,110	131,264	105,822	55,118	50,704	10,563	3,191	5,818	1,554	14,879	1,190	310	728	11,604	240	807	6,646	0	4,207	98,200	
計	2,708,702	1,613,699	1,320,868	748,797	572,071	159,343	58,829	65,835	34,679	133,488	26,433	3,485	5,922	85,787	3,411	8,450	64,976	1,421	20,458	1,030,027	

■29年度 県立博物館利用者状況（月別集計）

	総利用者	館内利用者（a + b + c）										館外利用者						
		展示利用者（a）		施設利用者（b）				館内事業・サービス利用者（c）				県民参画事業		博 学 連 携	ハ プ 博 物 館	ホ ー ー ジ		
		常 設 展 示 （発券数）	企 画 展 示 （発券数）	資料閲覧室 利 用 者	施 設 視 察 者	設 置 等 利 用 者	講 座 ・ 講 演 会 利 用 者	コ ピ ー ・ デ ジ タ ル 資 料 コ ー ナ ー	イ ベ ン ト 参 加 者	エ リ エ ン ジ ョ ン ツ ア ー	か い じ あ む 一 検 定	収 蔵 品 ゆ か り の 地 ッ プ ア ー	出 前 授 業 受 講 者	ネ ッ ト ワ ー ク 事 業 （ 夏 休 み 自 由 研 究 プ ロ ジ ェ ク ト ）	利 用 者			
4 月	28,263	19,139	14,082	6,093	7,989	889	279	552	58	4,168	228	29	52	3,859	0	303	0	8,821
5 月	26,689	16,973	14,611	7,280	7,331	1,098	333	568	197	1,264	91	25	78	1,070	0	645	0	9,071
6 月	12,559	4,483	3,449	3,449	0	731	268	390	73	303	86	39	51	127	0	473	0	7,603
7 月	24,630	12,925	11,417	5,297	6,120	1,048	310	597	141	460	163	25	60	212	0	1,194	0	10,511
8 月	49,004	33,207	27,550	11,786	15,764	2,199	712	1,390	97	3,458	52	22	99	2,733	149	285	0	15,512
9 月	9,637	2,551	2,137	2,137	0	214	123	44	47	200	36	20	46	98	0	104	0	6,982
10月	21,516	12,018	10,578	5,578	5,000	1,134	295	606	233	306	86	17	54	149	0	1,929	0	7,569
11月	20,973	13,460	10,739	5,141	5,598	1,173	273	702	198	1,548	146	25	76	1,210	91	65	0	7,448
12月	8,076	3,750	2,863	1,660	1,203	545	147	384	14	342	112	44	38	148	0	178	0	4,148
1 月	12,030	4,521	2,184	2,184	0	419	141	192	86	1,918	68	20	55	1,406	0	332	0	7,177
2 月	8,810	3,011	2,230	2,230	0	507	149	243	115	274	46	21	79	93	0	795	0	5,004
3 月	13,923	5,226	3,982	2,283	1,699	606	161	150	295	638	76	23	40	499	0	343	0	8,354
計	236,110	131,264	105,822	55,118	50,704	10,563	3,191	5,818	1,554	14,879	1,190	310	728	11,604	240	6,646	0	98,200

第2章 調査・研究

平成29年度における県立博物館の調査・研究は、外部資金である日本学術振興会 科学研究費助成事業（科研費）によるものとして前年度より4件を実施している（「戦国大名家臣の関係史料収集と近世的展開に関する基礎的研究〔若手研究B〕」、「近世造仏聖の造像活動に関する基礎的研究〔基盤研究C〕」、「博物館が所蔵する写真の資料化と当該地域の民俗及び生活変化に関する写真民俗誌的考察〔若手研究B〕」、「包装紙などの実用的作例における浮世絵師の画業研究〔若手研究B〕」）。

県費による調査・研究としては、総合調査・研究「日韓における博物館資料の調査・記録・展示手法に関する比較研究」（～平成31年度）、共同調査・研究「法然上人絵伝（当館蔵）を中心とした等々力万福寺関係資料に関する研究」（～平成30年度）、「移住をめぐる地域の形成と経営、交流について」（～平成31年度）を実施した。

各博物館職員がそれぞれの専門分野で行った個別調査・研究の結果については、『山梨県立博物館研究紀要』第12集のほか、関連する学術雑誌などで発表された。

（1）外部資金による調査・研究

①科学研究費助成基金助成金 若手研究B「戦国大名家臣の関係史料収集と近世的展開に関する基礎的研究」

（課題番号 26770237）

■調査・研究の目的

近年、新史料の存在が相次いで確認されている戦国大名家臣の家伝文書について、甲斐武田氏の家臣を主な素材として、新史料の掘り起こしを図る。また、収集した史料の検討を通して、家臣と大名との関係や、彼らの近世における動向を把握するとともに、旧戦国大名家臣の家伝文書がどのような位置づけであったかを明らかにすることを目的とする。

■研究体制

研究代表者 海老沼真治（学芸員）

■活動記録

・平成29年6月3日（土）

成果発表「武田信玄と山本菅助」（山梨文化学園歴史文化教室、於山梨文化会館）

・平成29年9月15日（金）・16日（土）

資料調査・関係展示視察（大阪城天守閣、京都市歴史資料館）

・平成29年10月20日（金）・21日（土）

関係展示視察・現地調査（新潟県立歴史博物館、村上市）

・平成29年11月15日（水）

関係資料調査（安中市学習の森ふるさと学習館）

・平成29年11月23日（木）・24日（金）

関係展示視察・資料調査（仙台市博物館、岩手県奥州市）

・平成29年12月2日（土）

東京大学史料編纂所公開研究会「戦国合戦〈大敗〉の歴史学」参加（東京大学）、関係展示視察（馬の博物館）

- ・平成30年1月6日（土）

関係資料調査・展示視察（京都文化博物館ほか）

- ・平成30年1月21日（日）・22日（月）

成果発表「武田氏滅亡後の山本氏」（安中市学習の森ふるさと学習館企画展連続講座「山本菅助の実像に迫る」第2回）、関係資料調査（高崎市立中央図書館ほか）

- ・平成30年3月25日（日）

成果発表「御一門衆（2）武田義信・勝頼を中心に」（第9回恵林寺講座、於恵林寺）

■活動内容と成果

本研究は、平成20年度から23年度まで行った個別調査・研究「武田氏家臣関係資料に関する基礎的研究」の成果を踏まえて、平成26年度より開始した研究である。

最終年度となる今年度は、前年度までに調査した資料の分析を中心としながら、現地調査・関係展示の視察等を通して、戦国大名家臣関係資料の意義について、現時点の総括を行った。

また本研究と関連して、安中市学習の森ふるさと学習館企画展「山本菅助—真下家所蔵文書の発見—」開催への協力を行い、展示図録への論文執筆・講演会を通して、これまでの研究成果の一部を公開することができた。

②科学研究費補助金 基盤研究（C）「近世造仏聖の造像活動に関する基礎的研究」

（課題番号 16K02293）

■調査・研究の目的

甲斐出身の江戸時代後期の木食僧・木喰行道は、現存作例が700体を越える、作仏聖としてもよく知られる。行道は作仏を開始した当初から多数を制作することを目的としたが、それは他の作仏聖にも共通する傾向である。本研究では、特に多岐にわたる木食行において、作仏という最も本質的な宗教活動を考察の対象とし、造像行為に留まらず、数を求める必然性から、彼らの宗教観とその意義について考察することを目的とする。

■研究体制

研究代表者 近藤暁子（学芸員）

■活動記録

- ・平成29年4月11日（火）

資料見学（展覧会「木と仏像」大阪市美術館）

- ・平成30年2月22日（木）

資料調査（山梨県富士川町個人宅）

- ・平成30年3月18日（日）・19日（月）

資料調査（山梨県立博物館、身延町立木喰の里微笑館）

■活動内容と成果

今年度は、県内の群像制作関連の資料について、個人蔵でこれまで基本的な資料が不足していた作例も含めて調査・撮影を行い、基本データの収集に努めた。また、木喰同様作仏聖として知られる円空作品が出品されている展覧会を視察し、作例比較を行った。

③科学研究費助成基金助成金 若手研究（B）「博物館が所蔵する写真の資料化と当該地域の民俗及び生活

変化に関する写真民俗誌的考察」

(課題番号 16K21706)

■調査・研究の目的

従来の民俗学において、写真は調査の補助的な記録手段だったが、近年では過去の写真群から民俗を読み取る研究やデータベース化と公開など、画像そのものを資料として扱う動きがある。写真は景観や民俗事象をはじめとする多くの情報を内包する。その読み解きや各種情報の資料化は、当該地域の民俗誌を編む作業に近いとされている。本研究は、山梨県立博物館が所蔵する昭和20年代から平成に至るまでに撮影された写真群を対象として、それらが持つ情報を分析・抽出することで資料化を図り、さらに写真による民俗誌の作成を試みるものである。また、写真のデジタル化と目録化により、今後の博物館の研究活動や教育普及事業等への活用促進を図る。

■研究体制

研究代表者 丸尾依子（学芸員）

■活動記録

- ・平成29年4月～（継続中）ネガフィルムの状態確認、確認後スキャニングを実施
（継続中）スキャン画像と撮影メモの照合を実施
（継続中）撮影地の現地確認（山梨県内）、文献調査を実施。同時に、画像の分類（撮影地と撮影事象）を実施
- ・平成29年8月 写真資料の授業教材としての活用について、県内教員を対象とした研修会で紹介し、意見収集と教材開発を行った。
- ・平成29年11月 写真についての聞き書きを実施
- ・平成29年12月 写真についての聞き書きを実施
- 平成30年1月～（継続中）写真を使った小学校3・4年生向けの教材開発と試行

■活動内容と成果

前年度に引き続き、ネガフィルムの状態確認をしつつスキャニングを行い、デジタル化作業を開始した。データ化した写真のうち、撮影者の記録により撮影地が明確な写真から現地確認や撮影事象（生業、農事暦、農業技術、地形、慣習、年中行事など）にまつわる聞き書き調査・文献調査を開始した。

研究成果の一部について、県内小学校を対象に社会科の授業教材として活用できるよう、教材の開発と授業の試行を実施した。

④科学研究費補助金 若手研究B「包装紙等の実用的作例における浮世絵師の画業研究」

(課題番号 16K16738)

■調査・研究の目的

浮世絵版画というと、大判錦絵の美人画や役者絵、風景画が連想される傾向にあるが、実際のところ、現在の広告にあたる引札や菓子袋、化粧品等の包装紙にまで、職人として浮世絵師は腕をふるっていた。しかしながら、現在の浮世絵研究は、大判錦絵研究を中心とする作品論に比重が置かれ、実用的な作例に関する研究は不十分である。よって本研究では、焦点があまり当てられてこなかった、包装紙等実用的な作例を分析することにより、浮世絵師が活動していた環境や、多面的な画業を提示することを目的とする。また、引札や千社札に特化し画を手掛けた絵師の存在など、現在はあまり顧みられなくなった職人らの姿も明らかにすることにより、出版業界の一端を示すことも目標とする。

■研究体制

研究代表者 松田美沙子（学芸員）

■活動記録

- ・平成29年 5月29日（月）
資料調査（国立国会図書館、公益財団法人東洋文庫）
- ・平成29年 6月 7日（水）
関係展示の視察（日本郵船歴史博物館）
- ・平成29年 7月 3日（月）
資料調査（公益財団法人東洋文庫）
- ・平成29年 9月20日（水）
資料調査（国立歴史民俗博物館）
- ・平成29年10月 1日（日）
資料調査（千葉市美術館）
- ・平成29年10月18日（水）
資料調査（太田記念美術館、虎屋文庫菓子資料室）
- ・平成29年10月25日（水）
資料調査（日本浮世絵博物館）
- ・平成29年11月25日（土）・26日（日）
関係学会出席・関係展示の視察（専修大学、専修大学図書館）
- ・平成29年11月28日（火）
資料調査（株式会社山星屋）
- ・平成29年11月29日（水）
資料調査（大阪府立中之島図書館）
- ・平成29年12月 1日（金）
資料調査（東京大学総合図書館、ポーラ文化研究所）
- ・平成30年 1月21日（日）
資料調査（神奈川県個人宅）

■活動内容と成果

継続調査2年目にあたる今年度は、日本国内の博物館・資料室等で、浮世絵師の実用的な作品を中心として、写真撮影を伴う関係資料調査を行った。調査では特に菓子袋を中心として様々な作例のデータを収集したほか、化粧袋等についても情報を収集した。また、『山梨県立博物館研究紀要』第12集（平成30年3月刊行）にて、今年度までの研究成果の一部を発表した。

（2）県費による調査・研究

①総合調査・研究「日韓における博物館資料の調査・記録・展示手法に関する比較研究」

■調査・研究の目的

当館は平成20年より大韓民国・国立清州博物館との学術研究交流協定を締結しており、平成28年12月からは3期目の3年間を迎えた。本研究では、交流協定をより実りあるものとするために、当館学芸員の韓国への派遣と清州博物館研究員の招聘を行う。交流事業の目的は、第1に各学芸員の調査研究テーマを

新たな視点で進展させることであり、第2に、日韓両国の博物館資料の調査記録と展示手法に関する比較を通じて、双方の博物館活動を充実させることである。

■県立博物館担当職員

森原明廣（学芸課長）、近藤暁子（学芸員）

■活動記録

- ・平成29年5月16日（火）～18日（木）

韓国・国立清州博物館館長および研究員来訪。今後の交流について協議、ならびに共同調査。

- ・平成29年9月11日（月）～17日（日）

韓国・国立清州博物館研究員の招聘、共同調査

- ・平成29年11月27日（月）～12月3日（日）

県立博物館職員 韓国調査（国立清州博物館員との共同調査）

■活動内容と成果

清州博物館研究員の招聘調査では、県内の博物館施設等とともに、国内の主要な博物館施設における展示手法の現地調査なども併せて実施した。また、当館学芸員による韓国調査では、担当職員の研究領域に関連した調査として、光州や全州における古墳や博物館施設での展示手法の現地調査を行うとともに、各地の国立博物館における「子ども博物館」を重点的に視察し、その展示手法についての現地調査を実施した。

②共同調査・研究「法然上人絵伝（当館蔵）を中心とした等々力万福寺関係資料に関する研究」

■県立博物館担当職員

松田美沙子（学芸員）、近藤暁子（学芸員）

■共同調査・研究員

井澤英理子（山梨県立美術館 学芸員）、鴈野佳世子（東京藝術大学非常勤講師）

■活動記録

- ・平成29年6月23日（金）

- ・平成30年2月9日（金）

岡墨光堂において万福寺法然上人絵伝修理状況の視察等。

■活動内容と成果

修理状況の確認とともに、修理最終段階で収集しうる限りの情報を赤外線撮影等で蓄積しておくことを確認した。今後は、それらの情報を報告という形で提供できるよう整理していく予定である。

③共同調査・研究「移住をめぐる地域の形成と経営・交流について」

■県立博物館担当職員

小畑茂雄（学芸員）

■活動記録

- ・平成29年度 引揚者移住関係資料の資料整理作業

- ・平成29年12月3日 関係資料調査

■活動内容と成果

山梨県における戦前の水害被災者や戦後の引揚者を対象とする、県庁などの行政主導によって進められ

た移住促進事業に関する行政資料の調査及び整理作業を進め、ある種の棄民的な性格を帯びる外部への移住についてだけでなく、いわば「再定着」である引揚者の移住促進についての考察を深めた。

(3) 個別調査・研究

年 月 日	内 容	担当職員
平成29年4月4日(火)	笛吹市春日居町 祭礼調査(山梨岡神社太々神楽)	丸尾 依子
平成29年4月6日(木)	甲州市ケカチ遺跡 出土資料の調査	平川 南 森原 明廣 海老沼真治
平成29年4月9日(日)	祭礼調査 甲府市 天津司舞	丸尾 依子
平成29年4月13日(木)	東京都江戸川区 地下鉄博物館所蔵資料の調査	小畑 茂雄
平成29年4月15日(土)	笛吹市 祭礼調査(一宮浅間神社御幸祭、奉納神楽)	丸尾 依子
平成29年4月19日(水)	笛吹市 春日居郷土館所蔵資料の調査	小畑 茂雄
平成29年4月26日(水)	東京古美術商 所蔵資料調査	松田美沙子
平成29年4月26日(水)	十一屋野口家資料の調査	小畑 茂雄 海老沼真治 中野 賢治 小林 可奈
平成29年5月3日(水)	甲州市 祭礼調査(一之瀬高橋の春駒愛好会)	丸尾 依子
平成29年5月5日(金)	身延町 祭礼調査(西島神楽)	丸尾 依子
平成29年5月12日(金)	甲州市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成29年5月22日(月)	富士川写真美術館 所蔵資料調査	丸尾 依子
平成29年5月29日(月)	国立国会図書館、公益財団法人東洋文庫 所蔵資料調査	松田美沙子
平成29年5月30日(火)	企画展「甲府徳川家」出品資料調査(徳川林政史研究所)	中野 賢治
平成29年6月5日(月)	甲府市個人宅 所蔵地方病関係資料の調査	小畑 茂雄
平成29年6月14日(水)	十一屋野口家資料の調査	小畑 茂雄 海老沼真治 中野 賢治 小林 可奈
平成29年6月14日(水)	甲府市個人宅 相生天神資料調査	丸尾 依子
平成29年6月16日(金)	笛吹市個人宅 所蔵資料調査	丸尾 依子
平成29年6月23日(金)	法然上人絵伝 修理状況調査(岡墨光堂京都国立博物館文化財保存修理所)	森原 明廣 近藤 暁子 松田美沙子
平成29年7月3日(月)	公益財団法人東洋文庫 所蔵資料調査	松田美沙子
平成29年7月7日(金)	甲府市個人宅 相生天神資料調査	丸尾 依子
平成29年7月19日(水)	県内博物館環境調査	西願 麻以
平成29年7月20日(木)	県内神社環境調査	西願 麻以
平成29年7月24日(月)	企画展「甲府徳川家」出品資料調査(早稲田大学)	中野 賢治
平成29年7月26日(水)	企画展「甲府徳川家」出品資料調査(東京国立博物館)	中野 賢治
平成29年7月28日(金)	企画展「甲府徳川家」出品資料調査(長野県佐久市)	中野 賢治
平成29年7月31日(月)	鳴沢村個人宅 所蔵資料の調査	近藤 暁子 中野 賢治
平成29年8月2日(水)	企画展「甲府徳川家」出品資料調査(白岡市役所)	中野 賢治
平成29年8月3日(木)	芳年展関連資料調査 京都個人宅	松田美沙子
平成29年8月8日(火)	企画展「甲府徳川家」出品資料調査(長野県佐久市)	中野 賢治
平成29年8月8日(火)	十一屋野口家資料の調査	小畑 茂雄 海老沼真治 中野 賢治 小林 可奈
平成29年8月20日(日)	南アルプス市飯野地区 祭礼調査	丸尾 依子
平成29年8月22日(火)	笛吹市内 祭礼用具調査(下市之瀬獅子舞幕 修復立会い)	丸尾 依子
平成29年8月23日(水)	東京都小金井市 所蔵鉄道関係資料の調査	近藤 暁子 小畑 茂雄
平成29年8月24日(木)	資料状況調査 早川町歴史民俗資料館	丸尾 依子 西願 麻以
平成29年8月28日(月)	笛吹市内 祭礼用具調査(下市之瀬獅子舞幕 修復立会い)	丸尾 依子
平成29年9月7日(木)	芳年展関連資料調査 南アルプス市個人宅	松田美沙子
平成29年9月9日(土)	甲府市内 祭礼調査(八幡神社、奉納神楽)	丸尾 依子
平成29年9月20日(水)	国立歴史民俗博物館 所蔵資料調査	松田美沙子

平成29年9月27日(水)	芳年展関連資料調査 山梨県立美術館	松田美沙子
平成29年10月1日(日)	千葉市美術館 所蔵資料調査	松田美沙子
平成29年10月7日(土)	富士河口湖町河口地区個人宅 所蔵資料の予備調査	丸尾 依子
平成29年10月8日(日)	富士河口湖町河口地区個人宅 所蔵資料の予備調査	丸尾 依子
平成29年10月11日(水)	十一屋野口家資料の調査	小畑 茂雄 海老沼真治 中野 賢治 小林 可奈
平成29年10月18日(水)	太田記念美術館、虎屋文庫菓子資料室 所蔵資料調査	松田美沙子
平成29年10月19日(木)	大月市 同市郷土館所蔵児童文学資料の調査	小畑 茂雄
平成29年10月20日(金)	笛吹市個人宅 所蔵資料の調査	小畑 茂雄 小林 可奈
平成29年10月20日(金)・21日(土)	新潟県立歴史博物館、村上市 関係展示視察・現地調査	海老沼真治
平成29年10月25日(水)	日本浮世絵博物館 所蔵資料調査	松田美沙子
平成29年10月26日(木)	甲府市信立寺 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成29年10月27日(金)	上野原市個人宅(場所は同市役所内) 所蔵戦争関係資料の調査	小畑 茂雄
平成29年11月8日(水)	東京古美術商 所蔵資料調査	松田美沙子
平成29年11月15日(水)	群馬県安中市ふるさと学習館 関係資料の調査	海老沼真治
平成29年11月24日(金)	岩手県個人宅 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成29年11月28日(火)	株式会社山星屋 所蔵資料調査	松田美沙子
平成29年11月29日(水)	大阪府立中之島図書館 所蔵資料調査	松田美沙子
平成29年11月29日(水)	上野原市神社 所蔵資料科学調査	西願 麻以
平成29年12月1日(金)	東京大学総合図書館、ポーラ文化研究所 所蔵資料調査	松田美沙子
平成29年12月8日(金)	十一屋野口家資料の調査	小畑 茂雄 海老沼真治 中野 賢治 小林 可奈
平成29年12月13日(水)	甲府市個人宅 所蔵甲州財閥関係資料の調査	小畑 茂雄
平成29年12月14日(木)	山梨市個人宅 環境調査	西願 麻以
平成29年12月15日(金)	奈良県長谷寺 所蔵資料の調査	海老沼真治 中野 賢治
平成29年12月19日(火)	県内神社 環境調査	西願 麻以
平成29年12月24日(日)	笛吹市個人宅 所蔵資料の調査	小畑 茂雄
平成30年1月4日(木)	企画展「リカちゃん展」展示状況調査(東京都新宿区 小田急百貨店)	丸尾 依子
平成30年1月6日(土)	京都府京都文化博物館他 関係資料調査・展示視察	海老沼真治
平成30年1月7日(日)	山梨県内 祭礼調査(道祖神祭り)	丸尾 依子
平成30年1月8日(月)	甲州市 祭礼調査(一之瀬高橋の春駒保存会)	丸尾 依子
平成30年1月14日(日)	南アルプス市内 祭礼調査(道祖神祭り)	丸尾 依子
平成30年1月15日(月)	南アルプス市内 祭礼調査(道祖神祭り)	丸尾 依子
平成30年1月21日(日)	神奈川県個人宅 所蔵資料調査	松田美沙子
平成30年1月22日(月)	立正寺 所蔵資料調査	松田美沙子
平成30年1月22日(月)	群馬県高崎市 関係資料調査・現地調査	海老沼真治
平成30年1月24日(水)	笛吹市個人宅 所蔵資料の調査	丸尾 依子 中野 賢治
平成30年2月8日(木)	甲府市個人宅 所蔵甲州財閥関係資料の調査	小畑 茂雄 中野 賢治 松田美沙子
平成30年2月9日(金)	法然上人絵伝 修理状況調査(岡墨光堂京都国立博物館文化財保存修理所)	森原 明廣 近藤 暁子 松田美沙子
平成30年2月15日(木)	山梨市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成30年2月16日(金)	東京都八丈町 南海タイムス社 出百姓(甲斐国移住)関係資料調査	丸尾 依子
平成30年2月17日(土)	十一屋野口家資料の調査	小畑 茂雄 海老沼真治 中野 賢治 小林 可奈
平成30年2月22日(木)	富士川町個人宅 所蔵資料の調査	近藤 暁子
平成30年2月28日(水)	重要文化財 聖徳太子立像(仁勝寺蔵)調査	近藤 暁子 西願 麻以
平成30年3月18日(日)	木喰関連資料(山梨県立博物館所蔵)調査	近藤 暁子
平成30年3月19日(月)	木喰関連資料(身延町関連)調査	近藤 暁子

(4) 調査・研究成果の公表

①博物館主催シンポジウム・講演会における職員の発表

第Ⅱ編第5章（1）を参照

②博物館職員の調査・研究実績

■論文・調査報告など

氏 名	名 称	掲 載 誌 名	学会（発行者）	発行年月日
海老沼真治	山本菅助に関わる新出史料の調査と概要	安中市学習の森ふるさと学習館企画展『山本菅助—真下家所蔵文書の発見—』展示図録	安中市学習の森ふるさと学習館	平成29年12月2日
海老沼真治	武田氏滅亡後の山本氏—高崎藩士への道程と由緒の形成—	安中市学習の森ふるさと学習館企画展『山本菅助—真下家所蔵文書の発見—』展示図録	安中市学習の森ふるさと学習館	平成29年12月2日
海老沼真治	第四次川中島合戦直前の武田氏—新出の武田信玄自筆書状から—	『戦国史研究』75号	戦国史研究会	平成30年2月
海老沼真治	《資料紹介》山梨県立博物館収蔵の天文関係資料—「人類と宇宙展」展示資料から—	『山梨県立博物館研究紀要』第12集	山梨県立博物館	平成30年3月30日
小畑 茂雄	《資料紹介》十一屋野口家資料甲府道祖神祭り関係古文書について	『山梨県立博物館研究紀要』第12集	山梨県立博物館	平成30年3月30日
小畑 茂雄	忘れてはならない度重なる水害—山と水と共に生きる—	『山梨県立大学2017年度観光講座報告書』	山梨県立大学地域研究交流センター	平成30年3月
近藤 暁子 西願 麻以	山梨市清水寺勝軍地藏菩薩像について	『山梨県立博物館研究紀要』第12集	山梨県立博物館	平成30年3月30日
近藤 暁子	彫刻に表現された富士山の信仰	文化と自然で読み解く山梨 山梨県立大学地域研究交流センター刊行講座2017報告書	山梨県立大学	平成30年3月
西願 麻以	ケカチ遺跡出土の二面硯の科学的分析	ケカチ遺跡発掘報告書	甲州市教育委員会	平成29年12月22日
桐野 文良 西願 麻以 ほか	江戸時代に制作されたと伝えられる紫色のガラス器に用いられた材料	『日本金属学会誌』第82号 第2号	日本金属学会	平成30年2月1日
藤澤 明 西願 麻以 ほか	安中市出土重層ガラスの自然科学的調査	『帝京大学文化財研究所研究報告』第17集	帝京大学文化財研究所	平成30年3月31日
西願 麻以 米田 明訓	山梨県出土の弥生時代ガラスの考古学的研究	『山梨県立考古博物館・山梨県埋蔵文化財センター研究紀要』第34集	山梨県立考古博物館・山梨県埋蔵文化財センター	平成30年3月31日
中山 誠二 西願 麻以 ほか	相模原市出土土器の圧痕について（仮）	『相模原市立博物館研究報告』第22集	相模原市立博物館	平成30年3月31日
中野 賢治	徳川綱重・綱豊と甲斐国	企画展『甲府徳川家—六代将軍家宣を生んだ知られざる名門—』展示図録	山梨県立博物館	平成29年10月7日
中野 賢治	甲府藩の藩領分布とその藩政—甲府徳川家時代の甲府藩に関する基礎的分析—	『山梨県立博物館研究紀要』第12集	山梨県立博物館	平成30年3月30日
中野 賢治	《資料紹介》徳川綱重位牌・歴代将軍位牌（神宮寺蔵）	『山梨県立博物館研究紀要』第12集	山梨県立博物館	平成30年3月30日
中野 賢治 海老沼真治 小畑 茂雄 小林 可奈 堀内 亨 宮澤富美恵	《資料紹介》「寛政十一年九月 惣会所発端日記」（山梨県立博物館蔵 十一屋野口家資料）	『山梨県立博物館研究紀要』第12集	山梨県立博物館	平成30年3月30日
松田美沙子	『山梨県立博物館所蔵の菓子袋に関する一考察』	『山梨県立博物館研究紀要』第12集	山梨県立博物館	平成30年3月30日
丸尾 依子	山梨県の妖怪	47都道府県妖怪大図鑑	丸善書店	平成29年9月25日

■講演・シンポジウムなど

氏 名	名 称	シンポジウム名・学会名	場 所	開催年月日
海老沼真治	武田信玄と山本菅助	山梨文化学園歴史文化教室	山梨文化学園	平成29年6月3日
海老沼真治	武田氏と駿河・遠江	甲府城下町を語る会	びゅあ総合	平成29年10月28日
海老沼真治	一蓮寺の歴史と一蓮寺過去帳	一蓮寺開山700年事業「わが家の寺の文化財」	一蓮寺	平成29年11月5日
海老沼真治	歴史を学ぶ楽しさ—人物を通して歴史を学ぶ—	韮崎市ふるさと偉人資料館 第8回企画展開連講座	韮崎市民交流センター・ニコリ	平成29年11月11日
海老沼真治	武田氏滅亡後の山本氏—高崎藩士への道程と由緒の形成—	安中市学習の森ふるさと学習館企画展連続講座「山本菅助の実像に迫る」第2回	安中市学習の森ふるさと学習館	平成30年1月21日
海老沼真治	御一門衆②信玄の子息たち	第9回恵林寺講座	恵林寺	平成30年3月25日
小畑 茂雄	山梨県の歴史・文化	平成29年度新任職員研修	山梨県職員研修所	平成29年4月11日
小畑 茂雄	山梨県の歴史・文化	平成29年度新任職員研修	山梨県職員研修所	平成29年4月11日
小畑 茂雄	山梨が輩出した近代史上の人物たち—甲州財閥を中心に—	二水会	ニュー芙蓉	平成29年5月10日
小畑 茂雄	山梨が生んだ「地下鉄の父」早川徳次	山梨県退職公務員連盟 研修会	ニュー芙蓉	平成29年5月31日
小畑 茂雄	アジア最初の地下鉄を作った「地下鉄の父」早川徳次	甲府警察署 職員学習会	甲府警察署	平成29年6月1日
小畑 茂雄	「地下鉄の父」早川徳次の足跡	かいじあむ講座	県立博物館生涯学習室	平成29年6月11日
小畑 茂雄	「地下鉄の父」早川徳次の足跡	山梨近代史の会 例会	山梨県立大学	平成29年7月19日
小畑 茂雄	忘れてはならない度重なる水害—山と水と共に生きる—	山梨県立大学観光講座「文化と自然で読み解く山梨」	山梨県立大学	平成29年8月27日
小畑 茂雄	山梨の鉄道人と地方鉄道—若尾逸平・根津嘉一郎・小林一三・早川徳次・雨宮敬次郎—	旅の文化研究所「軽便鉄道の記憶」第6回研究会	旅の文化研究所	平成29年9月11日
小畑 茂雄	日本の発展に貢献した山梨の人々—「地下鉄の父」早川徳次を中心に—	山梨近代人物館 教育普及講座	山梨県庁正庁	平成30年2月10日
小畑 茂雄	明治から150年 山梨の「殖産興業」と「文明開化」	甲府城下町を語る会 例会	びゅあ総合	平成30年2月25日
近藤 暁子	彫刻に表現された富士山の信仰	文化と自然で読み解く山梨 山梨県立大学地域研究交流センター刊行講座2017	山梨県立大学	平成29年7月23日
西順 麻以	山梨の文化財	大学コンソーシアム	健康科学大学	平成29年6月21日
西順 麻以	山梨における文化財防災の取り組み	文化財保存修復学会第39回	金沢歌劇座	平成29年7月1日
中野 賢治	徳川綱重・綱豊と甲斐国	「甲府徳川家」展 講演会	山梨県立博物館	平成29年12月3日
松田美沙子	浮世絵って何だろう—浮世絵の種類から制作背景まで—	スコレー大学「江戸時代と「浮世絵」の世界」	笛吹市役所一宮支所	平成29年5月11日
松田美沙子	浮世絵のジャンル—役者絵・美人画・風景画—	スコレー大学「江戸時代と「浮世絵」の世界」	笛吹市役所一宮支所	平成29年6月8日
松田美沙子	道祖神祭幕絵と浮世絵師—山梨と浮世絵師の関わり—	スコレー大学「江戸時代と「浮世絵」の世界」	笛吹市役所一宮支所	平成29年7月6日
松田美沙子	おいしい浮世絵—食べ物でめぐる浮世絵の世界—	スコレー大学「江戸時代と「浮世絵」の世界」	笛吹市役所一宮支所	平成29年8月10日
松田美沙子	天才絵師 葛飾北斎	スコレー大学「江戸時代と「浮世絵」の世界」	笛吹市役所一宮支所	平成29年9月14日
松田美沙子	抒情の絵師 歌川広重	スコレー大学「江戸時代と「浮世絵」の世界」	笛吹市役所一宮支所	平成29年10月12日
松田美沙子	葛飾北斎と山梨	甲府北ロータリークラブ例会	常磐ホテル	平成30年1月31日
丸尾 依子	祭りから考えるムラのくらし	山梨県立大学国際政策学部「生活環境論」	山梨県立大学	平成29年5月9日
丸尾 依子	集団離村による移住者を取りまく関係性—八丈島調査報告—	「地域社会における関係性の変容に関する基礎的研究」研究会	成城大学民俗学研究所	平成29年6月3日
丸尾 依子	集団移住をめぐる住民意識—八丈小島烏打村の事例から—	成城大学「成城学Ⅰ」	成城大学	平成29年6月8日
丸尾 依子	山梨の道祖神—特徴と見どころ—	長野市博物館巡見「山梨の道祖神」	山梨県立博物館	平成29年6月24日
丸尾 依子	「一之瀬高橋の春駒」解説	川崎市立日本民家園普及事業	川崎市立日本民家園	平成29年11月25日
丸尾 依子	飯野のお燈籠祭りの歴史	南アルプス市飯野地区ふるさと文化講座	白根中央公民館	平成30年1月20日
丸尾 依子	甲府道祖神祭りと幕絵	ゆかりの地ツアー（県民参画事業）内ミニ講座	甲府商工会議所	平成30年2月4日
丸尾 依子	よみがえる!甲府道祖神祭り	甲府商工会議所例会	甲府商工会議所	平成30年3月20日
森原 明廣	考古学・文化財保護・博物館の仕事	県立上野原高等学校「職業人講話」	県立上野原高校	平成29年5月22日
森原 明廣	山梨の歴史と文化	山梨県立大学開講科目「山梨の観光講座」	山梨県立大学	平成29年5月24日
森原 明廣	丹波山・小菅地区の歴史について	丹波山小菅地区教育協議会	小菅小学校	平成29年6月28日
森原 明廣	山梨の魅力発信—武田・富士山・食文化—	山梨県立大学開講科目「山梨の政策課題」	山梨県立大学	平成29年6月30日
森原 明廣	博物館を授業に活用するために	山梨県教育センター「博物館を活用した授業づくり研修会」	山梨県立博物館	平成29年8月10日
森原 明廣	笛吹市の史跡活用を考える	県立笛吹高校「校外学習研修会」	県立笛吹高校	平成29年9月6日
森原 明廣	古代甲斐国と春日居地域—甲斐国府所在地をめぐる諸課題—	第47回笛吹市春日居町文化祭記念講演会	春日居町あぐり情報ステーション	平成29年10月22日

■県立博物館館内研究会

報 告 者	内 容	開催年月日
西願 麻以	イラン保存修復ワークショップに参加して	平成30年1月18日（木）

③刊行物

名 称	発 刊 日	体 裁
企画展「甲府徳川家」展示図録	平成29年10月7日	A4版、100頁
シンボル展「地下鉄90年ー早川徳次、東京の地下を拓くー」リーフレット	平成29年5月27日	A4版、8頁
シンボル展「よみがえる！ 甲府道祖神祭り」リーフレット	平成30年1月2日	A4版、8頁
『山梨県立博物館研究紀要』第12集	平成30年3月30日	A4版、108頁

※企画展「芳年ー激動の時代を生きた絵師ー」展覧会図録は巡回展のため平成28年度の作成

第3章 資料の収集・保管・活用

(1) 資料収集の方針

①資料収集の方針

山梨県立博物館における資料収集は、博物館の基本テーマである「山梨の自然と人」に関わるものを中心とする（山梨県立博物館の資料収集及び資料・情報の活用に関する要綱）。具体的には、以下の性格を有する資料を収集の対象とする。

- ①絵画、彫刻、工芸品、書籍、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で山梨県にとって歴史上または芸術上価値の高いもの並びに考古資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料。
- ②衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能及びこれらに用いられる衣服、器具、その他の物件で県民の生活推移の理解のために欠くことのできないもの。
- ③言葉、音楽、民間伝承、工芸技術等の無形のもので山梨県の文化の理解に欠くことのできないもの。
- ④動物、植物及び地質鉱物で山梨県にとって前の項目と深い関わりのあるもの。

収集の対象とする資料のうち、その収集が困難なものについては、当該資料に係る模型、模造、模写、複製若しくは当該資料に関する図書、文献、調査資料その他必要な資料を収集することとしている。

収集にあたっては、上記要綱のほか「山梨県立博物館の資料収集に関する要領」に従って収集を進めている。

②資料・情報委員会

資料の収集の適否等について審議し、収集した資料、情報の活用について協議する「山梨県立博物館資料・情報委員会」を設置している。

委員会は、8名の委員により構成されており、歴史、考古、民俗、美術工芸、情報工学等に関する高度な専門的知見を有する者の中から、館長が委嘱している。

■資料・情報委員会委員名簿（五十音順、敬称略）

氏 名	職 名	専門分野
新井 勝紘	元専修大学教授	近現代史
小島 孝夫	成城大学教授	民俗学
笹本 正治	長野県立歴史館館長	中世史
鈴木 卓治	国立歴史民俗博物館教授	情報工学
鈴木麻里子	甲府市文化財審議委員	美術史
内藤 正人	慶應義塾大学教授	美術史
新津 健	元山梨県埋蔵文化財センター所長	考古学
西村慎太郎	国文学研究資料館准教授	近世史

■平成29年度の資料・情報委員会開催状況

- 平成29年7月27日（木） 第24回委員会を開催
14件の収集候補資料を審議した。
- 平成30年1月25日（木） 第25回委員会を開催
14件の収集候補資料を審議した。

(2) 資料の収集

平成29年度に収集した資料は、次表の通りである。

■購入

	資料名	特徴	制作期	員数
1	とうかいどうごじゅうさんついで 東海道五十三對 御油 (歌川国芳 筆)	幕末期に活躍した歌川国芳による作品。「東海道五十三對」は、三代歌川豊国、広重、国芳の合作で、東海道の宿場を取り上げつつも、そこに残る伝説や歴史的な故事を結びつけた揃物となっている。本作には、牛久保の山本勘助（菅助）のもとを武田信玄が訪れたという伝説が描かれている。	天保14～弘化4年 (1843～47)	1点
2	ふじさんたいないめぐりのず 富士山體內巡之図	浮世絵師、歌川貞秀による大判3枚続の錦絵。富士山の胎内巡りが主題となっており、赤地の短冊に説明等が細かに記されている点が特徴である。なお、作者の貞秀は実際に富士登山を行ったことがあり、その際の経験も本作作成に活かされているだろう。	安政5年(1858) 3月	3枚続 1点
3	そがものがり 曾我物語 富士狩場十番切圖 (歌川貞秀 筆)	曾我兄弟の仇討ちを題材とした「曾我物語」の内、「十番切」の場面が描かれている。大立ち回りをする弟の時宗が画面中央に描かれた構図は大変迫力があり、また富士の姿が左上に見えるが、画面からは頂上がはみ出してしまっている。	元治元年(1864) 11月	3枚続 1点
4	ながしのかつせん 長篠合戦 やまがたさぶろべえうちへのず 山県三郎兵衛討死之図 (月岡芳年 筆)	作者の月岡芳年は幕末から明治にかけて活躍した浮世絵師。長篠合戦では武田の勇猛、山県三郎兵衛尉昌景が討ち死にしており、本作にはその様子が表されている。おそらく、制作時期から考えて、薩摩・長州の官軍に破れた幕府軍の姿が投影されていると考えられる。	慶応4年(1868) 7月	3枚続 1点
5	かいきふくへいふじさんせんけいのず 開化舊弊富士山参詣之圖 (歌川芳藤 筆)	歌川芳藤による富士登山をする人々が描かれた錦絵。画中に「登山する方」「下山する方」と左右上方に記されているが、さらに山を登り下りする人々の笠にも品物等の名前が記されている。文明開化によって新しく入ってきたものが富士山を登る人々の笠に、逆に下山する人々の笠には古くなってしまった習慣や道具などが記された、風刺画となっている。	明治11年(1878) 5月21日	3枚続 1点
6	おみょうらいじゅうしやう 和名類聚鈔 (元和3年古活字本)	源順が承平年間(931～938)に編さんした辞書で、江戸時代初期に刊行された古活字による版本。全二十巻。内容は多岐にわたるが、とくに国郡部は古代における各国の郡・郷を知るための重要な史料となっている。	元和3年(1617)刊	5冊
7	ほうじやうじやすしやう 北条氏康書状	相模の戦国大名・北条氏康が、甲斐国都留郡の国衆で武田氏に従属する小山田弥三郎に対し、下総国府台での合戦や上杉謙信の動向を伝えるとともに、武田信玄の近況を尋ねた書状。	永禄7年(1564)か	1幅
8	かわながじまりやうしやうじかいきさず 川中島兩将直戦圖 (歌川国芳 筆)	幕末期に活躍した歌川国芳による作品。国芳一門は多くの武者絵を描いたが、本作もその内のひとつ。川中島における、信玄、謙信の一騎打ちのシーンがドラマティックに仕上げられている。	安政3年(1856) 5月	3枚続 1点
9	よりともこうふじのおんかりのず 頼朝公富士之御狩ノ圖 (歌川芳員 筆)	歌川国芳の門人で、幕末から明治期に活動した浮世絵師、歌川芳員による3枚続の作品である。源頼朝が富士の裾野で多くの御家人を集めて行った壮大な巻狩の様子が表されている。	安政6年(1859) 2月	3枚続 1点
10	だいにほんめいしやかん 大日本名将鑑 たけだにいぜんだゆうはるのぶにやうどうしんげん 武田大膳太夫晴信入道信玄 (月岡芳年 筆)	幕末から明治にかけて活躍した月岡芳年による錦絵。『大日本名将鑑』は51枚の揃物で、神話時代から江戸時代までの武将の姿が描き出されている。武田信玄が野田城で狙撃されたという話をもとに、銃撃を受けた信玄が表されている。	明治11年(1878) 10月18日	1点
11	あいだいてんじんかんれんしりやう 相生天神関連資料 一括	中島家が代々屋敷神として祀り、相生地区の人々にも信仰されてきた「相生天神」に関する資料群。	江戸時代末期か～平成	一括

■寄贈

	資料名	特徴	制作期	員数
1	おぞけもんじょ 於曾家文書	穴山信君宛の書状6通と、そのうち3通の包紙。武田信玄のものが単独で卷子装にされているほか、8点が1巻におさめられている。内容については既に須藤茂樹「穴山信君と畿内諸勢力」(『武田氏研究』第46号、2012年6月)で紹介されている。	戦国時代	9点
2	みやかたしやうてんかんけいしりやう 官方商店関係資料	蚕糸包装材料一式を製造し、全国の製糸会社に販売した工場の資料(昭和30年代から平成18年)。製造するための道具、材料ほか、販売した生糸商標817枚を添付した見本帳2冊を含む。	現代	47点
3	はやしまたかかんけいしりやう 林正高氏関係地方病資料	市立甲府病院の脳神経を専門とする医師の傍らで、本県やフィリピンにおける日本住血吸虫の対策事業に尽力した林正高氏にまつわる地方病関連資料。旧敷島町での調査記録、各種地方病関係文献、記録写真などから構成される。	現代	約130点
4	いさわおんせんしりやう 石和温泉湧出映像	昭和36年(1961)に湧出した石和温泉の映像。制作目的が工事記録としての映像であるため、湧出状況以外の周辺地域の様子なども見ることができる。	昭和36年(1961)	1点

5	りっけんどうしきせいせんげんしよ 立憲同志会宣言書 (桂太郎書簡)	第一次護憲運動のただなかの桂太郎が、立憲同志会（のちの憲政会）の結成についての趣旨を知らせるもの。宣言書と書簡からなり、宣言書は活字、書簡は自筆ではなく石版刷りによるもので、全国の支持者に向けて、大量に発送されたものと考えられる。	大正2年（1913）	1点
6	しむらけもんじょ 志村家文書	八代郡東油川村（現笛吹市石和町東油川）の志村家に伝来した資料群。弓術日置流の秘伝書、免状などからなる。	江戸後期～明治時代	24点
7	ふじまがけきゆうどうしりょう 藤曲家旧蔵資料	旧南八代村（笛吹市）の藤曲家が所蔵していた古文書。武田氏発給文書の写3通が含まれている。藤曲家は戦国時代には塗師衆として活動していたことがわかる。	戦国時代（江戸時代写）	1巻
8	たかむらけしりょう 高室家資料	近世から近代にかけての村政・家政文書。高室氏は近世期より近代に至るまで医薬業を営んでいたため、医薬業関係の資料が多い。すでに当館で寄託をうけ、常設展・シンボル展などで展示に活用している（第6回（平成14年度）資料情報委員会で承認）。	江戸時代～昭和時代	4351点
9	びるまからのぐんじゆうびん ビルマからの軍事郵便	満州・東南アジアから送られた軍事郵便や、ビルマの様子を描いた絵入りの手帳など。出征下士官である光徳氏から山梨の家族にあてた軍事郵便の封書類40点、葉書85点、その他の手紙・軍事郵便25点、写真等8点および光徳氏手書きの「緬甸風俗誌」からなる。	昭和時代	約159点
10	もんじゅがわすいこうじかんけいしゃしん 文殊川治水工事関係写真	明治40年の大水害で被害を受けた文殊川（重川の支流）における治水（砂防）工事の施工状況写真。撮影地点は、同水害によって大きな被害に遭った東山梨郡神金村（現在の甲州市）付近。	大正時代	2点
11	ぼうくうにかんするけんみんのこころえ 防空に関する県民の心得	戦時下の灯火管制に関する県からの広報。絵入りの解説のほか、盆地であるがゆえに、敵機に気付くのが遅れることを注意するなど、山梨らしい事情も垣間見える資料。	昭和13年（1938）	1点

■ 寄託

	資 料 名	特 徴	制 作 期	員数
1	やなだけもんじょ 薬田家文書のうち 武田信玄起請文ほか	室町・戦国時代に古河公方足利家の宿老を務めた薬田家に伝来した古文書のうち、武田信玄・北条氏康・上杉政虎らが出した起請文8通。当時の関東地方周辺の政治情勢を知る上で重要な資料である。	天文8年（1539） ～元亀元年（1570）	8通
2	あるがけしりょう 有賀家資料	有馬晴信の戒名を記した紙位牌2点と、それを納めていた木箱1点、さらに中村星湖書軸1点のあわせて4点。甲斐における江戸時代の紙位牌は類例が乏しいこともあり、本資料が有馬晴信と直接関わるかどうかについては今後の研究をまたねばならない。しかし史料上、わずかな期間しか初鹿野（甲州市）に滞在しなかった有馬晴信に関する史料が伝わったこと自体が、歴史的に大きな意味を持っている。所蔵者の有賀家は代々初鹿野の有馬晴信講居跡を守ってきたと伝わる。	江戸時代	4点
3	とみやわたなべけしりょう 富屋渡辺家資料	明治13年の天皇巡幸後、関係地が「聖蹟」に指定された際に使用された看板。「旧道」が3枚、「御膳水」が2枚、「御小休」が1枚。山岡鉄舟の書と言われているが未検討。渡辺家は甲州道中駒飼宿（甲州市）の脇本陣で宿役人を務めた。天皇の山梨巡幸にあたっては休憩所とされたため、その関連で作成され、同家に伝わったものとみられる。同家所蔵の古文書群は既に当館へ寄託をうけており、今回はそこへの追加。	明治時代	6点
4	にちれんしょうにんいさわがわにて 日蓮上人石和河にて 鵜飼の迷魂を済度したまふ図 (月岡芳年 筆)	月岡芳年による3枚続の錦絵。日蓮上人が石和川を訪れた際、禁猟の罪を犯して処刑された鵜飼の亡霊が姿を現したが、日蓮聖人が供養し、鵜飼が無事に成仏できたという話をもとに描かれている。	明治18年（1885）	3枚続 1点
5	まるしまかずひろしりょう 丸島和洋氏収集資料	武田信玄の肖像画が描かれた掛け軸2点である。信玄が描かれた肖像画の歴史を語る上で、参考になる資料である。	江戸時代	2幅

(3) 資料の整理・目録（データ）化

①資料の整理

収集した歴史資料等については、クリーニング、ナンバリング、目録作成（一覧表作成）、保管容器への収納、収蔵庫での保存を行っている。また、目録情報の総合情報システムへの登録やホームページ上で公開を随時進めている。平成29年度は、職員による新規収集資料作業のほか、6～8月、10～11月、2～3月の間、整理作業員を雇用し、既存資料の整理を行った。

②収蔵資料のマイクロ化・デジタル化

県立図書館から移管した資料のうち、利用頻度が高い「甲州文庫」については、利便性を高めるため、平成16～17年度事業及び18～19年度事業により、マイクロフィルム化、デジタル画像の作成を行った。この事業により、「甲州文庫」のうち、古文書・図書類については、ほぼすべての資料のデジタル画像を

公開している。(撮影点数：23,019点(510,518コマ))なお、デジタル画像は平成29年度のシステム更新に伴いTIFFデータからPDFデータへの変換作業を行った。

③図書資料のデータ登録

収集した図書・雑誌類は、随時、職員により分類整理し、資料閲覧室及び書庫に排架している。目録情報は総合情報システムへ登録し、公開している。平成30年3月31日現在の登録件数は48,792点となっている。

(4) 資料の修復・管理

①資料の修復

■修復資料

「法然上人絵伝」、絹本着色、鎌倉時代(14世紀)、2幅、国指定重要文化財、154.1×110.4cm

■資料の重要性

法然(浄土宗開祖)の生涯を描いた大画面の掛軸二幅で、かつては甲州市勝沼町等々力の万福寺に伝来していたもの。制作年代は鎌倉時代末期(14世紀)であり、掛幅形式の法然上人絵伝としては、国内最古級のもので、緻密な描写と発色のよい顔料が濃密な画面を作り上げており、中世の景観や風俗が丁寧に描かれている点も価値が高い。

■修復者

株式会社 岡墨光堂 京都府京都市中京区

(修復作業所：京都国立博物館文化財保存修理所〈京都市東山区茶屋町527〉)

■修復の内容

修復前の状況は、本紙全体に汚れの付着、絵の具の剥離や剥落が見られた。また、本紙料絹の欠失が全体に見られ裏彩色が露出し、本紙中央の欠失面積が非常に大きいため本紙が断片化した状態となっている。

本紙全体に横折れが発生しており、折れ山の部分には亀裂が進行しており、下軸の歪みが原因と思われる、縦方向の折れ皺も多数見られ、表具金具の影響から、表装裏面に擦れを起こしている状態であった。

修理3年目で最終年度である今年度は、前年度までに決定した方針に従い、最終的な補彩状況の確認と仕立ての検討、今後の保存状況を安定させるための収納方法について検討・決定し、仕上げ状況について確認を行った。



修理後全図

②資料の保存環境管理

県立博物館では、資料を後世に伝えるために高いレベルで環境管理を行っている。これは、資料の物理的、化学的、生物的な劣化を防ぐためである。以下に、管理項目とその内容について示す。

■温湿度管理

文化財の収蔵・展示のため、精度の高い温度・湿度管理を行っている。収蔵庫は24時間空調を行い、展示室については深夜電力による蓄熱時間を除く8時～22時の間、空調を行っている。これらの管理は中央監視室にて監視し、毛髪式自記記録計及びデータロガーによる温度・湿度の計測を行っている。また、展示ケースについても、エアタイトケースと呼ばれるケースについては調湿剤を使用して湿度のコントロールを行うとともに、毛髪式自記記録計、データロガーによる温度・湿度の計測を行っている。

■空気質管理

空気質については、化学吸着フィルターと呼ばれるフィルターを収蔵庫、展示室の空調設備に設置し、外気及び循環気に含まれる有害ガスの除去を行っている。

■照明

館内の照明のうち収蔵庫及び展示室内の照明には、紫外線が極力発生しないものを用いている。特に紫外線が多く発生する蛍光灯は、美術・博物館用と呼ばれる紫外線吸収膜付の高演色形の蛍光灯を使用している。また、他の照明では各種ハロゲンランプを用いているほか、一部はLEDスポットライトを試験的に導入している。

照度は資料の材質や状態に合わせて管理を行っており、浮世絵や染織品のような非常に脆弱なものは80ルクス以下、土器や金属器等は150ルクス程度の照明を行っている。

■生物被害管理

一時収蔵庫での燻蒸は、資料収集の関係上実施しなかった。資料個別に対する燻蒸については、適宜燻蒸庫で行った。

(5) 資料の活用

山梨県立博物館では、収集した貴重な資料を後世に残し、将来を見通した利用を保障することを資料取り扱いの基本と考えている。保存に十分配慮した上で、資料を公開し、県民や博物館利用者の学習や調査研究等に活用するために、資料情報の提供を行っている。

利用者の利便性を高めるため、平成20年6月1日から開始した古文書等の即日閲覧は、平成29年度に53件254点、従来から行っている事前申請による閲覧は、54件1,668点であった。

また、平成29年度における展示図録への掲載、調査研究等の目的での資料撮影は、43件1,595点であり、書籍等への掲載、テレビ番組での使用等の目的での資料画像の提供は、151件378点であった。

さらに、県内外の博物館等での展示利用のために、10件58点の貸出しを行った。

■平成29年度歴史資料等利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
歴 史 資 料 等 即 日 閲 覧	件数	5件	6件	5件	4件	5件	6件	2件	3件	6件	6件	1件	4件	53件
	点数	16点	12点	15点	12点	12点	39点	2点	41点	52点	23点	13点	17点	254点
歴 史 資 料 等 閲 覧	件数	4件	1件	8件	2件	4件	2件	1件	6件	12件	5件	6件	3件	54件
	点数	16点	1点	136点	2点	31点	16点	1点	66点	1013点	43点	329点	14点	1668点
歴 史 資 料 等 撮 影	件数	2件	1件	7件	2件	2件	2件	1件	5件	9件	4件	5件	3件	43件
	点数	14点	1点	130点	2点	6点	16点	1点	52点	1001点	30点	328点	14点	1595点
歴 史 資 料 等 使 用 (フィルム使用等)	件数	18件	17件	17件	14件	10件	10件	10件	11件	17件	6件	9件	12件	151件
	点数	27点	64点	39点	21点	16点	44点	18点	17点	80点	8点	19点	25点	378点
歴 史 資 料 等 貸 出	件数	0件	0件	2件	3件	1件	0件	3件	0件	0件	0件	0件	1件	10件
	点数	0点	0点	7点	10点	12点	0点	21点	0点	0点	0点	0点	8点	58点

第4章 展 示

(1) 常設展示

平成29年度の常設展示は、年間5回の展示替えを行ない、資料の保存に対応しながら、展示期間ごとにテーマを設定して、来館者に親しみやすい展示内容とするとともに、来館者の循環を促すよう図った。

■展示期間とテーマ

①平成29年2月22日（水）から平成29年4月17日（月）まで

展示テーマ「山梨の春は、桃と桜と信玄公」

②平成29年4月19日（水）から平成29年6月19日（月）まで

展示テーマ「レキシ・トラベル to かいじあむ」

③平成29年6月21日（水）から平成29年9月11日（月）まで

展示テーマ「ようこそ！ かいじあむ動物ワールドへ」

④平成29年9月16日（土）から平成29年12月18日（月）まで

展示テーマ「かいじあむ定食、召し上がれ」

⑤平成29年12月20日（水）から平成30年2月19日（月）まで

展示テーマ「年の初めはかいじあむ」

⑥平成30年2月21日（水）から平成30年4月16日（月）まで

展示テーマ「富士山、信玄、春らんまん」

- ・「時代」については、複製品は原資料の製作年代を記した。
- ・「所蔵者」については、複製品は（ ）内に原資料所蔵者を記した。
- ・「指定」については、●は国宝、◎は国指定重要文化財、○は県指定文化財、◇は市町村指定文化財とした。
- ・絵画・古文書等、脆弱な資料の展示期間が複数にわたる場合は、その都度頁替え、巻替などを行なっている。

【出品資料一覧】

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
自然の森の中で				
桂野遺跡渦巻文土器	縄文中期	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥
原町田遺跡出土縄文土器	縄文中期	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥
縄文土器片、石器	縄文中期	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥
甲斐の誕生				
甲斐国分寺瓦(鬼瓦)	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥
甲斐国分寺瓦(軒丸瓦)	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥
甲斐国分尼寺出土墨書土器	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥
刻書土器「甲斐国山梨郡大野郷」(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 佐久市教育委員会)		①②③④⑤⑥
刻書土器「甲斐国山梨郡表門」	奈良時代	甲府市教育委員会	○	①②③④⑤⑥
寺本廃寺 瓦	白鳳時代	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥
天狗沢瓦窯跡 瓦	白鳳時代	甲斐市教育委員会	○	①②③④⑤⑥
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡①(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡②(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡③(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥
平城京出土木簡 習書・戯画木簡(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡①(複製)	天平宝字6年(762)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)	◎	①②③④⑤⑥
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡②(複製)	天平宝字6年(762)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)	◎	①②③④⑤⑥
平城京出土木簡 山梨郡養物銭荷札木簡(複製)	天平宝字8年(764)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥
甲斐国印(推定復元)	奈良時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
正倉院文書「甲斐国司解」(複製)	天平宝字5年(761)	山梨県立博物館(原資料 正倉院宝物)		①②③④⑤⑥
東畑遺跡金銅仏	奈良時代	甲府市教育委員会	○	①②③④⑤⑥
日本書紀	享和3年(1803)刊	個人		③
甲斐叢記	嘉永4年(1851)	山梨県立博物館		③
甲斐の黒駒				
大塚古墳出土横切板鉾留短甲(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 市川三郷町教育委員会)	○	①②③④⑤⑥
狐原遺跡 焼印	平安時代	上野原市教育委員会		①②③④⑤⑥
御崎古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥
塩部遺跡 馬上顎齒	古墳時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥
伝豊富村 衝角付冑(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)		①②③④⑤⑥
伝豊富村 眉庇付冑(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)		①②③④⑤⑥
天神のこし古墳出土大刀、鉄鏃	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
寺の古墳出土鉄鏃	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥
天神のこし古墳出土金環	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥
狐塚古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥
寺の前三号墳出土柄頭	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥
寺の古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥
平城京出土木簡 通行証明木簡(過所木簡)(複製)	奈良時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
正倉院文書「駿河国正税帳」(複製)	天平10年(738)	山梨県立博物館(原資料 正倉院宝物)		①②③④⑤⑥
水に取り組む				
雨乞いの仏像		清水寺		①②③④⑤⑥
石尊祭の葦束	平成14年(2002)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
測量器(複製)	江戸時代	山梨県立博物館(原資料 個人)		①②③④⑤⑥
宮沢中村遺跡網代護岸	鎌倉時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥
御幸祭川除の石	平成15年(2003)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
武田家朱印状(桑原家資料)(複製)	天正3年(1575)	個人	○	①②③④⑤⑥
釜無川氾濫の図(複製)		長遠寺		①②③④⑤⑥
木製人形(甲府市塩部遺跡出土)	平安時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥
下条南割村周辺堤防絵図面(千野家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		①
武田家朱印状(保坂家文書)	天正5年(1577)	個人	○	①
普請目論見鑑	江戸時代	山梨県立博物館		①③
四方津村四ヶ村組合牛雨乞に付諸入用控(甲州文庫)	天保10年(1839)	山梨県立博物館		①
徳島堰亀地図(古文書雑輯)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		②
徳島兵左衛門二百遠忌曼荼羅本尊	(明治17年・1884)	山梨県立博物館		②
甲州川々御手伝御普請ニ付心得ヶ条一札(太田家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		②
妙光院雨乞祈禱料神納覧(五味家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		②③
石和鶴飼山遠妙寺略縁起(甲州文庫)	江戸～大正時代	山梨県立博物館		③
「甲斐之國鶴飼道場」摺物(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③
遠州諏訪原古城図	江戸時代	山梨県立博物館		④
田中城絵図・江尻城絵図(武田甲斐国領土出城見取図のうち)(頼生文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
雨乞鎮守 三石大明神 宮再建立施入帳	文政4年(1821)	個人		④
牛柶類積方	明治4年(1871)	山梨県立博物館		④
駿遠州川々御普請絵図(平岡家文書)	文化12年(1815)	個人		⑤
甲斐国三郡川筋帳(若尾資料)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		⑤
雨乞鎮守 三石大明神 祭礼陀羅尼修行施入帳	文政3年(1820)	個人		⑤⑥
富士山真形之絵図(甲州文庫)	明治8年(1875)頃	山梨県立博物館		⑥
武田家朱印状(保坂家文書)	永禄3年(1560)	個人	○	⑥
戦国からのメッセージ				
勝山古記	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
筒粥神事の道具	平成17年(2005)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
平成29年度筒粥占標(小室浅間神社)	平成28年(2016)	山梨県立博物館		①②③④⑤
今川家朱印状(森家文書)	天文18年(1549)	個人		①
今川義元判物(森家文書)	天文21年(1552)	個人		①
武田信堯判物(三井家資料)	戦国時代(16世紀)	個人	◇	②
武田勝頼書状(5月23日、玄蕃頭宛て)	天正2年(1574)	個人		③
武田勝頼書状(8月24日付、上野法眼あて)	天正2年(1574)	山梨県立博物館		③
高天神城絵図(「主図合結記」のうち)(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
直江兼統書状(正月11日付、市川長寿あて)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館		⑤
織田信長禁制(本庄家文書)	天正10年(1582)	山梨県立博物館		⑥
平成30年度筒粥占標(小室浅間神社)	平成30年(2018)	山梨県立博物館		⑥
山に生きる				
林業の道具を象った小正月のツクリモノ	現代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
甲州金(一分金 甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
大鋸	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
杵・焼き鍋	明治以降	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
焼畑衣装(再現品)	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
甲斐叢記 前輯四	嘉永4年(1851)	山梨県立博物館		①③④⑤⑥
武田家朱印状(田辺家資料)	永禄3年(1560)	山梨県立博物館	○	①
穴山信君判物(佐野家資料)	天正8年(1580)	個人		①
市川大門村御運上紙入札に付蝕書(甲州文庫)	延宝7年(1679)	山梨県立博物館		①②
徳川家朱印状(田辺家資料)	天正10年(1582)	山梨県立博物館	○	②
材木伐出図巻	江戸時代	山梨県立博物館		②
江戸城西之丸御用桧板(佐野家資料)	天保9年(1838)	山梨県立博物館		②
並山日記 巻五(若尾資料)	大正5年(1916)写	山梨県立博物館		②
徳川家朱印状(田辺家資料)	文禄2年(1593)	山梨県立博物館	○	③
ニホンオオカミ頭骨	江戸時代～明治時代	個人		③
威鉄砲証文(甲州文庫)	宝暦7年(1757)	山梨県立博物館		③
威鉄砲証文(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③
猟師鉄砲鑑札(甲州文庫)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		③
御用紙代金請取書(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③④
佐渡金銀山絵巻	江戸時代	山梨県立博物館		④
下芦川村産物取調帳(太田家文書)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		④

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
本栖村去申産物表(太田家文書)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		④
焼畑農事日記	大正時代	山梨県立博物館		④
田辺伊織先祖書(田辺家資料)	寛文3年(1791)	山梨県立博物館	○	⑤
河内領佐野山小屋普請入札の注文(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤⑥
市川御役紙入札に付触書(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤⑥
甲陽軍鑑 十八(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑥
穴山信友判物	弘治3年(1557)	個人		⑥
里にくらす				
煙草包装紙	明治22年(1889)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
煙草庖丁	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
煙草箱	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
千野村絵図(複製)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
軍馬帽	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
馬ブラシ		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
馬ブラシ		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
馬草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
キの神神札	現代	山梨県立博物館		①③④
峡中紀行(甲州文庫)	明治30年(1897) 原本は宝永3年(1706)	山梨県立博物館		①③④
鎮目村山梨岡神社キ神来由記(甲州文庫)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		①③④
流し雛(上野晴朗氏収集資料)	現代	山梨県立博物館		①⑥
立雛(上野晴朗氏収集資料)	不明	山梨県立博物館		①⑥
押絵雛(山梨県教育委員会収集資料)	明治時代～昭和時代	山梨県立博物館		①⑥
日本歳時記	貞享5年(1688)	個人		①
おかふと	平成17年(2005)	山梨県立博物館		②
大和耕作絵抄	大正4年(1915) 原本は元禄年間	個人		②⑥
裏見寒話 巻五(甲州文庫)	宝暦2年(1752)	山梨県立博物館		②
初節句祝儀(市川家文書)	明治33年(1901)	山梨県立博物館		②
金草鞋十二纏身延山道中記	文政2(1819)年	山梨県立博物館		②⑤
往来手形(上野晴朗氏収集資料)	江戸時代	山梨県立博物館		②
秋葉三尺坊札(五味家文書)	明治時代	山梨県立博物館		②
秋葉神社火災防護御札(太田家文書)	明治時代	山梨県立博物館		②
秋葉三尺坊神札(大木家文書)	明治時代	山梨県立博物館		②
大嶽山那賀都神社神札(大木家文書)大嶽山大権現神札	明治時代	山梨県立博物館		②
大嶽山大権現神札(大木家文書)	明治時代	山梨県立博物館		②
富士山頂雷除守 他	江戸時代～明治時代	山梨県立博物館		②
おかふと(天狗)	明治時代か	山梨県立博物館		③④
金桜神社蛭倍盛嵐退散の札(関本家文書)	不明	山梨県立博物館		③
お猫さんのお札	平成	山梨県立博物館		③
種紙袋(県教育委員会保管資料)	昭和	山梨県立博物館		③
婚礼の盃(樋口家資料)	明治時代以降	山梨県立博物館		③④
鎧堂観世音菩薩縁起(若尾資料)	大正5(1916)年	山梨県立博物館		③
神犬神札	昭和	山梨県立博物館		③
もじり(県教育委員会収集資料)	昭和	山梨県立博物館		③④
裏見寒話(甲州文庫)	宝暦2(1752)年	山梨県立博物館		③
稲荷大明神護符(廣瀬家資料)	不明	山梨県立博物館		③
正の木稲荷絵馬(甲州文庫)	不明	山梨県立博物館		③
市川村暴瀉病流行日記(頼生文庫)	不明	山梨県立博物館		③
『小まつおんりょうくときぶし』(甲州文庫)	不明	山梨県立博物館		③
蛭子講入用覚(大木家文書)	安政6年(1859)	山梨県立博物館		④
諸国道中商人鑑(甲州文庫)	文政10年(1827)	山梨県立博物館		④
出産見舞の控(大木家資料)	明治28年(1895)	山梨県立博物館		④
日本山海名産図会	寛政11年(1799)	山梨県立博物館		④
和漢三才図会(大木家資料)	明治19年(1886)	山梨県立博物館		④
甲斐叢記(甲州文庫)	嘉永4年(1851)	山梨県立博物館		④⑤⑥
身延参詣甲州道中膝栗毛(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		④
『甲州道中記』写本(若尾資料)	大正時代 (原本は江戸時代)	山梨県立博物館		④
ぶどうの粒抜き(小林コレクション)	昭和	山梨県立博物館		④⑤⑥
ヒブセ(おやなぎ)	明治時代か	山梨県立博物館		⑤
「道祖神祭礼再開願」(西保下村武藤家文書)	天保11年(1840)	山梨県立博物館		⑤
韓国扶餘出土 陽物形木簡(複製)	538年～576年	山梨県立博物館(原資料 韓国国立扶餘博物館)		⑤
『風俗画報』(頼生文庫)	明治24年(1891)	山梨県立博物館		⑤
山の神の弓矢	現代	山梨県立博物館		⑤
奈良田の小正月のツクリモノ	昭和時代	山梨県立博物館		⑤
ハイボコサン	平成17年(2005)	山梨県立博物館		⑤
おかふと(カナカンブツ)	—	—		⑥
雛問屋差縄一件訴状并内済証文	嘉永5年(1852)	山梨県立博物館		⑥

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
初節句祝儀(市川家文書)	明治33年(1901)	山梨県立博物館		⑥
甲府買物独案内(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		⑥
城下町の賑わい				
稲荷曲輪出土瓦	江戸時代(17世紀)	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥ (③で一部撤収)
甲府城跡出土鯺瓦(復元品)	江戸時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥
甲府上水木樋		甲府市水道資料館		①②③④⑤⑥
輪宝	江戸時代(17世紀)	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥
人質曲輪出土桐文様瓦	室町時代(16世紀)	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥
武田晴信信玄像模本(甲州文庫)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		①
武田信虎肖像刷物(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
武田勝頼肖像刷物(甲州文庫)	江戸時代(19世紀)か	山梨県立博物館		①
差出シ申一札之事(山宮祭礼での暴力事件につき詫状、古屋家文書)	明和3年(1766)	山梨県立博物館		①
差上申詫一札之事(酒酔い不埒の儀につき詫状、甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		①
差出申一札之事(酒酔いのうえ悪口乱妨につき詫状、渡邊家文書)	文久元年(1861)	山梨県立博物館		①
偽文書 武田晴信判物	江戸時代	山梨県立博物館		①
馬場家由緒書(頼生文庫)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		①
武田浪人奉公願書(竜王村文書その他)	大正時代	山梨県立博物館		①
二之宮御幸御出立刻付(鈴木家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		①
為取替書之事(御幸祭執行における神主役割につき、坂名井家資料)	安政5年(1858)	山梨県立博物館		①
以書付御日延奉願上候(三社神主出府につき、坂名井家資料)	明治元年(1868)	山梨県立博物館		①
『江戸名所図会』(大木家文書)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		②
『摂津名所図会』(大木家文書)	江戸時代(18世紀)	山梨県立博物館		②
奈良名所絵図(関本家資料)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		②
通り手形之事(甲州文庫)	文久4年(1864)	山梨県立博物館		②
乍恐以書付奉願上候(病気の旅人の継送りにつき、甲州文庫)	安政2年(1855)	山梨県立博物館		②
病気の旅人継送りにつき依頼状写(甲州文庫)	安政2年(1855)	山梨県立博物館		②
覚(飯田家中献上長持通過につき人足書付、甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		②
道中奉行定書写(甲州文庫)	正徳2年(1712)	山梨県立博物館		②
道中奉行御触書写帳(甲州文庫)	天明6年(1786)	山梨県立博物館		②
『甲州路諸靈場延嶺順導記』(甲州文庫)	天明8年(1788)	山梨県立博物館		②
覚(伊勢参宮の者帰着につき、甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		②
信濃国善光寺畧絵図(市瀬家文書)	明治時代	山梨県立博物館		②
加藤光泰判物(今沢家文書)	天正19年(1591)	山梨県立博物館		③
『重刻本草綱目 図巻』(飯田文良氏旧蔵資料)	江戸時代	山梨県立博物館		③
『北斎漫画』(大木家資料)	文化11～ 明治11(1814～78)年	山梨県立博物館		③
生類憐れみ御条目につき覚(甲州文庫)	貞享4年(1687)	山梨県立博物館		③
犬子毛色書上につき覚(甲州文庫)	貞享5年(1688)	山梨県立博物館		③
死犬につき八日町二丁目久右衛門・久左衛門口上(甲州文庫)	貞享4年(1687)	山梨県立博物館		③
御巢鷹時分につき猫の注意請書(甲州文庫)	明暦4年(1658)	山梨県立博物館		③
御鷹山につき差上ケ申一札之事(甲州文庫)	元禄7年(1694)	山梨県立博物館		③
御鷹島差差障りにつき乍恐口上書を以奉申上候(甲州文庫)	宝暦6年(1756)	山梨県立博物館		③
『馬療調法記』(古文書雑輯(2))	宝暦12年(1762)	山梨県立博物館		③
町中馬毛付書上の町触覚(甲州文庫)	貞享5年(1688)	山梨県立博物館		③
馬毛付書上につき覚(甲州文庫)	貞享5年(1688)	山梨県立博物館		③
年始御目見献上品につき例書(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③(実習生展示8/16～)
献上箱等様式并図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③(実習生展示8/16～)
献上箱掛紙(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③(実習生展示8/16～)
甲州打栗進上につき白銀送付状(坂名井家資料)	江戸時代(18世紀)	山梨県立博物館		④
『きかなつくし』	明治44年(1911)	山梨県立博物館		④
引札(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		④
梨・林檎駄送につき覚(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
『当流節用料理大全』	正徳4年(1714)	山梨県立博物館		④
「当家献立要伝書」(甲州文庫)	天明元年(1781)	山梨県立博物館		④
菓子屋仲間議定連印書(甲州文庫)	寛延4年(1751)	山梨県立博物館		④
「菓子法書」(甲州文庫)	文化6年(1809)	山梨県立博物館		④
菓子御定之事(甲州文庫)	嘉永3年(1850)	山梨県立博物館		④
酒・うどん・まぐろ他飲食代請求書(渡邊家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		④
うなぎ御膳・すいか・酒飲食代請求書(渡邊家文書)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		④
素麺屋仲間書付(甲州文庫)	寛延4年(1751)	山梨県立博物館		④
『仮名読八犬伝』(大木家文書)	嘉永3・4年(1850・51)	山梨県立博物館		⑤
『清正群功記』(大木家文書)	明治25年(1892)	山梨県立博物館		⑤
「秋元氏御略系」(甲州文庫)	明治時代か	山梨県立博物館		⑤
「兵法神武雄備集奥義」(甲州文庫)	文政11年(1828)	山梨県立博物館		⑤
徳川綱吉朱印状写(檜峰神社武藤家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
『六諭衍義大意』(甲州文庫)	天保9年(1838)	山梨県立博物館		⑤
戌之年免定(林貞夫氏旧蔵資料)	宝永3年(1706)	山梨県立博物館		⑤
『方函』上下(飯田文良氏旧蔵資料)	文化13年(1816)	山梨県立博物館		⑤
「宣長元克問答録」(甲州文庫)	大正2年(1913)	山梨県立博物館		⑤

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
柳原前光書状(甲州文庫)	明治16年(1883)	山梨県立博物館		⑤
武田晴信信玄像模本(甲州文庫)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		⑥
武田信虎肖像刷物(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑥
武田勝頼肖像刷物(甲州文庫)	江戸時代(19世紀か)	山梨県立博物館		⑥
差上申一札之事(万福寺・恵林寺内済につき)(甲州文庫)	明和7年(1770)	山梨県立博物館		⑥
口上覚(信玄公二百五十年遠忌につき、甲州文庫)	文化15年(1818)	山梨県立博物館		⑥
信玄公三百年遠忌縁簿(甲州文庫)	明治4年(1871)	山梨県立博物館		⑥
『富士之人穴之双紙』(頼生文庫)	文化7年(1810)	山梨県立博物館		⑥
『富士日記』(甲州文庫)	文政6年(1823)	山梨県立博物館		⑥
『滑稽富士詣 九』(甲州文庫)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		⑥
差出シ申一札之事(山宮祭礼での暴力事件につき詫状、古屋家文書)	明和3年(1766)	山梨県立博物館		⑥
差上申詫一札之事(酒酔い不埒の儀につき詫状、甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		⑥
差出申一札之事(酒酔いのうえ悪口乱妨につき詫状、渡邊家文書)	文久元年(1861)	山梨県立博物館		⑥
変貌する景観				
大日本物産図会 甲斐国葡萄培養図(複製)	江戸時代(原資料)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
生糸(県繭糸検査事務所資料)	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
繭(小石丸)	—	山梨県立博物館		①
「並山日記 三」(甲州文庫)	嘉永3年(1850)	山梨県立博物館		①⑥
西山梨郡湯村鷺の湯谷の湯馬の湯沿革及現在の状況(廣瀬家資料)	明治時代	山梨県立博物館		①③④
写真絵はがき類 温泉(甲州文庫)	明治時代以降	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
富士裾野めぐり 付富士川下り甲州御岳(甲州文庫)	大正14年(1925)	山梨県立博物館		①②⑥
旅行の友 創刊号(甲州文庫)	昭和6年(1931)	山梨県立博物館		①②
甲山峡水(甲州文庫)	明治39年(1906)	山梨県立博物館		①②⑥
葡萄栽培法摘要(甲州文庫)	明治10年(1877)	山梨県立博物館		①②③
葡萄三説(葡萄酒会社関係資料一括)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		①②③④
甲斐名所寿古六(甲州文庫 歴-2005-003-023144)	江戸時代	山梨県立博物館		②
甲斐四郡村名尽(甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		②
甲斐名所寿古六(甲州文庫 歴-2005-003-023145)	江戸時代	山梨県立博物館		③
水産図解 上	明治22年(1889)	山梨県立博物館		③④
水産図解 下	明治22年(1889)	山梨県立博物館		③④
大日本物産図会 甲斐国白柿製之図	明治10年(1877)	山梨県立博物館		④
大日本物産図会 甲斐国白柿製之図(複製)	明治10年(1877)	山梨県立博物館		⑤⑥
温泉取調書(若尾資料)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		⑤⑥
海州滝温泉絵図と開業広告(甲州文庫)	慶応元年(1865)	山梨県立博物館		⑤
甲州葡萄栽培法 上(甲州文庫)	明治14年(1881)	山梨県立博物館		⑤
大日本山梨葡萄酒会社株式券(甲州文庫・葡萄酒会社関係資料一括)	明治14年(1881)	山梨県立博物館		⑤
葡萄苗木代金領収書(葡萄酒会社関係資料一括)	明治時代	山梨県立博物館		⑤
頂上ひとりあんない(甲州文庫)	明治13年(1880)	山梨県立博物館		⑥
信仰の足跡				
役行者像(複製)	平安～鎌倉(12世紀)	山梨県立博物館(原資料 円楽寺)	○	①②③④⑥
富士山五合五勺経ヶ岳出土経巻(複製)	平安時代	山梨県立博物館(原資料 個人)		①②③④⑥
甲斐勝沼柏尾経塚出土経筒(複製)	康和5年(1103)	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)	◎	①②③④⑤⑥
愛染明王坐像(複製)	平安時代(12世紀)	山梨県立博物館(原資料 放光寺)	◎	①②③④⑤⑥
金峰山出土品(釘、古銭、鏡、碓鎌)	平安～明治時代	甲府市教育委員会		①②③④⑤⑥
甲斐国金櫻神社御嶽山晩春之図(甲州文庫)①	江戸時代	山梨県立博物館		①
富士山百景狂歌集(甲州文庫)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		①
韋駄天立像	南北朝時代	円光院		①②③④⑤
甲斐国金櫻神社御嶽山晩春之図(甲州文庫)②	江戸時代	山梨県立博物館		②⑥
不二日記<富士日記写本>(甲州文庫)	文化11年(1814)	山梨県立博物館		②
黒駒太子像(富士曼荼羅図)	室町時代	山梨県立博物館		③(6/21～8/1)
聖徳太子黒駒登岳図	室町時代	山梨県立博物館		③(8/2～9/11)
富士山牛玉	江戸時代(17世紀)	山梨県立博物館		③(6/21～8/1)
三尊九尊図(大木家資料)	江戸時代(18～19世紀)	山梨県立博物館		③(8/2～9/11)
蔵王権現立像	平安時代	山梨県立博物館	○	③④⑤
富士山絶頂之図(中山墨峰筆)	安政6年(1859)	山梨県立博物館		④(9/16～11/6)
富士山神宮井籠八海路絵図	江戸時代末期	山梨県立博物館		④(11/8～12/18)
聖徳太子立像	鎌倉時代(14世紀)	仁勝寺	◎	⑤(12/20～1/29)
甲斐御嶽新道・御坂図(竹邨三陽筆)	嘉永5年(1852)	山梨県立博物館		⑤(1/31～2/19)
大日本富士山絶頂之図(歌川貞秀筆)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		⑥(2/21～3/19)
富士山諸人参詣之図(二代歌川国輝筆)	慶応元年(1865)	山梨県立博物館		⑥(3/21～4/16)
観音菩薩立像	鎌倉時代	山梨県立博物館		⑥
甲斐を駆ける武士たち				
関東下知状(複製)	応長元年(1311)	山梨県立博物館(原資料 大善寺)	○	①②③④⑤⑥
長寛勘文写本(複製)	江戸時代	山梨県立博物館(原資料 熊野神社)	◇	①②③④⑤⑥
銅製経筒および付属品(複製)	建久8年(1197)	山梨県立博物館(原資料 個人)	○	①②③④⑤⑥
諏訪神号旗(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 恵林寺)	○	①②③④⑤⑥
孫子の旗(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 恵林寺)	○	①②③④⑤⑥
小桜韋威鎧 兜・大袖付(楯無鎧)復元品	平安・鎌倉時代	山梨県立博物館(原資料 菅田天神社)	●	①②③(～8/28)⑤
勝軍地蔵騎馬像	戦国時代(16世紀)	清水寺	○	①
狛犬像	戦国時代(16世紀)	清水寺	○	①

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
武田晴信書状	戦国時代(16世紀)	山梨県立博物館		①
小笠原流四季挟物之事	寛永3年(1626)	山梨県立博物館		①
おかふと木型	江戸～明治時代	山梨県立博物館		②
武田晴信条目(今沢家文書)	弘治3年(1557)	山梨県立博物館		②
一蓮寺過去帳(複製)	室町～江戸時代	山梨県立博物館(原資料 一蓮寺)	○	②
大般若波羅蜜多經	室町～江戸時代 (15～17世紀)	日枝神社	○	②
曾我物語図屏風①	江戸時代	山梨県立博物館		③
犬追物図説	延享4年(1747)	山梨県立博物館		③
穴山信君朱印状	天正8年(1580)	個人		③
穴山信君判物(南松院資料)	戦国時代	南松院	○	③
祝いのお膳	江戸時代	山梨県立博物館		④(9/16～10/15)⑤
曾我物語図屏風②	江戸時代	山梨県立博物館		④(10/16～12/18)
『甲陽軍鑑』卷十六「御献立之次第」(甲州文庫)	天明元年(1781)	山梨県立博物館		④⑤
武門便幼	宝暦7年(1757)	山梨県立博物館		④⑥
徳川家朱印状写(甲州文庫)	天正10年(1582)	山梨県立博物館		④
徳川家朱印状写(甲州文庫)	天正11年(1583)	山梨県立博物館		④
吾妻鏡	寛永3年(1626)	山梨県立博物館		⑤
甲陽武備集覧	万治2年(1659)	山梨県立博物館		⑤
武田晴信像(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 持明院)		⑥(2/21～3/19)
武田信玄・上杉謙信像	元禄元年(1688)	山梨県立博物館		⑥(3/20～4/16)
武田信玄書状	永禄4年(1561)	個人		⑥
絵本信玄一代記(甲州文庫)	寛政2年(1790)	山梨県立博物館		⑥
武田氏系図(源氏系図)	江戸時代(17世紀)	南松院		⑥
川を彩る高瀬舟				
鯉沢河岸跡 ガラス瓶	明治～大正	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥
足半草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
鯉沢河岸跡出土遺物	江戸～明治	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥
鯉沢河岸跡出土マクロ骨	江戸時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥
鯉沢河岸跡出土泥面子	明治時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥
富士川舟運関係会社印鑑類	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
道がつなぐ出会い				
駒橋出土埋蔵銭	室町時代	個人		①②③④⑤⑥
新巻常滑大甕	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥
青磁碗	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥
染付皿	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥
染付碗	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥
瀬戸・美濃灰釉更	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥
躰躰ヶ崎館跡出土陶磁器	室町時代	甲府市教育委員会		①②③④⑤⑥
東原常滑大甕	鎌倉時代	山梨県立博物館	○	①②③④⑤⑥
東原古瀬戸瓶	鎌倉時代	山梨県立博物館	○	①②③④⑤⑥
木喰作 弘法大師像	寛政13年(1801)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
古府中絵図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
信玄公御屋形図	江戸時代	山梨県立博物館		①
甲州古府中古城之図	江戸時代	山梨県立博物館		①
甲州竿(塩澤コレクション)	昭和時代	山梨県立博物館		①②
甲州道中図屏風(左隻)	江戸時代	山梨県立博物館	○	②
甲州道中図屏風(右隻)	江戸時代	山梨県立博物館	○	③
木馬	江戸時代	長禅寺		③
五月節句人形(大木家資料)	明治時代～昭和時代	山梨県立博物館		③
騎馬軍人人形 丸屋大木平蔵製(大木家資料)	明治28年(1895)	山梨県立博物館		③
藁馬	現代	山梨県立博物館		③
右左口人形(右左口の人形芝居のかしらほか用具一式)	江戸時代～明治時代	甲府市宿区	○	④
羽柴秀勝黒印状(右左口区有文書及び関連資料一括)	天正18年(1590)	甲府市宿区	○	④
猿橋模型	昭和59年(1984)	山梨県立博物館		④
不二三十六景 東都山下町河岸	嘉永5年(1852)	山梨県立博物館		⑤(12/20～1/29)
不二三十六景 東海道大森縄手	嘉永5年(1852)	山梨県立博物館		⑤(1/31～2/19)
富士三十六景 東都駿河町	安政6年(1859)	山梨県立博物館		⑤(12/20～1/29)
富士三十六景 東都数寄屋河岸	安政6年(1859)	山梨県立博物館		⑤(1/31～2/19)
『富嶽百景』初編より「元旦の不二」	天保5～6年(1834～35)	山梨県立博物館		⑤
『富嶽百景』二編より「夢の不二」	天保5～6年(1834～35)	山梨県立博物館		⑤
『富嶽百景』三編より「深雪の不二」	天保5～6年(1834～35)	山梨県立博物館		⑤
若尾逸平が使用した碁盤	明治時代	山梨県立博物館		⑤
根津嘉一郎が寄贈した顕微鏡	昭和	山梨県立博物館		⑤
山梨県教育会附属図書館新築記念(甲州文庫)	昭和5年(1930)	山梨県立博物館		⑤
早川徳次の手帳と地下鉄開業記事	大正～昭和	個人		⑤
薬田家文書	戦国時代(16世紀)	個人		⑥
三月節供雛人形(大木家資料)	明治時代～昭和時代初期	山梨県立博物館		⑥

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
江戸文化の往来				
西原村絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	①
平野村絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	②
強瀬村絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	③(6/21～8/21)
大石村絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	③④(8/22～10/23)
甲州都留郡・相州津久井県国境絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	④(10/25～12/18)
犬目村絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	⑤
桂川通り順水普請水路絵図(森嶋家文書)	文化3年(1806)	都留市	◇	⑥
甲斐国志写本	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
歳寒二雅図扇面(大木コレクション)	大正3年(1914)	山梨県立博物館		①
花卉図扇面(大木コレクション)	近代	山梨県立博物館		①
梅花卉図屏風(大木コレクション)	明治8年(1875)	山梨県立博物館		①
春山明悉図(大木コレクション)	明治9年(1876)	山梨県立博物館		①
鴻ノ台図屏風	江戸時代後期	山梨県立博物館		②
鴻ノ台図屏風 画稿	江戸時代後期	山梨県立博物館		②
諸国名所図会 甲斐身延路猷澤不二川	文久2年(1862)	山梨県立博物館		②(4/19～5/15)
身延山詣之図	安政2年(1855)	山梨県立博物館		②(5/17～6/19)
唐獅子図	江戸時代前期	山梨県立博物館		③(6/21～8/1)
老松叭哥鳥図	江戸時代前期	山梨県立博物館		③(6/21～8/1)
蓮鷺図	慶応3年(1867)	山梨県立博物館		③(6/21～8/1)
寿老人鷹図	江戸時代後期	山梨県立博物館		③(6/21～8/1)
花鳥図	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		③(8/2～9/11)
猿猴図	明治時代以降	山梨県立博物館		③(8/2～9/11)
桜小禽図	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		③(8/2～9/11)
伽話カチカチ山図	明治時代以降	山梨県立博物館		③(8/2～9/11)
青梅小禽図	明治時代以降	山梨県立博物館		③(8/2～9/11)
谷村城絵図(甲州文庫)	近代	山梨県立博物館		③(実習生展示8/16～)
秋元領農民減租歎願一件訴状(甲州文庫)	延宝8年(1680)	山梨県立博物館		③(実習生展示8/16～)
秋元但馬守書状(甲州文庫)	宝永4年(1704)	山梨県立博物館		③(実習生展示8/16～)
升太の広告集	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		④
菓子袋	江戸時代	山梨県立博物館		④(9/16～10/30)
菓子袋	江戸時代	山梨県立博物館		④(9/16～10/30)
菓子袋	江戸時代	山梨県立博物館		④(9/16～10/30)
菓子袋	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		④(9/16～10/30)
菓子袋	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		④(9/16～10/30)
菓子袋	江戸時代	山梨県立博物館		④(9/16～10/30)
菓子袋	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		④(9/16～10/30)
菓子袋	江戸時代	山梨県立博物館		④(9/16～10/30)
菓子袋	江戸時代	山梨県立博物館		④(9/16～10/30)
菓子袋	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		④(11/1～12/18)
菓子袋	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		④(11/1～12/18)
菓子袋	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		④(11/1～12/18)
菓子袋	江戸時代	山梨県立博物館		④(11/1～12/18)
菓子袋	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		④(11/1～12/18)
菓子袋	江戸時代	山梨県立博物館		④(11/1～12/18)
菓子袋	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		④(11/1～12/18)
菓子袋	江戸時代	山梨県立博物館		④(11/1～12/18)
菓子袋	江戸～明治時代以降	山梨県立博物館		④(11/1～12/18)
(菓子袋)	江戸時代	山梨県立博物館		④(11/1～12/18)
歳寒三友図扇面	明治31年(1898)	山梨県立博物館		⑤
白梅図扇面	明治時代以降	山梨県立博物館		⑤
蘭竹図扇面	明治時代以降	山梨県立博物館		⑤
墨竹図扇面	明治時代以降	山梨県立博物館		⑤
松梅図	文化11年(1814)	山梨県立博物館		⑤
墨竹図	江戸時代後期	山梨県立博物館		⑤
梅鶯図	明治時代以降	山梨県立博物館		⑤
紅梅図	明治時代以降	山梨県立博物館		⑤
武田信玄像	江戸時代後期	山梨県立博物館		⑥
武田信玄像	江戸時代後期	山梨県立博物館		⑥
川中島大合戦	明治20年(1887)	山梨県立博物館		⑥
芳年武者无類 武田大膳大夫晴信入道信玄	明治19年(1886)	山梨県立博物館		⑥
月百姿 武田信玄	明治19年(1886)	山梨県立博物館		⑥
新形三十六怪撰 仁田忠常洞中に奇異を見る図	明治23年(1890)	山梨県立博物館		⑥
富岳図扇面	近代	山梨県立博物館		⑥
転換期に向き合う				
勝沼駅近藤勇驍勇之図(複製)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
近世侠客有名鏡(複製)	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
天保騒動の一揆進行の絵図(複製)		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
以書上御届奉申上候(甲府屋敷引き払いなどにつき、太田家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
覚(柏尾の戦いにおける土佐藩兵の分捕品につき、太田家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①
砲弾	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		①
板垣退助写真(大木家文書)	近代	山梨県立博物館		①
御御官軍御宿割控(甲州文庫)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		①
諸国名所之内甲州猿橋遠景(甲州文庫)	明治13年(1880)	山梨県立博物館		②(4/19~5/15)
山梨三重二県・京都府御巡幸御行列図(甲州文庫)	明治13年(1880)	山梨県立博物館		②(5/17~6/19)
御巡幸宿割(国府村辻家文書)	明治13年(1880)	山梨県立博物館		②
山梨県御巡幸沿道略図(甲州文庫)	明治15年(1882)	山梨県立博物館		②
明治天皇聖蹟保存顕彰ニ就テ(頼生文庫)	昭和12年(1937)	山梨県立博物館		②
明治天皇肖像絵はがき(邊見家資料)	昭和時代	山梨県立博物館		②
明治天皇巡幸六十年記念絵はがき(頼生文庫)	昭和15年(1940)	山梨県立博物館		②
『西洋事情 巻之一』(飯田文良氏旧蔵資料)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		③
一蓮寺境内絵図(甲州文庫)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		③
大曲馬引札(甲州文庫)	明治時代(19世紀)	山梨県立博物館		③
太田町公園地内招魂堂写真(若尾資料)	大正7年(1918)	山梨県立博物館		③
動物園の写真(大木家資料)	大正時代(20世紀)か	山梨県立博物館		③
『山梨県甲府各家商業便覧』(甲州文庫)	明治18年(1885)	山梨県立博物館		④
牛鍋・さしみ・酒代領収書(渡邊家文書)	明治時代	山梨県立博物館		④
滋養分肉舎規約(大木家資料)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		④
『日本・支那・西洋料理独案内』(大木家資料)	明治19年(1886)	山梨県立博物館		④
『増補日用西洋料理法』(大木家資料)	明治28年(1895)	山梨県立博物館		④
小幡忠篤書状(檜峰神社武藤家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		⑤
正月年礼之儀に付御達(篠原家文書)	明治初期	山梨県立博物館		⑤
甲府郵便取扱所御開御布達并規則(甲州文庫)	明治4年(1872)	山梨県立博物館		⑤
年賀状(大木家文書)	明治20年(1888)	山梨県立博物館		⑤
年賀状(大木家文書)	明治21年(1889)	山梨県立博物館		⑤
年賀状(大木家文書)	明治21年(1889)	山梨県立博物館		⑤
年賀状(関本家文書)	昭和23年(1948)	山梨県立博物館		⑤
『水府公献策』	安政元年(1854)	個人		⑥
異国船渡来一件之写并船図(頼生文庫)	嘉永6年(1853)	山梨県立博物館		⑥
「甲府大火の記」(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		⑥
「甲府大地震之記」(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		⑥
「幕府の沙汰」(林貞夫氏旧蔵資料)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		⑥
巨富を動かす				
昭和時代のベンチ	昭和時代	個人		①②③④⑤⑥
若尾逸平銅像ミニチュア	大正2年(1913)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
練糸痕につき宮武外骨宛小林一三書簡(古文書雑輯(2))	昭和9年(1934)	山梨県立博物館		①
宮武外骨宛小林一三書簡(古文書雑輯(2))	昭和3年(1928)	山梨県立博物館		①
小林一三の著書『雅俗山荘漫筆 第二』、『私の行き方』、『蘭印をかく見たり』	昭和7年~16年 (1932~1941)	山梨県立博物館		①
小説『練糸痕』(甲州文庫)	昭和9年(1934)	山梨県立博物館		①
箕面電車回遊双六(パネル)	原資料 大正時代	原資料 池田文庫		①
中央線停車場之図(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		①
蒸気車往復繁栄之図(甲州文庫)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		②
中央東線鉄道線路概況(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		②
富士身延鉄道株式会社電鉄全通記念	昭和3年(1928)	個人		②⑥
富士身延鉄道全通記念風呂敷	昭和3年(1928)	個人		②⑥
中央線電化記念写真帖(甲州文庫)	昭和6年(1931)	山梨県立博物館		②
甲府駅発車時間表(三井家文書)	昭和4年(1929)	山梨県立博物館		②⑥
馬車広告(名取雅樹関係文書)	明治15年(1882)	山梨県立博物館		③
馬車開業広告(大木家文書)	明治17年(1884)	山梨県立博物館		③
山梨馬車鉄道株式会創業総会案内書(関本家文書)	明治30年(1897)	山梨県立博物館		③
鉄道馬車時間表(大木家文書)	明治33年(1900)	山梨県立博物館		③
都留馬車鉄道株式会社創立関係綴(甲州文庫)	明治31年(1898)	山梨県立博物館		③
甲斐犬関係資料(大木家文書)	昭和10年(1935)	山梨県立博物館		③
甲府繁昌寿語呂久(甲州文庫)①	明治35年(1903)	山梨県立博物館		③④
おもちゃ籠	大正4年(1915)	山梨県立博物館		④⑤
おもちゃ籠 補遺(甲州文庫)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		④⑤
雨宮敬次郎還暦園遊会次第(菊島家資料)	明治39年(1906)	個人		④
風俗画報(雨宮邸内祝賀の宴 パネル)	明治39年(1906)	山梨県立博物館		④
ビール醸造開業広告	明治7年(1874)	山梨県立博物館		④
最初のビールラベル	明治7年(1874)	山梨県立博物館		④
若尾逸平扇面	明治時代	山梨県立博物館		⑤
若尾家の年賀状(横浜若尾幾造から甲府若尾民造宛)(甲州文庫)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		⑤
お年賀の御礼状(甲州文庫)	大正8年(1919)	山梨県立博物館		⑤
新年会の招待状(甲州文庫)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		⑤
甲府繁昌寿語呂久(甲州文庫)②	明治36年(1903)	山梨県立博物館		⑤
小野金六書簡(甲州文庫)	明治45年(1912)	山梨県立博物館		⑥
小野金六銅像建設記念絵葉書(甲州文庫)	大正13年(1924)	山梨県立博物館		⑥
富士身延鉄道沿線名所図会(甲州文庫)	昭和3年(1928)	山梨県立博物館		⑥

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
富士山麓開発に関する意見(甲州文庫)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		⑥
共生する社会【地方病とのたたかい】				
スチブナール	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
地方病克服に向けて使用された実物道具類	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
地方病予防溝渠プレート	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
死体解剖御願(写し)	明治30年(1897)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
俺は地方病博士だ	大正6年(1917)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
スチブナール(模造品)	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
地方病に関する手紙(飯田家資料)①	江戸時代	山梨県立博物館		①②③
地方病に関する手紙(飯田家資料)②	江戸時代	山梨県立博物館		④⑤⑥
甲陽軍鑑 廿 終(甲州文庫)(パネル)	原資料 江戸時代	山梨県立博物館		①
翻訳断毒論(パネル)	原資料文化7年(1810)	山梨県立博物館		①
共生する社会【明治40年の大水害】				
水害時に使用した舟	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
明治四十年八月山梨県下水害地巡視日記(古文書雑輯(2))	明治40年(1907)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
山梨県水害史(甲州文庫)①	大正2年(1913)	山梨県立博物館		①②③
山梨県水害史(甲州文庫)②	大正2年(1913)	山梨県立博物館		④⑤⑥
北海道移住民資料(若尾資料)	大正8年(1919)	山梨県立博物館		①
北海道移住者調(若尾資料)	明治～大正時代	山梨県立博物館		①
山梨県水害団体移住写真①	明治時代	北海道大学		①
山梨県水害団体移住写真②	明治時代	北海道大学		②
山梨県水害団体移住写真③	明治時代	北海道大学		③
山梨県水害団体移住写真④	明治時代	北海道大学		④
山梨県水害団体移住写真⑤	明治時代	北海道大学		⑤
山梨県水害団体移住写真⑥	明治時代	北海道大学		⑥
共生する社会【山梨と戦争】				
E 4 6 集束焼夷弾(模型)	—	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
警防団ヘルメット	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
警防団ビューグル	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
軍靴	昭和16年(1941)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
甲府四十九連隊施設鬼瓦	昭和	山梨県立博物館		①②③(～7/11)⑤⑥
支那事変いろはがかるた	昭和時代	山梨県立博物館		①②③(～7/11)⑤⑥
米機の撒いたビラ(甲州文庫)	昭和20年(1945)	山梨県立博物館		①②③(～7/11)⑤⑥
米機の撒いたビラ(複製)	昭和20年(1945)	山梨県立博物館		④
新紺屋防護団第五分団 団務記録簿	昭和	山梨県立博物館		①②③(～7/11)
兵士のかばん	昭和時代	笛吹市教育委員会		③(7/12～)
兵士の装備品	昭和時代	笛吹市教育委員会		③(7/12～)
軍靴	昭和時代	笛吹市教育委員会		③(7/12～)
寄せ書き日章旗	昭和時代	笛吹市教育委員会		③(7/12～)

(2) 企画展・シンボル展

■開催企画展・シンボル展一覧

		展 覧 会 名	会 期
① 企 画 展	i	ブータン—幸せに生きるためのヒント—	平成29年3月18日(土)から5月15日(月)まで
	ii	人類と宇宙 星空をめぐる歴史物語	平成29年7月15日(土)から8月28日(月)まで
	iii	甲府徳川家—六代将軍家宣を生んだ知られざる名門—	平成29年10月7日(土)から12月4日(月)まで
	iv	「芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」	平成30年3月17日(土)から5月14日(月)まで
② シン ボル 展	i	地下鉄90年—早川徳次、東京の地下を拓く—	平成29年5月27日(土)から6月26日(月)
	ii	よみがえる！甲府道祖神祭り	平成30年1月2日(火)から2月26日(月)まで

平成30年3月17日(土)から同年5月14日(月)まで実施した「芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」については、平成30年度年報にて詳述する。

①企画展

i ブータン—幸せに生きるためのヒント—

【会 期】平成29年3月18日（土）～5月15日（月）

会期日数59日間、展示日数52日

【主 催】山梨県立博物館、山梨日日新聞社、山梨放送

【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、こうふ
開府500年記念事業実行委員会、産経新聞甲府支局、テレビ
朝日甲府支局、テレビ山梨、日本ネットワークサービス、
毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、読売新聞
甲府支局

【特別協力】ブータン王国博物館、ブータン王立織物博物館、ブータン
王立テキスタイルアカデミー

【協 力】一般財団法人進化生物学研究所、日本ブータン友好協会、ブー
タンエアラインズ、Galaxy

【企画制作】フジテレビジョン、東映

【会 場】企画展示室

【入場者数】22,007人

【担 当】学芸員 植月学（平成28年度）、丸尾依子、中野賢治（平成29年度）

【概 要】

「GNH国民総幸福量」を国政の柱とし、世界一幸せな国として知られるようになったブータン。豊かな自然に恵まれ、密教の流れを汲んだ仏教国として「神々の宿る国」とも呼ばれている。本展では知られざるブータンの歴史と文化を、日本初公開の貴重な資料により紹介した。

【関連イベント】

■「ブータンの思い出募集」

- ・ブータンにまつわる写真・絵画を一般公募し、展示した。

日時：会期中全日

場所：ロビー

■講演会

- ・「しあわせの国ブータンに教えてもらったこと」

日時：4月16日（日）13：30～15：00

講師：関健作氏（写真家）

場所：生涯学習室

■ブータン・デー

- ・ゲーム体験、音楽演奏会、料理教室、カード織体験などを実施した。

日時：4月30日（日）13：30～15：00

講師：ツェリン・ゲルツェン氏、ケザン・ナムゲル氏、シェラブ・
ドルジ氏 ※以上 在日ブータン人、平澤さえ子氏 ※
ブータン愛好家

場所：エントランス前庭、ロビー、体験学習室

■かいじあむ子ども工房

- ・「タンカの塗り絵をしてみよう」

日時：4月8日（土）10：30～15：00

- ・「ツェチュのお面をつくってみよう」



展覧会ちらし



展示風景

日時：5月13日（土）10：30～15：00

所：ロビー

■ギャラリートーク

3月26日（日）、5月7日（日）各回15：00から1時間程度

■ワークシート

日時：会期中

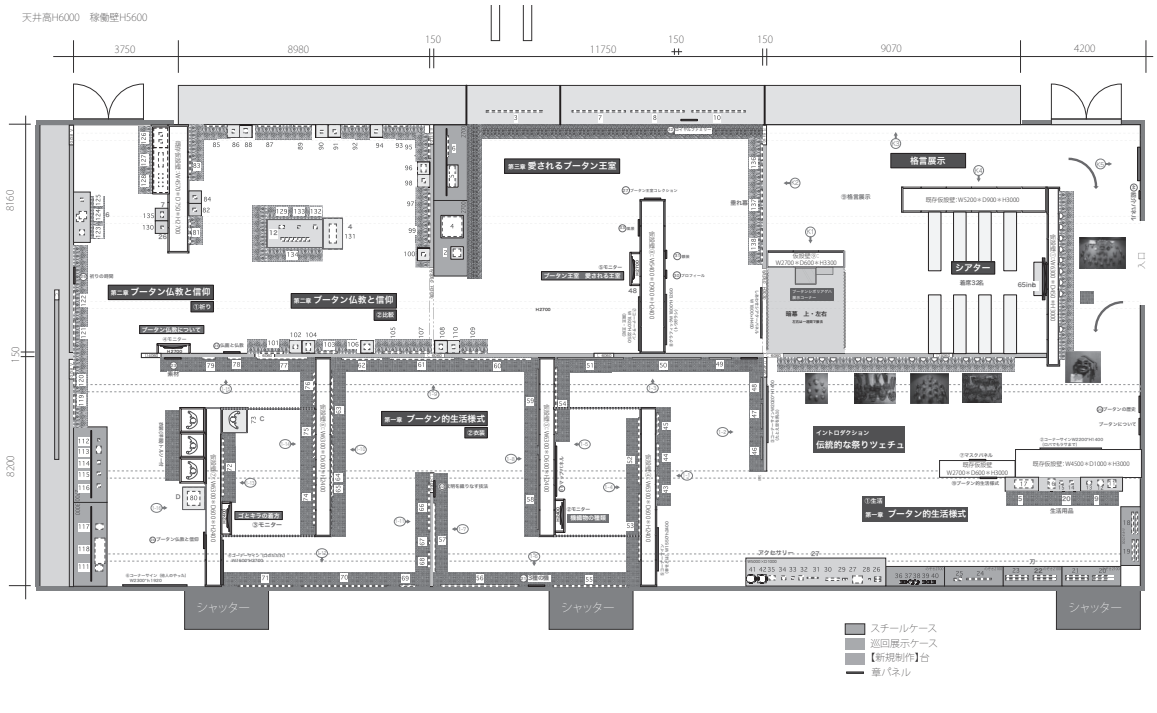
【出品資料一覧】

愛されるブータン王室						
No.	資料名		時代	素材	大きさ(mm)	所蔵
1	ブータンシボリアゲハ	Bhutanitis Iudlowi	2011年採集			一般財団法人進化生物学研究所
2	初代国王ウゲン・ワンチュクの帽子	Hat ofFirst King of Bhutan Gongsar UgyenWangchuck	20世紀	金襴、銀に鍍金	高130 径270	ブータン王国国立博物館
3	第二代国王の衣装 ゴ	The 2nd King's Gho	20世紀初頭	絹	長1420 幅1940	ブータン王国国立博物館
4	王座カバー ティケブ	Throne Cover	20世紀	ウール、木綿	縦690 横1300	ブータン王国織物博物館
5	王座カバー ティケブ	Throne Cover	19世紀	ウール、木綿、野蚕(ブラ)	縦288 横630	ブータン王立テキスタイルアカデミー
6	天蓋	Parasol	19世紀	木綿、野蚕(ブラ)	縦690 横1300	ブータン王立織物博物館
7	王妃の衣装 ウォンジュ	Namza Wongu	現代	絹	長570 幅1905	ブータン王室
8	王妃の衣装 クテ	Namza Kuteg	現代	絹	長600 幅1905	ブータン王室
9	王妃の衣装 キラ	Namza Kira	現代	木綿、絹	縦1225 横2375	ブータン王室
10	国王の衣装 ゴ	Namza Gho	現代	絹	長1520 幅1610	ブータン王室
ブータンの生活様式						
11	クレ用フライパン ゴラン	Baking Pan	15世紀	鉄	縦280 横270 厚7	ブータン王国国立博物館
12	蓋物 ダバ	Covered Box	現代	木、漆	径188 高90	ブータン王国国立博物館
13	ランプ ラワン	Traditional Lamp	18世紀	真鍮	高100 幅85 長180	ブータン王国国立博物館
14	酒筒 チャン・バラ	Bamboo Wine Container	19世紀	竹、銅	高505 径120	ブータン王国国立博物館
15	酒筒と杯 チャン・バラ、ホップ	Bamboo Wine Container&Cup	ともに1999年頃	(酒筒)木、金属 (杯)木、銀	(酒筒)高245 径110 (杯)高46 径100	ブータン王国国立博物館
16	総菜の器 ヴォマイドゥブ	Curry Bucket	20世紀初頭	木、銅	高275 縦330 横253	ブータン王国国立博物館
17	竹櫃 ツェゼム	Cane Container	20世紀初頭	竹、籐、革	高615 幅650 奥行290	ブータン王国国立博物館
18	鞘付きの刀 パタ・ベンチャン	Pata Benchang	17世紀	銀、鉄	長780 幅50	ブータン王国国立博物館
19	鞘付きの刀 パタ・セルナチェム	Pata Sernagchenm	17世紀	銀、鉄、革	長800 幅50	ブータン王国国立博物館
20	鞘付きの刀 パタ・ホシュチェン	Pata Hoshuchenm	17世紀	銀、鉄、革	長780 幅50	ブータン王国国立博物館
21	鞘付きの刀 パタ・ホシュチェン	Pata Hoshuchenm	18世紀	銀、鉄、革	長810 幅50	ブータン王国国立博物館
22	鞘付きの刀 パタ・チュリチェン	Pata Churichenm	18世紀	銀、鍍金、鉄、革	長780 幅50	ブータン王国国立博物館
23	鞘付きの刀 パタ・ベルパクチェン	Pata Belpakchenm	18世紀	銀、鉄、革	長780 幅50	ブータン王国国立博物館
24	ベルト コチャブ	Sword Belt	20世紀	銀に鍍金、赤いベルベット	全長890	ブータン王国国立博物館
25	キンマ容器 ティミィ、チャカー	Lime Container and Betelnut Container	20世紀	銀に鍍金	(ティミィ)高45 縦125 横80 (チャカー)高45 径80	ブータン王国国立博物館
26	女性用留め具 ティンカブ	Dress Fastener for Female	20世紀	銀	全長230 幅64	ブータン王国国立博物館
27	女性用留め具型ブローチ コマ、ジャブタ	Women's Brooches	19世紀	金、銀に鍍金、トルコ石	全長740	ブータン王国公立博物館
28	女性用ブローチ コマ	Women's Brooches	20世紀	銀	高20 径58	ブータン王国国立博物館
29	女性用ブローチ コマ	Women's Brooches	20世紀	銀に鍍金、緑の石	径70	ブータン王国国立博物館
30	女性用ブローチ コマ、ジャブタ	Women's Brooches	20世紀	銀に鍍金、トルコ石	(コマ)高27 径70	ブータン王立テキスタイルアカデミー
31	女性用ブローチ コマ、ジャブタ	Women's Brooches	20世紀	銀に鍍金、緑色の石	全長390	ブータン王国国立博物館
32	お守り ガウ	Amulet	19世紀	銀	最大径94	ブータン王立テキスタイルアカデミー
33	お守り ガウ	Amulet	20世紀	銀、トルコ石、赤色の石	径95	ブータン王国国立博物館
34	レインコート用ブローチ	Raincoat Brooche	20世紀	銀、トルコ石、赤石	長137 幅152	ブータン王立テキスタイルアカデミー
35	女性用頭飾り ルムナン	Woman's Headdress	19世紀	銀、トルコ石	全長220 幅15	ブータン王立テキスタイルアカデミー
36	耳飾り シンチュ	Pair of Earring	20世紀初頭	金、トルコ石	高20	ブータン王立テキスタイルアカデミー
37	腕飾り ドブチュ	Pair of Bracelet	19世紀後期	銀、トルコ石	最大径71	ブータン王立テキスタイルアカデミー
38	指輪 ズキ	Ring	20世紀後期	銀、トルコ石	高20 幅12	ブータン王立テキスタイルアカデミー

39	指輪 ズキ	Ring	20世紀後期	銀、赤石	高20 幅12	ブータン王立テキスタイルアカデミー
40	指輪 ズキ	Ring	20世紀後期	金、トルコ石	高20 幅12	ブータン王立テキスタイルアカデミー
41	首飾り ジュル	Necklace	現代	人造サンゴ、トルコ石、ジェット	径275	ブータン王立織物博物館
42	首飾り ジュル	Necklace	現代	赤石、トルコ石、真珠	全長916	ブータン王立織物博物館
43	貫頭衣 シンカ	Tunic	18世紀	ウール、絹、その他	長119 幅860	ブータン王立織物博物館
44	貫頭衣 シンカ	Tunic	19世紀	ウール、木綿	長1230 幅840	ブータン王立テキスタイルアカデミー
45	貫頭衣 キシュン	Tunic	18世紀	木綿、野蚕(ブラ)	長1190 幅780	ブータン王立テキスタイルアカデミー
46	貫頭衣 キシュン	Tunic	18-19世紀	イラクサ、ウール	長1270 幅830	ブータン王立テキスタイルアカデミー
47	貫頭衣 キシュン	Tunic	19世紀	木綿、イラクサ	長1250 幅910	ブータン王立織物博物館
48	儀式用布 チャスイ・パンケブ	Ceremonial cloth	20世紀	木綿	縦2520 横780	ブータン王国国立博物館
49	儀式用布 チャスイ・パンケブ	Ceremonial cloth	20世紀中期	木綿、ウール	縦2540 横810	ブータン王立織物博物館
50	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀	絹	縦1580 横2480	ブータン王国国立博物館
51	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀	絹	縦1510 横2360	ブータン王国国立博物館
52	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	19世紀後期	木綿、ウール、金属糸	縦1400 横2400	ブータン王立テキスタイルアカデミー
53	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀後期	木綿、絹、金属糸	縦1540 横2440	ブータン王立テキスタイルアカデミー
54	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀後期	木綿、絹	縦1420 横2360	ブータン王国国立博物館
55	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀中期	野蚕(ブラ)	縦1300 横2700	ブータン王立織物博物館
56	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀中期	絹、金属糸	縦1370 横2760	ブータン王立テキスタイルアカデミー
57	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀	野蚕(ブラ)	縦1200 横2640	ブータン王国国立博物館
58	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀後期	絹	縦1400 横2680	ブータン王立織物博物館
59	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀後期	木綿、絹	縦1450 横2760	ブータン王国国立博物館
60	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀後期	ウール、絹	縦1460 横2400	ブータン王立織物博物館
61	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	現代	ウール、絹	縦1400 横2220	ブータン王立織物博物館
62	女性用衣装 キラ	Woman's Dress	20世紀	ウール	縦1400 横1320	ブータン王国国立博物館
63	女性用衣装 ホタ・キラ	Woman's Dress	20世紀中期	ウール	縦1300 横2040	ブータン王立織物博物館
64	女性用上着 テゴ	Woman's Jacket	20世紀	絹	幅1880 長750	ブータン王立織物博物館
65	女性用上着 テゴ	Woman's Jacket	20世紀	ベルベット	幅1675 長500	ブータン王国国立博物館
66	女性用上着 テゴ	Woman's Jacket	20世紀	絹	幅1750 長600	ブータン王国国立博物館
67	女性用肩掛け ラチュ	Woman's Shoulder Cloth	20世紀	木綿、絹	縦1280 横120	ブータン王立織物博物館
68	女性用肩掛け ラチュ	Woman's Shoulder Cloth	20世紀	野蚕(ブラ)	縦1380 横590	ブータン王立織物博物館
69	女性用エプロン ドンケブ	Woman's Apron	20世紀	絹、紋織絹、木綿	長780 幅540	ブータン王立織物博物館
70	男性用衣装 ゴ	Men's Dress	20世紀	野蚕(ブラ)	長1480 幅3254	ブータン王国国立博物館
71	男性用衣装 ゴ	Men's Dress	20世紀初期	絹	長1550 幅1960	ブータン王国国立博物館
72	男性用衣装 ゴ	Men's Dress	20世紀後期	絹	長1520 幅2080	ブータン王立織物博物館
73	ラヤ族女性用衣装	Female Dress of Laya	20世紀	ウール、竹など	(上着)長730 幅1450	ブータン王国国立博物館
74	ラヤ族女性用衣装	Woman's Wrepped Lower Garment	20世紀頃	ウール	縦1016 横2109	ブータン王立織物博物館
75	ラヤ族女性用上着 ジャロ・ホタ	Layab Woman's Jacket	20世紀後期	ウール	長790 幅1620	ブータン王立織物博物館
76	レインコート ヤタ・チャルカブ	Raincoat	20世紀	ウール	縦1180 横1200	ブータン王立織物博物館
77	レインコート ヤタ・チャルカブ	Raincoat	19世紀後期	ウール	縦1760 横1100	ブータン王立テキスタイルアカデミー
78	マフラー ヤタ	Yathre	20世紀	ウール	縦3200 横460	ブータン王立織物博物館
79	マフラー ヤタ	Yathre	20世紀後期	ウール	縦3400 横440	ブータン王国国立博物館
80	バッグ ベチュ	Sac	20世紀	木綿	縦530 横500	ブータン王立織物博物館
ブータン仏教と信仰						
81	釈迦仏 タンカ	The Present Buddha Shakyamuni	18世紀後期	綿本彩色、鉱物顔料	縦1240 横860	ブータン王国国立博物館
82	釈迦仏 坐像	The Present Buddha Shakyamuni	19世紀	銅造	縦高200	ブータン王国国立博物館
83	グル・パドマサンバヴァ タンカ	Guru Padmasanbhava	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1170 横650	ブータン王国国立博物館
84	グル・パドマサンバヴァ 坐像	Guru Padmasanbhava	16世紀	銅造鍍金、彩色	総高180	ブータン王立国立博物館
85	グル・ペマ・ジュンニ八変化 タンカ	Guru Pema Jungney with Eight Manifestations	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1170 横650	ブータン王立国立博物館
86	グル・ペマ・ジュンニ 坐像	Guru Pema Jungney	16世紀	銅造鍍金	総高170	ブータン王国国立博物館
87	チェンリジ(観音菩薩) タンカ	Seated Four-Armed Avalokiteshvara	18世紀後期	綿本彩色、鉱物顔料	縦1330 横810	ブータン王国国立博物館
88	チェンリジ(観音菩薩) 坐像	Seated Four-Armed Avalokiteshvara	18世紀	鍍銅鍍金	総高230	ブータン王国国立博物館

89	ツェパメ(無量寿仏) タンカ	Buddha Amitayus	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1060 横635	ブータン王国国立博物館
90	ツェパメ(無量寿仏) 坐像	Buddha Amitayus	17世紀	銅造	総高193	ブータン王国国立博物館
91	白ターラー タンカ	White Tara	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1130 横680	ブータン王国国立博物館
92	白ターラー 坐像	White Tara	17世紀後期	銅造	総高1680	ブータン王国国立博物館
93	緑ターラー タンカ	Green Tara	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1420 横710	ブータン王国国立博物館
94	緑ターラー 坐像	Green Tara	17世紀	銅造鍍金、彩色、トルコ石	総高210	ブータン王国国立博物館
95	弥勒仏 タンカ	The Future Buddha Maitreya	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1270 横810	ブータン王国国立博物館
96	弥勒仏 坐像	The Future Buddha Maitreya	19世紀	銅造	総高200	ブータン王国国立博物館
97	迦葉仏 タンカ	The Past Buddha Kasyapa	20世紀初期	綿本彩色、鉱物顔料	縦1260 横810	ブータン王国国立博物館
98	迦葉仏 坐像	The Past Buddha Kasyapa	19世紀	銅造	総高210	ブータン王国国立博物館
99	サンゲ・メンラ(薬師如来) タンカ	Medicine Buddha	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1150 横680	ブータン王国国立博物館
100	サンゲ・メンラ(薬師如来) 坐像	Medicine Buddha	17世紀後期	銅造鍍金	総高370	ブータン王国国立博物館
101	ナムギャルマ(仏頂尊勝母) タンカ	Namgyalma	19世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1070 横740	ブータン王国国立博物館
102	ナムギャルマ(仏頂尊勝母) 坐像	Namgyalma	17世紀	銅造	総高460	ブータン王国国立博物館
103	ナーガルジュナ(龍樹) タンカ	Acharya Nagarjuna	20世紀初期	綿本彩色、鉱物顔料	縦930 横660	ブータン王国国立博物館
104	ナーガルジュナ(龍樹) 坐像	Acharya Nagarjuna	20世紀	塑造、彩色	総高420	ブータン王国国立博物館
105	クンケン・ペマ・カルポ タンカ	Kuenkhen Pema Karpo	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1140 横860	ブータン王国国立博物館
106	クンケン・ペマ・カルポ 坐像	Kuenkhen Pema Karpo	20世紀	塑造、彩色	総高340	ブータン王国国立博物館
107	シャブドゥン・ガワン・ナムギャル タンカ	Zhabdrung Ngawang Namgyal	17世紀後期	綿本彩色、鉱物顔料	縦1250 横870	ブータン王国国立博物館
108	シャブドゥン・ガワン・ナムギャル 坐像	Zhabdrung Ngawang Namgyal	20世紀	塑造、彩色	総高340	ブータン王国国立博物館
109	ドルジェ・チャン父母仏 タンカ	Vajradhara in union with Drukpa Kagyud lineage	18世紀後期	綿本彩色、鉱物顔料	縦1150 横680	ブータン王国国立博物館
110	ドルジェ・チャン 坐像	Buddha Vajradhara	17世紀	銅造鍍金	総高189	ブータン王国国立博物館
111	グル・ダクポ 立像	Guru Drago	20世紀	塑造、彩色	総高265	ブータン王国国立博物館
112	コンツェデモ 坐像	Seated Goddess Kongtsedemo	7-8世紀	鋳銅鍍金、彩色(剥落)	総高155	ブータン王国国立博物館
113	ドルジェ・センパ(金剛薩埵) 坐像	Buddha Vajrasattva	15-16世紀	銅造	総高422	ブータン王国国立博物館
114	ドルジェ・チャン 坐像	Buddha Vajradhara	13世紀	銅造鍍金、彩色、トルコ石	総高170	ブータン王国国立博物館
115	緑ターラー 坐像	Green Tara	17世紀	銅造鍍金	総高175	ブータン王国国立博物館
116	タンピ・ニマ 坐像	Yab Tenpai Nyima	17世紀後期	銅造鍍金	総高160	ブータン王国国立博物館
117	タントン・ギャルポ 坐像	Thangtong Gyalpo	20世紀	塑造、彩色	総高280	ブータン王国国立博物館
118	鐵鎖 チャタグ	Iron Chsin	15世紀	鉄	長3320	ブータン王国国立博物館
119	ハヤグリーヴァと阿弥陀曼荼羅	Hayagriva with Mandala of Amitayus in union	18世紀後期	綿本彩色、鉱物顔料	縦1290 横850	ブータン王国国立博物館
120	ゴンドウ タンカ	Gongdue	17世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1240 横690	ブータン王国国立博物館
121	チャクラサンヴァラ タンカ	Chakrasamvara	18世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1200 横930	ブータン王国国立博物館
122	第25代ジェ・ケンポ シェラブ・ギャルツェン タンカ	25th Je Khenpo Sherab Gyaltshen	19世紀	綿本彩色、鉱物顔料	縦1090 横760	ブータン王国国立博物館
123	儀式用シンバル ロルモ	Cymbal	20世紀	真鍮	径180 高65	ブータン王国国立博物館
124	儀式用シンバル シルニェン	Cymbal	20世紀	真鍮	径260 高55	ブータン王国国立博物館
125	手持ち太鼓 タンティン	Hand Drum	20世紀	木材、皮	長110 幅100	ブータン王国国立博物館
126	儀式用管楽器 ドゥン	Long Horns	20世紀	銅、銀	全長1880 口径125	ブータン王国国立博物館
127	太鼓 ンガ	Drum	20世紀	木材、ヤギ皮	全長500	ブータン王国国立博物館
128	儀式用管楽器 ジャリン	Small Horns	20世紀	銀鍍金、木材	長750 口径160	ブータン王国国立博物館
129	ドルジェ(金剛杵)、ディルブ(金剛鈴)、金剛鈴ケース	Vajra(Dorje), Bell(Drilbu), Bell Case	13世紀	銅造	(金剛杵)高140 径40 (金剛鈴)高190 径95 (金剛鈴ケース)高210 径100	ブータン王国国立博物館
130	カダム仏塔	Kadam Chorten	11世紀	銅造	高160 径80	ブータン王国国立博物館
131	八千頌般若波羅蜜多経	Prajnaparamita Text	13世紀	金書	幅680 高125 321枚	ブータン王国国立博物館
132	吊り香炉 サンボル	Incense Burner	20世紀	真鍮	高210 胴径140	ブータン王国国立博物館
133	聖水差し ブンバ	Vase	20世紀	銀鍍金、金銀	総高420 胴径90	ブータン王国国立博物館
134	仏壇用水入れ ティン	Offering Bowls	20世紀	銀製	高55 径125	ブータン王国国立博物館
135	高僧用容器 チャブラグ	Monastic Flask	19世紀	木製、漆塗	高240 幅190	ブータン王国国立博物館
136	柱飾り カパン	Pillar Hangings	18世紀	絹織物	縦2440 横452	ブータン王国国立博物館
137	柱飾り カパン	Pillar Hangings	18世紀	絹織物	縦2440 横440	ブータン王国国立博物館
138	柱飾り カパン	Pillar Hangings	18世紀	絹織物	縦2500 横430	ブータン王国国立博物館

【展示平面図】



ii 人類と宇宙 星空をめぐる歴史物語

【会 期】平成29年7月15日（土）～8月28日（月）

会期44日間

【主 催】山梨県立博物館、山梨日日新聞社、山梨放送

【後 援】JAXA宇宙航空研究開発機構、朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、テレビ山梨、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、読売新聞甲府支局

【協 力】国立極地研究所、日本宇宙フォーラム、日本通運株式会社山梨支店、三菱重工株式会社、山梨交通株式会社

【協 賛】日本ネットワークサービス

【会 場】企画展示室

【入場者数】23,363人

【担 当】学芸員 海老沼真治、西願麻以

【概 要】

太古の人々による宇宙観測から、最新の科学技術による宇宙開発までの、人類と宇宙の関わりの歴史や、人々が宇宙に挑み続けてきた足跡をたどることを通して、広大で今なお謎に満ちた宇宙と、人類にとってかけがえのない星である地球をより身近に感じていただく展覧会として開催した。

【関連イベント】

■かいじあむ宇宙教室（場所はいずれも生涯学習室）

【第1回】

- ・日時：7月29日（土）13：00～15：40
- ・講師：渡辺勝巳氏（日本宇宙フォーラム）
- ・内容：「宇宙でのふしぎな暮らし」「人類の宇宙への挑戦」



展覧会ちらし

【第2回】

- ・日時：8月6日（日）13：00～15：40
- ・講師：宮川広氏（元国立天文台専門研究職員）「宇宙へのチャレンジ」
中村安志氏（育英セミナー甲府校塾長）「生命は宇宙からきた」

■ワークショップ コズミックカレッジ

- ①バルーンロケットを飛ばそう（低学年向け）
- ②ペーパークラフト・ペンシルロケットを飛ばそう（高学年向け）
- ・日時：平成29年7月23日（日）①10：00～11：30 ②14：00～15：30
- ・場所：体験学習室・ウッドデッキ
- ・講師：藤島徹氏（日本宇宙フォーラム）

■JAXAタウンミーティング「みんなで語ろう！人類と宇宙」

- ・日時：7月30日（日）13：00～16：00
- ・場所：生涯学習室
- ・登壇者：吉川真氏（JAXA宇宙科学研究所宇宙機応用工学研究系 准教授）
「小惑星にける夢」
中島正勝氏（JAXA第一宇宙技術部門GOSAT-2プロジェクトチーム ミッションマネージャ）
「地球の危機に人工衛星は何か出来るのか？」

■みちびき3号機パブリックビューイング

【第1回】

- ・日時：8月11日（金）13：15～15：00
- ・場所：ロビー・企画展示室
- ・講師：藤島徹氏（日本宇宙フォーラム）
- ・内容：打ち上げプレ解説、打ち上げ応援カード作り、スペシャルギャラリートーク
※打ち上げは延期となったため、上記イベントのみ実施。

【第2回】

- ・日時：8月12日（土）13：00～16：00
- ・場所：ロビー・企画展示室
- ・内容：打ち上げプレ解説、ギャラリートーク
※打ち上げは延期となったため、上記イベントのみ実施。

【第3回】

- ・日時：8月19日（土）14：00～15：00
- ・場所：ロビー
- ・内容：打ち上げライブ中継の放映、カウントダウン

■星空観察会「博物館の芝生に寝ころんで星を見よう！」

- ・日時：8月20日（日）18：00～20：00
- ・場所：生涯学習室、庭
- ・講師：高橋真理子氏（星空工房アルリシャ代表・星つむぎの村 共同代表）他

■かいじあむ子ども工房「探査機はやぶさのペーパークラフトを作ろう」

- ・日時：8月12日（土）10：30～15：00
- ・場所：ロビー

■かいじあむ古文書講座「宇宙に関する古文書を読む」

- ・日時：8月26日（土）13：30～15：00



展示風景

・場所：生涯学習室

■学芸員によるギャラリー・トーク

・7月16日（日）、8月5日（土） 各回15：00から1時間程度

■スペシャルギャラリートーク（日本宇宙フォーラムスタッフによる展示解説）

・7月23日（日）11：45～/15：45～

・8月10日（木）、14日（月）11：00～/14：00～ 各回1時間程度

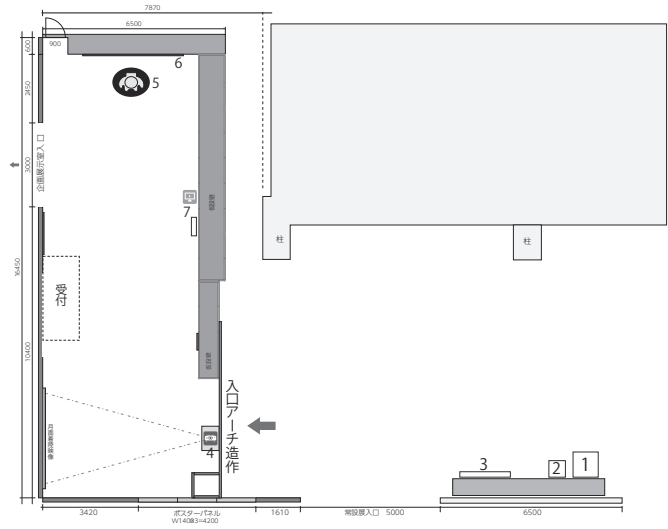
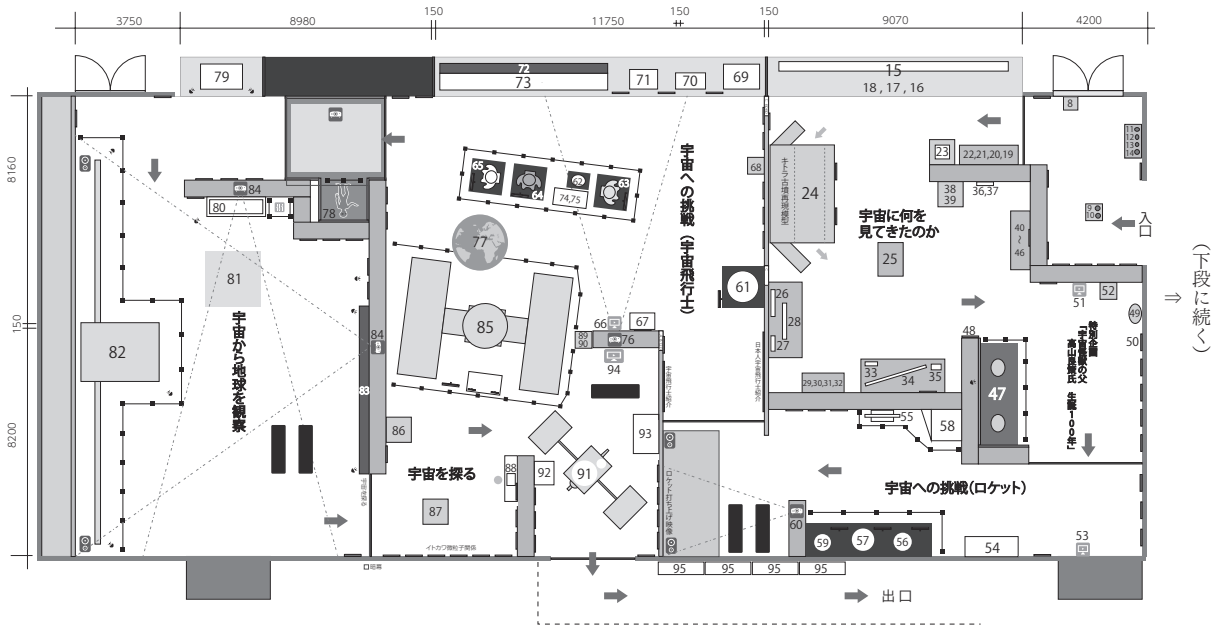
【出品資料一覧】

番号	資料名	数量	所蔵等
ロビー・導入展示			
1	三枝義一氏が彗星観測に使用した望遠鏡	1	個人
2	三枝義一氏の彗星観測日誌ほか	5	個人
3	若田光一宇宙飛行士による宇宙の書	4	身延町教育委員会
4	アーチ導入映像（アポロ映像）	1	宇宙航空研究開発機構（以下JAXA）
5	顔出し宇宙服（階段付き）1/1レプリカ	1	JAXA
6	宇宙服撮影用背景背景画像	1	JAXA
7	金井宣茂宇宙飛行士ビデオメッセージ	1	JAXA
8	隕鉄	1	株式会社東京サイエンス
9	月隕石	1	国立極地研究所
10	火星隕石	1	国立極地研究所
11	隕鉄	1	国立極地研究所
12	パラサイト	1	国立極地研究所
13	ユークライト	1	国立極地研究所
14	コンドライト	1	国立極地研究所
宇宙に何を見てきたのか			
15	天象研究改正之真図	1	堺鉄炮研究会・澤田平氏
16	浅野北水が天文学の教育に用いた資料	9	堺鉄炮研究会・澤田平氏
17	大陰游輪成道図(天文機械)	1	当館（有泉家文書）
18	天象改正真図(乾・坤)	2	当館（有泉家文書）
19	日本書紀 卷第二十二	1	個人
20	日本書紀 卷第二十九	1	個人
21	続日本紀 卷第二十四	1	当館（頼生文庫）
22	吾妻鏡 卷第二十七	1	当館
23	須弥山儀（復元）	1	堺鉄炮研究会・澤田平氏
24	キトラ古墳石室内再現模型	1	写真提供：奈良文化財研究所
25	キトラ古墳壁画のうち 天井天文図 陶板複製	1	大塚オーミ陶業株式会社
26	淳祐石刻天文図	1	コスモプラネタリウム渋谷
27	天文分野之図	1	コスモプラネタリウム渋谷
28	天文成象方図	1	当館（高室家資料）
29	享保14己酉貞享暦	1	当館（甲州文庫）
30	寛政十年戊午新暦	1	個人
31	天経或問 序図・天・地	3	当館（窪田家文書）
32	天経発蒙	8	当館（甲州文庫）
33	平天儀図解	1	当館（高室家資料）
34	国友一貫斎製作 反射望遠鏡（復元）	1	堺鉄炮研究会・澤田平氏
35	森仁左衛門製作 一閑張望遠鏡	1	堺鉄炮研究会・澤田平氏
36	武田二十四将画像	1	当館（甲州文庫）
37	川中島大合戦之図	1	当館（甲州文庫）
38	武田矩格陣取城陣取図(周文王圖扇之事外国伝書)	1	当館（頼生文庫）
39	軍配大秘密大星之伝	1	当館（甲州文庫）
40	天保十五甲辰暦	1	個人
41	明治五年壬申頒暦	1	当館（甲州文庫）
42	明治6年癸酉頒暦	1	当館（古文書雑輯（2））

43	明治6年太陽暦	1	当館（古文書雑輯（2））
44	太陽金銀蝕の図	1	当館（甲州文庫）
45	明治廿年八月十九日日食之図	1	当館（甲州文庫）
46	明治二十歳八月十九日日食九分九厘余	1	当館（甲州文庫）
特別企画 「宇宙怪獣の父」高山良作氏 生誕100年			
47	ウルトラマンⅤ s ベムラー 模型	2	円谷プロダクション
48	高山良策氏写真	1	円谷プロダクション
49	ピラ星人 パネル	1	円谷プロダクション
50	ピラ星人 模型	1	円谷プロダクション
51	高山良策氏 怪獣制作映像	1	個人
52	高山良策氏 関連書籍	3	個人
宇宙への挑戦			
53	日本のロケット開発の流れ ISAS／NASDA～JAXA全機種模型	1	JAXA
54	日本の宇宙開発の歴史「宇宙研物語」	1	JAXA
55	ロケットのタンクスキン	1	三菱重工株式会社
56	H-IIAロケット 1/20模型	1	JAXA
57	H-II B ロケット 1/20模型	1	JAXA
58	HII-Bロケット フェアリング	1	JAXA
59	イブシロンロケット 1/25模型	1	JAXA
60	ロケット音響体験（映像・音響）	1	JAXA
61	スペースシャトル 1/25模型	1	JAXA
62	ブルースーツ	1	JAXA
63	ソコルスーツ レプリカ	1	JAXA
64	船外活動ユニット レプリカ	1	JAXA
65	オレンジスーツ レプリカ	1	JAXA
66	宇宙日本食 映像	1	JAXA
67	宇宙日本食	11	JAXA
68	デブリバンパ衝突実験サンプル	1	三菱重工株式会社
69	国際宇宙ステーション 1/100模型	1	JAXA
70	きぼう実験棟 1/10模型	1	JAXA
71	HTV「こうのとりのり」 1/10模型	1	JAXA
72	大型グラフィックパネル（宇宙に進出する人類）	1	JAXA
73	宇宙に進出する人類 模型	1	JAXA
74	ソユーズ 1/100模型	1	JAXA
75	スペースシャトル 1/100模型	1	JAXA
76	国際宇宙ステーションからの映像	1	JAXA
77	地球儀模型	1	山梨日日新聞社・山梨放送
78	レプタルロイド動刻	1	株式会社コロコロ
宇宙から地球を観察			
79	準天頂衛星「みちびき」初号機 1/4模型	1	JAXA
80	陸域観測技術衛星「だいち」 1/16模型	1	JAXA
81	「だいち」撮影画像 床面写真	1	JAXA
82	温室効果ガス観測衛星「いぶき」 1/1模型	1	JAXA
83	大型グラフィックパネル（地球 the EARTH）	1	JAXA
84	バーチャルプラネタリウム映像	1	山梨日日新聞社・山梨放送
宇宙を探索			
85	小惑星探査機「はやぶさ」 1/1模型	1	JAXA
86	小惑星「イトカワ」 1/1000模型	1	JAXA
87	「はやぶさ」再突入カプセル 1/1模型	1	JAXA
88	イトカワ微粒子（顕微鏡観察セット）	1	JAXA
89	ターゲットマーカー 1/1模型	3	JAXA
90	探査ロボット「ミネルバ」 1/1模型	1	JAXA
91	金星探査機「あかつき」 1/1模型	1	山梨日日新聞社・山梨放送
92	金星探査機「あかつき」 1/5模型	1	JAXA

93	小惑星探査機「はやぶさ2」 1/8模型	1	JAXA
94	はやぶさ、あかつき関連映像	1	JAXA
95	宇宙飛行士選抜体験キット	8	JAXA

【展示平面図】



iii 甲府徳川家一六代将軍家宣を生んだ知られざる名門―

【会 期】平成29年10月7日（土）～12月4日（月）

会期日数59日間、展示日数51日

【主 催】山梨県立博物館、山梨日日新聞社、山梨放送

【企画製作】国立科学博物館、TBS

【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、こうふ
開府500年記念事業実行委員会、産経新聞甲府支局、テレ
ビ朝日甲府支局、テレビ山梨、日本ネットワークサービス、
毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、読売新聞
甲府支局

【協 力】日本通運株式会社山梨支店、山梨交通株式会社

【会 場】企画展示室

【入場者数】12,741人

【担 当】学芸員 中野賢治、近藤暁子

【概 要】

徳川綱重とその子綱豊。彼らは甲府城を中心に甲斐・信濃などの諸国に所領を与えられたため、甲府徳川家と呼ばれた。綱豊はのちに六代将軍家宣となるなど、甲府徳川家は徳川将軍家を継承する資格を持つ徳川一門の大名として、江戸幕府から非常に重視された。甲府徳川家が甲斐国を治めていた時代は、全国各地で江戸時代の社会の基礎が固められる時期でもあった。甲府徳川家が行った様々な施策は、その後も江戸時代を通じて甲斐国の行政の基礎となっていた。甲斐国の歴史にとっても、甲府徳川家の時代は非常に重要な転換点であったのである。

本展では、「知られざる名門」甲府徳川家と、彼らを支えた甲府藩の人々、彼らが生きた時代や社会について、多様な資料から展観する。

【関連イベント等】

■講演会

- ・「十八世紀初頭の幕府の服制と有職故実」

日時：10月22日（日）13：30～15：00

講師：田中潤氏（学習院大学非常勤講師）

場所：生涯学習室

- ・「甲府徳川家と関孝和」

日時：11月12日（日）13：30～15：00

講師：佐藤賢一氏（電気通信大学准教授）

場所：生涯学習室

- ・「徳川綱重・綱豊と甲斐国」

日時：12月3日（日）13：30～15：00

講師：中野賢治（当館学芸員）

場所：生涯学習室

■能楽体験ワークショップ

日時：10月14日（土）・11月23日（木・祝）

(1)10：30～12：00、(2)13：30～15：00

講師：佐藤陽氏（喜多流能楽師）

■能楽体験ワークショップ 県民の日スペシャルプログラム

日時：11月20日（月・県民の日）10：30～15：00、随時開催

講師：佐藤陽氏（喜多流能楽師）

■かいじあむ子ども工房「検地体験！土地の広さをはかってみよう」



展覧会ちらし

日時：10月14日（土）（1）10：30～12：00、（2）13：00～14：30

場所：外庭

■かいじあむ古文書講座

- ・「甲府徳川家に関する古文書を読む 1」

日時：10月28日（土）13：30～15：00

場所：生涯学習室

- ・「甲府徳川家に関する古文書を読む 2」

日時：11月25日（土）13：30～15：00

場所：生涯学習室

■ギャラリートーク

10月7日（土）、9日（月・祝）、15日（日）、11月3日（金・祝）、18日（土）、12月2日（土）、

各回15：00から1時間程度

■じっくりギャラリートーク

10月8日（日）、11月5日（日）、26日（日）、各回14：00から1時間30分程度

【出品資料一覧】

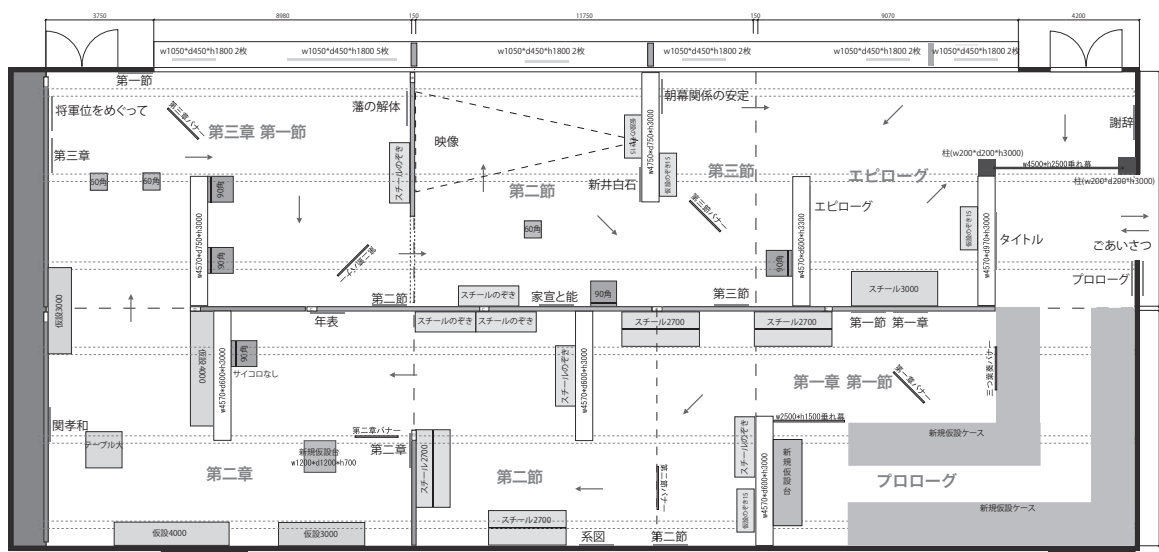
番号	資料名	指定	年代	員数	作者	所蔵者	展示期間
プロローグ 江戸時代の甲斐国へ							
1	寛文・貞享・延宝・元禄・宝永検地帳		江戸時代（17世紀）	3546冊		山梨県立博物館	
2	甲斐国絵図		江戸時代（17世紀）	1舗		山梨県立博物館	
第一章 徳川家と甲斐国							
第一節 徳川家と甲斐国							
3	徳川家康画像		江戸時代	1幅		徳川記念財団（東京都渋谷区）	後期
4	徳川家康画像（模本）		大正4年（1915）	1幅		東京大学史料編纂所	前期
5	徳川家康朱印状	山梨県指定文化財	天正10年（1582）	1通		宿区（甲府市）	
6	石櫃	山梨県指定文化財	江戸時代	1点		宿区（甲府市）	
7	朱子画像		江戸時代（17世紀）	1幅	狩野安信筆 林羅山賛	徳川記念財団（東京都渋谷区）	
8	徳川家光画像		天保12年（1841）	1幅	狩野養信筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	後期
9	徳川家光画像（模本）		明治44年（1911）	1幅		東京大学史料編纂所	前期
10	徳川忠長奉行人連署書状		寛永8年（1631）	1通		山梨県立博物館	
11	徳川忠長奉行人連署書状		寛永8年（1631）	1通		山梨県立博物館	
12	徳川忠長立願状写		寛永8年（1631）	1通		山梨県立博物館	
第二節 家綱・綱吉と綱重							
13	徳川家綱画像		江戸時代（17世紀）	1幅	狩野安信筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	前期
14	徳川家綱画像		江戸時代	1幅		総本山長谷寺（奈良県桜井市）	後期
15	徳川綱吉画像		江戸時代（18世紀）	1幅		総本山長谷寺（奈良県桜井市）	前期
16	人丸図		江戸時代	1幅	徳川綱吉筆	徳川記念財団	後期
17	徳川綱重書状		江戸時代（17世紀）	1幅		山梨県立博物館	
18	「松」		江戸時代（17世紀）	1通	徳川綱重筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	
19	「南無天満大自在天神」		明暦2年（1656）	1幅	徳川綱重筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	
20	甲府宰相・中将神納覧書写		江戸時代	1通		山梨県立博物館	
21	落雁仙鶴之図		江戸時代（17世紀）	2幅	徳川綱吉筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	
22	江戸城本丸等障壁画下絵 本丸 大奥 対面所 上段の間		江戸時代（19世紀）	1巻	狩野養信筆	東京国立博物館	
23	江戸城本丸等障壁画下絵 本丸 中奥 御座の間 二の間		江戸時代（19世紀）	1巻	狩野養信筆	東京国立博物館	
24	江戸城本丸等障壁画下絵 本丸 表 松の廊下		江戸時代（19世紀）	1巻	狩野探淵筆	東京国立博物館	
25	江戸城本丸等障壁画下絵 本丸 表 竹の廊下		江戸時代（19世紀）	1巻	狩野養信筆	東京国立博物館	
26	根津宇右衛門画像		天保6年（1835）	1幅	椿椿山筆	東京国立博物館	後期
第二章 甲府藩の国づくり							
27	甲府城絵図		元文4年（1739）	1舗		山梨県立博物館	
28	甲州北山筋西八幡村年貢割付状		江戸時代（17世紀）	4通		山梨県立博物館	
29	年貢差詰りにつき借金証文		寛文6年（1666）	1通		山梨県立博物館	
30	徳島囃迷惑につき西郡筋十日市場村言上		寛文8年（1668）	1通		山梨県立博物館	
31	徳島囃水門取扱いにつき差上ケ申口上之事		貞享2年（1685）	1通		山梨県立博物館	
32	荊沢村亥御年貢御未進手形之事		寛文12年（1672）	2通		山梨県立博物館	
33	三分の二納納年貢不足につき指上申手形之事		寛文12年（1672）	1通		山梨県立博物館	
34	餓死百姓之覚		江戸時代（17世紀）	1通		山梨県立博物館	
35	江戸廻米諸負につき指上申手形之事		延宝6年（1678）	1通		山梨県立博物館	
36	荊沢・大師村境争いにつき乍恐書付を以境出入御訴訟案		江戸時代	1通		山梨県立博物館	
37	「甲斐国志」人物部		文化11年（1814）	1冊		山梨県立博物館	
38	支配替井上乘書上		江戸時代	1通		山梨県立博物館	
39	括要算法（初版）		正徳2年（1712）	4巻		個人蔵	



展示風景

40	括要算法（再版）		江戸時代（18世紀）	4巻		個人蔵	前期
41	括要算法（再版）		江戸時代（18世紀）	4巻		早稲田大学図書館	後期
42	甲州万力筋城古寺村御検地水帳		貞享元年（1684）	1冊		山梨県立博物館	
43	甲州万力筋城古寺村御検地屋敷水帳		貞享元年（1684）	1冊		山梨県立博物館	
44	甲州万力筋城古寺村御検地見取水帳		貞享元年（1684）	1冊		山梨県立博物館	
45	甲州北山筋長塚村御検地見取帳		貞享元年（1684）	1冊		山梨県立博物館	
46	甲州北山筋長塚村御検地水帳		貞享元年（1684）	1冊		山梨県立博物館	
47	甲州中郡筋河西村御検地見取水帳		貞享2年（1685）	1冊		山梨県立博物館	
48	検地帳写		江戸時代	36冊		山梨県立博物館	
49	関孝和事績		安政4年（1857）	1通		山梨県立博物館	
50	歴代將軍（家康・秀忠・家光・家綱）位牌		江戸時代（17世紀）	1基		神宮寺（長野県佐久市）	
51	徳川綱重位牌		江戸時代（17世紀）	1基		神宮寺（長野県佐久市）	
52	徳川綱重領内法度并代官仕置定		延宝9年（1681）	1通		山梨県立博物館	
53	信州米御倉議に付諸改帳綴		元禄2年（1689）	1冊		山梨県立博物館	
54	信州子年御成ヶ御勘定目録		延宝4年（1676）	1通		山梨県立博物館	
55	信州五百石巳々亥迄七ヶ年取ヶ覚		延宝元年（1673）	1通		山梨県立博物館	
第三章 甲府宰相綱豊から將軍家宣へ							
第一節 二代綱豊とその周辺							
56	徳川家宣画像		江戸時代（18世紀）	1幅		徳川記念財団（東京都渋谷区）	前期
57	徳川家宣画像		江戸時代（18世紀）	1幅		総本山長谷寺（奈良県桜井市）	後期
58	徳川家宣花押・朱印写		江戸時代	1点		徳川記念財団（東京都渋谷区）	
59	徳川家宣黒印状		江戸時代（18世紀）	1通		早稲田大学図書館	後期
60	山里の春図		江戸時代	1幅	狩野岑信筆 徳川家宣賛	徳川記念財団（東京都渋谷区）	
61	和歌色紙「むめの花」		江戸時代（17世紀）	1幅	徳川綱豊筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	前期
62	和歌色紙「石上」		江戸時代	1幅	徳川綱豊筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	後期
63	和歌色紙「武蔵野は」		江戸時代	1幅	徳川家宣筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	前期
64	古歌懷紙「威加海内帰故郷」		江戸時代（18世紀）	1幅	徳川家宣筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	後期
65	古詩色紙「今日不知」		江戸時代	1幅	徳川家宣筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	
66	雄鶏図		江戸時代	1幅	徳川家宣筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	
67	仏説阿弥陀経		宝永2年（1705）	1巻	徳川家宣筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	
68	仏説観無量寿経		宝永7年（1710）	1巻	徳川家宣筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	
69	『館林城老談記（館林盛衰記）』		宝永4年（1707）	1巻	松平清武著	東京大学史料編纂所	前期
第二節 家宣の將軍就任と甲府藩の解体							
70	能面 朝倉尉		延宝4年（1676）	1面		東京国立博物館	
71	江戸幕府老中奉書写		貞享2年（1685）	1通		東京国立博物館	
72	江戸城西丸能舞台地図		江戸時代	3舗		東京国立博物館	
73	甲府様御人衆中分限帳		元禄8年（1695）	1冊		山梨県立博物館	
74	中納言綱豊卿の松平美濃守へ引渡目録		大正8年（1919）	1冊		山梨県立博物館	
75	中納言綱豊卿の松平美濃守へ引渡目録		大正8年（1919）	1冊		山梨県立博物館	
76	新井白石画像	白岡市指定文化財	江戸時代	1幅		観福寺（埼玉県白岡市）	後期
77	新井白石画像（模本）		近代か	1幅		早稲田大学図書館	前期
78	神号「東照宮」		江戸時代	1幅	新井白石筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	
79	新井筑後守邁進 直筆御系譜略 全		江戸時代	1冊	新井白石著	個人蔵	
80	聖母像（親指のマリア）	重要文化財	江戸時代（17世紀）	1点		東京国立博物館	～10/20
81	『詩経図總目、附シローテ問書』		江戸時代（18世紀）	1冊	新井白石著	早稲田大学図書館	前期
82	朝鮮国信書の式の事		宝永7年（1710）	1冊	新井白石著	陽明文庫（京都府京都市）	
83	『国書復号紀事』		江戸時代	1冊	新井白石著	早稲田大学図書館	後期
第三節 家宣・家継期の幕政運営							
84	徳川家継画像		享保元年（1716）	1幅	狩野周信筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	後期
85	徳川家継画像		江戸時代（18世紀）	1幅		総本山長谷寺（奈良県桜井市）	前期
86	家宣公御遺誠			1通		東京国立博物館	
87	近衛基熙画像		宝永3年（1706）	1幅	丹波頼唐筆 近衛基熙賛	陽明文庫（京都府京都市）	
88	『基熙公記』『延宝元年十一月 元服記』		延宝元年（1673）	1冊	近衛基熙著	陽明文庫（京都府京都市）	
89	『基熙公記』『延宝八年 関東御下向雜事記』		延宝8年（1680）	1冊	近衛基熙著	陽明文庫（京都府京都市）	
90	『基熙公記』『延宝八年 江戸御下向覚書』		延宝8年（1680）	1冊	近衛基熙著	陽明文庫（京都府京都市）	
91	瀧瀬八景図和歌色紙帖		江戸時代（18世紀）	1帖	狩野常信・近衛基熙筆	陽明文庫（京都府京都市）	
92	近衛家熙画像		江戸時代（18世紀）	1幅	寛深筆 九峰自端賛	陽明文庫（京都府京都市）	
93	『家熙公記』『正徳三年 関東御道之記』		正徳3年（1713）	1冊	近衛家熙著	陽明文庫（京都府京都市）	
94	花木真写（秋の巻）		江戸時代	1巻	近衛家熙	陽明文庫（京都府京都市）	
エピソード 甲府徳川家の遺産							
95	『文昭院殿御実紀』		江戸時代（19世紀）	15冊		個人蔵	
96	『文昭院殿御実紀附録』		江戸時代（19世紀）	2冊		個人蔵	
97	『有章院殿御実紀』		江戸時代（19世紀）	15冊		個人蔵	
98	『有章院殿御実紀附録』		江戸時代（19世紀）	1冊		個人蔵	
99	『三王外紀』		江戸時代	1冊	東武野史訳洋子著	東京大学史料編纂所	前期
100	『甲陽遺宝』		慶応3年（1867）	1冊		山梨県立博物館	
101	武田信玄公以来甲斐国御領主代々鑑		安永2年（1773）	1冊		山梨県立博物館	
102	徳川吉宗画像		天保12年（1841）	1幅	狩野養信筆	徳川記念財団（東京都渋谷区）	前期
103	徳川吉宗画像		江戸時代（18世紀）	1幅		総本山長谷寺（奈良県桜井市）	後期

【展示平面図】



②シンボル展

i 地下鉄90年—早川徳次、東京の地下を拓く—

【会 期】平成29年5月27日（土）～6月26日（月）

会期日数31日間、展示日数27日

【主 催】山梨県立博物館

【協 力】地下鉄博物館、早川徳次ふるさと後援会、笛吹市教育委員会

【会 場】企画展示室

【入場者数】4,630人

【担 当】学芸員 小畑茂雄、近藤暁子

【概 要】

日本最初の地下鉄である東京地下鉄上野・浅草間(現在の東京メトロ銀座線)が開業して90周年を迎えることを記念し、この事業を実現したのが山梨出身の早川徳次であることから、早川が挑んだ地下鉄創業への軌跡を紹介し、その近代交通史上の意義や、早川の情熱や人づくりの精神について明らかにした。

【関連イベント】

■かいじあむ講座「地下鉄の父・早川徳次の足跡」

・日時 平成29年6月11日（土）13：30～15：00

・会場 生涯学習室

・講師 小畑茂雄（学芸員）

■かいじあむ子ども工房「地下鉄のペーパークラフトを作ろう」

・日時 平成29年6月10日（土）10：30～15：00

・会場 ロビー

■古文書講座「鉄道に関する古文書を読む」

・日時 平成29年6月24日（土）13：30～15：00

・会場 生涯学習室

■ギャラリートーク

・日時 平成29年5月27日（土）、6月11日（日）、24日（土）



展覧会ちらし



展示風景

15：00～（各回とも60分程度）

・会場 シンボル展示室

■あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば

「地下鉄のしおりを作ろう」・「鉄道すごろく」・「地下鉄を知ろう」

・日時 平成29年5月28日（日）、6月11日（日）、18日（日）11：00～

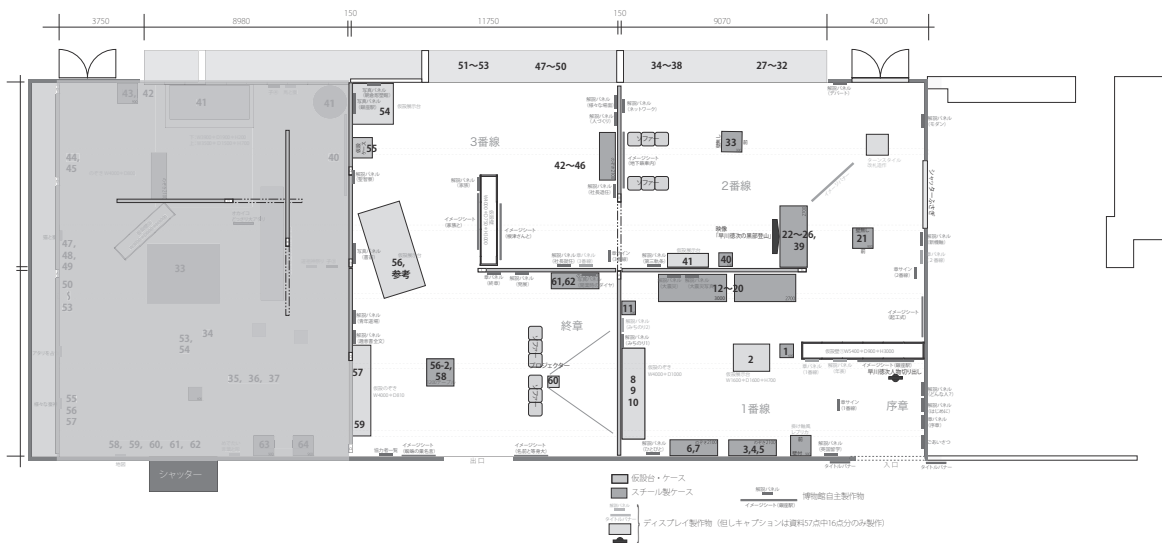
・会場 かいじあむ寺子屋（常設展示室）

【出品資料一覧】

番号	資料名	年代	員数	所蔵
序章 日本の地下鉄のはじまり				
1番線 ねざめよき事こそなため世の人のよしとあしとはいふにまかせて―「地下鉄の父」誕生―				
1	シルクハット	大正時代	1	個人
1-2	時計	大正時代	2	個人
2	渡英時に使用したトランク	大正時代	1	個人
なし	後藤新平揮毫(模造品)	明治時代	1	－
3	The book of the railway	大正8年(1909)	1	個人
4	パスポート	大正3年(1914)	1	個人
5	ロンドンの観光ガイドブック	大正時代	1	個人
5	グラスゴーの観光ガイドブック	大正時代	1	個人
5	ニューヨークの観光ガイドブック	大正時代	1	個人
6-1	兄富平からロンドンの徳次への手紙	大正時代		個人
6-2	海外の徳次から妻軻母子への手紙	大正時代		個人
7	大英国の表裏	大正5年(1916)	1	個人
8	港湾関係図面	大正時代	1	個人
9	世界各都市の地下鉄資料	大正時代		個人
10	Outline of the Projected Tokyo Underground Railway	大正12年(1923)	1	個人
10-2	Outline of the Projected Tokyo Underground Railway	大正11年(1922)	1	個人
11	早川徳次メモ帳	大正時代	2	個人
12	東京軽便鉄道敷設免許申請書・仮定款	大正6年(1917)		個人
12-2	東京軽便地下鉄道敷設ノ理由	大正6年(1917) ころ		個人
13	東京地下鉄道株式募集広告	大正9年(1920)	1	個人
14	東京地下鉄道創立總會案内状	大正9年(1920)	1	個人
15	大東京地図	大正時代	1	個人
16	東京地下鉄道事業報告書	大正時代	1	個人
17	工事関係資料	大正時代		個人
17-2	新橋上野間地下鉄道線路断面図	大正11年(1922)	1	個人
18	東京の地下鉄道と其工事方法	大正11年(1922)	1	個人
19	上野浅草間建設工事概要	昭和2年(1927)	1	個人
19-2	上野雷門間建設費予算書	大正13年(1924) ころ	1	個人
20	地下鉄道の工事に就て	昭和2年(1927)	1	個人
2番線 いまに東京の地下は蜘蛛の巣の様に地下鉄が縦横に走る時代が必ず来る―東洋唯一の地下鉄道、出発進行―				
なし	ターンスタイル改札(模造品)	昭和時代	1	－
21	東京地下鉄道の制服	昭和時代	1	地下鉄博物館
22	改札鉄・改札鉄こん(パネル)	昭和時代	2	地下鉄博物館
23	10銭白銅貨	昭和時代	11	地下鉄博物館
25	普通乗車券(駅間制 複製)	昭和6年(1931)	1	地下鉄博物館
24	回数乗車券(複製)	昭和6年(1931)	1	地下鉄博物館
26	合図灯	昭和時代	2	地下鉄博物館
27	上野・浅草間開通記念アルバム	昭和2年(1927)	1	地下鉄博物館
28	プレーキハンドルとレバーサー	昭和時代	3	地下鉄博物館
29	スクラッチタイ尔	昭和2年(1927)	1	地下鉄博物館
30	行先方向板(浅草⇄渋谷)	昭和時代	1	地下鉄博物館
31	ナンバープレート	昭和時代	2	地下鉄博物館
32	車内の表示板	昭和時代		地下鉄博物館
33	1/80車両模型	昭和時代	2	地下鉄博物館

34	デパート巡り乗車券(複製)	昭和8年(1933)	1	地下鉄博物館
35	東京地下鉄道 上野ストアのチラシとラベル	昭和時代	2	地下鉄博物館
35-2	銀座停車場付近平面図	昭和7年(1932)	1	個人蔵
36	東京地下鉄道パンフレット	昭和9年(1934)	1	個人蔵
37	社員証(東京地下鉄道)	昭和時代	2	地下鉄博物館
38	楸紗	昭和2年(1927)	1	地下鉄博物館
39	ダッチングマシーン	昭和時代	1	地下鉄博物館
参考	映像「早川徳次の黒部登山」	昭和時代	1	個人蔵
40	東京地下鉄道開業時サードレール(スライス)	昭和2年(1927)	1	地下鉄博物館
41	東京地下鉄道開業時サードレール	昭和2年(1927)	1	メトロ文化財団
3 番線 いかなる世にも仕事するには大切なものは人である。一も人、二も人、三も人であると思う。―「人づくり」の精神・聖智察と幻の青年道場―				
42	五島慶太書簡	昭和14年(1939)	1	個人
43	船上の根津嘉一郎からの電報	昭和14年(1939)	1	個人
44	「社長早川徳次」名刺	昭和15年(1940)	1	個人
45	緑綬褒章	昭和15年(1940)	1	個人
46	早川徳次像	昭和15年(1940)	1	地下鉄博物館
47	東京高速鉄道関係資料	昭和時代		個人
48	帝都高速度交通営団設立資料	昭和16年(1941)		個人
49	合併記念品	昭和16年(1941)	1	個人
50	解散記念品	昭和17年(1942)	1	個人
51	社員読本	昭和14年(1939)	1	個人
52	社員読本へのお礼状	昭和14年(1939)		個人
53	アルバム	昭和時代	1	個人
54	早川徳次像台座	昭和16年(1941) ころ	1	個人
55	寿像関係資料	昭和16年(1942) ころ	2	個人
56	早川が使用した机	昭和時代	1	個人
56-2	表札「早川徳次」	昭和時代	1	個人
参考	貴賓用椅子・絨毯	大正～昭和時代	2	山梨県立博物館
57	青年道場設立趣意書・関係書類	昭和15年(1940)		個人
58	青年道場青焼き図面	昭和13年(1938)		個人
59	東京地下鉄道史 乾・坤	昭和9年(1934)	2	個人
終章 日本の地下鉄の現在、そして未来へ				
60	地下鉄協会作成DVD	平成	1	地下鉄博物館
61	日本各地の地下鉄開通・開業パンフレット	昭和時代	9	地下鉄博物館
62	銀座線列車運行図表(平成27年12月)	平成27年(2016)	1	地下鉄博物館

【展示平面図】



ii よみがえる！甲府道祖神祭り

【会 期】平成30年1月2日（火）～2月26日（月）

会期日数56日間、展示日数46日

【主 催】山梨県立博物館

【協 力】甲府商工会議所

【会 場】企画展示室

【入場者数】4,849人

【担 当】学芸員 丸尾依子、小畑茂雄

【概 要】

江戸時代、「当国一大盛事」とうたわれた祭りがあった。それが「甲府道祖神祭り」である。祭りは明治初期に廃絶に追い込まれ、用具のほとんどは転用・転売され、空襲の戦渦に消えたと考えられていたが、平成26年、甲府の商家十一屋で幕末期の甲府道祖神祭りの祭礼用具が発見された。見事な彫りの龍やユーモラスな四猿、威厳ある四神の飾りは、祭りの隆盛を感じさせるに十分な迫力を具えていた。

本展では、これらの新発見資料を初公開するとともに県博所蔵の幕絵2枚も合わせて展示して、甲府道祖神祭りに込められた都市繁栄への願いを紹介した。また、記録から祭礼空間を読み解き、展示室内で紹介した。展示後半には、幕絵の模造品を使用した幕絵鑑賞体験コーナーも設けた。

【関連イベント】

■かいじあむ子ども工房「小正月のいろいろなダンゴをつくろう」

・日時 平成30年1月13日（土）10：30～15：00

・会場 体験学習室

■ギャラリートーク

・日時 平成30年1月6日（土）、14日（日）、2月24日（土）、25日（日）

15：00～（各回とも60分程度）

・会場 シンボル展示室

■甲府城下町ツアー（NPO委託事業）

・第1部 ギャラリートーク付展覧会見学

日時 平成30年2月4日（日）11：00～

場所 企画展示室

・第2部 甲府城下町を歩くツアー

日時 平成30年2月4日（日）13：30～

場所 甲府商工会議所会議室、甲府中心部



展覧会ちらし



展示風景

【出品資料一覧】

プロローグ 解かれた封印						
番号	資料名	資料群名	数量	所蔵者	期間	年代
1	柳町二丁目道祖神祭礼用箱	十一屋野口家資料	一式	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
2	実測甲府市全図	頼生文庫	1	山梨県立博物館	通期	大正時代
第1章 甲府道祖神祭りの記憶						
3	裏見寒話	甲州文庫	1	山梨県立博物館	通期	宝暦2(1752)年
4	甲斐廻手振	若尾資料	1	山梨県立博物館	通期	大正5(1916)年原本は嘉永3(1850)年
5	甲州道中記	若尾資料	1	山梨県立博物館	通期	大正4(1915)年、原本は慶応2(1866)年
6	甲州道祖神話	甲州文庫	1	山梨県立博物館	通期	江戸時代
7	道祖神祝儀並に諸入用永代帳	甲州文庫	1	山梨県立博物館	通期	安永9(1780)年
8	諸国祭礼尽双六	個人	1	個人	通期	天保14(1843)年～弘化3(1846)年
9	懷宝甲府絵図	甲州文庫	1	山梨県立博物館	通期	嘉永2(1849)年
10	東海道五十三次画卷		4	個人	通期	江戸時代
11	東海道五十三次画稿		39	個人	通期	江戸時代
第2章 よみがえる！甲府道祖神祭り						
12	登り龍(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
12	降り龍(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
13	鶴(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	4	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
14	獅子(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	2	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
15	風神・雷神(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	2	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
16	松竹梅(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	2	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
17	波千鳥(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	4	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
18	見ざる(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
18	聞かざる(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
18	言わざる(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
18	行わざる(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	慶応1(1865)年
19	東都歳時記二(参考資料)		1	山梨県立博物館	通期	天保9(1838)年
20	借地証文書下書	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	嘉永6年(1853)年
21	入置申一札之事	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	安政6年(1859)年
22	朱雀(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	江戸時代か
22	青竜(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	江戸時代か
22	白虎(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	江戸時代か
22	玄武(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	江戸時代か
23	魚町道祖神祠		1	山梨県立博物館	通期	江戸時代か

24	神酒徳利(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	2	山梨県立博物館	通期	江戸時代か
25	包丁・紙垂・麻(柳町二丁目道祖神祭礼用具)	十一屋野口家資料	3	山梨県立博物館	通期	江戸時代か
26	道祖神祭礼申合之事	十一屋野口家資料	1	山梨県立博物館	通期	文化13(1816)年
27	甲府道祖神祭幕絵「東都名所目黒不動之瀧」		1	山梨県立博物館	通期	天保12(1841)年
28	甲府道祖神祭幕絵「東都名所洲崎汐干狩」		1	山梨県立博物館	通期	元治1(1864)年頃
29	獅子頭(参考資料)	武藤家資料	1	山梨県立博物館	通期	江戸時代か
30	幕絵(模造品)		1	山梨県立博物館	通期	
プロローグ 町から追われた道祖神						
31	市村道祖神祭の弊習ヲ禁ズ	山梨県行政文書	1	山梨県図書館	通期	明治2(1869)年
32	峡中新聞第4号	甲州文庫	1	山梨県立博物館	通期	明治5(1872)年
33	柳町二丁目道祖神祭礼帳簿類	甲州文庫	1	山梨県立博物館	通期	元治2(1865)年～明治5(1872)年

(3) 展覧会関係刊行物

	名 称	発 刊 日	体 裁
1	「甲府徳川家一六代将軍家宣を生んだ知られざる名門―」展示図録	平成29年10月 7 日	A 4 版 100頁
2	「地下鉄90年―早川徳次、東京の地下を拓く―」リーフレット	平成29年 5 月27日	A 4 版 8 頁
3	「よみがえる!甲府道祖神祭り」リーフレット	平成30年 1 月 2 日	A 4 版 8 頁



1

2

3

- 1 「甲府徳川家一六代将軍家宣を生んだ知られざる名門―」展示図録
2 「地下鉄90年―早川徳次、東京の地下を拓く―」リーフレット
3 「よみがえる!甲府道祖神祭り」リーフレット

第5章 企画交流事業

(1) 生涯学習サービス事業

① 講演会・講座・シンポジウム等

■ 講演会

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者(人)
平成29年4月9日	大石泰史（大石ブランニング主宰・大河ドラマ「おんな城主直虎」時代考証担当）	「今川の家臣から武田の家臣へ」	恩賜林記念館（信玄公まつり）	60人
平成29年4月16日	関 健作（写真家）	「幸せの国ブータンから教えてもらったこと」	県立博物館	108人
平成29年10月22日	田中 潤（学習院大学非常勤講師）	「十八世紀初頭の幕府の服制と有職故実」	県立博物館	26人
平成29年11月12日	佐藤 賢一（電気通信大学准教授）	「甲府徳川家と関孝和」	県立博物館	62人
平成29年12月3日	中野 賢治（当館学芸員）	「徳川綱重・綱豊と甲斐国」	県立博物館	112人
平成30年3月24日	松田美沙子（当館学芸員）	「国芳と芳年－師弟関係から見る二人の作品－」	県立博物館	36人

■ 講座

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者(人)
平成29年5月21日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 1」	県立博物館	36人
平成29年7月16日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 2」	県立博物館	45人
平成29年9月10日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 3」	県立博物館	36人
平成29年11月19日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 4」	県立博物館	32人
平成30年1月28日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 5」	県立博物館	28人
平成30年3月18日	平川 南（当館館長）	「館長トーク 古代社会の実像を探る 6」	県立博物館	76人
平成29年4月22日	小畑 茂雄（当館学芸員）	古文書に親しむ①	県立博物館	60人
平成29年5月27日	小林 可奈（当館嘱託職員）	古文書に親しむ②	県立博物館	55人
平成29年6月24日	小畑 茂雄（当館学芸員）	鉄道に関する古文書を読む	県立博物館	46人
平成29年7月22日	小林 可奈（当館嘱託職員）	富士山に関する古文書を読む	県立博物館	48人
平成29年8月26日	海老沼真治（当館学芸員）	宇宙に関する古文書を読む	県立博物館	52人
平成29年10月28日	中野 賢治（当館学芸員）	甲府徳川家に関する古文書を読む①	県立博物館	60人
平成29年11月25日	中野 賢治（当館学芸員）	甲府徳川家に関する古文書を読む②	県立博物館	52人
平成30年1月27日	海老沼真治（当館学芸員）	成年に関する古文書を読む	県立博物館	40人
平成30年2月24日	海老沼真治（当館学芸員）	道祖神に関する古文書を読む	県立博物館	46人
平成29年5月14日	－	「古文書相談日 1」	県立博物館	8人
平成29年7月19日	－	「古文書相談日 2」	県立博物館	6人
平成29年9月10日	－	「古文書相談日 3」	県立博物館	9人
平成29年11月12日	－	「古文書相談日 4」	県立博物館	7人
平成29年1月14日	－	「古文書相談日 5」	県立博物館	11人
平成29年3月11日	－	「古文書相談日 6」	県立博物館	7人

■ かいじあむ講座

◎「地下鉄90年―早川徳次、東京の地下を拓く―」

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者(人)
平成29年6月11日	小畑 茂雄（当館学芸員）	地下鉄の父・早川徳次の足跡	県立博物館	70人

講演会・講座等参加者数合計

1,164人

■体験プログラム

日 時	内 容	開催場所	参加者(人)
平成29年4月15日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	5人
平成29年5月20日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	10人
平成29年6月17日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	11人
平成29年7月15日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	1人
平成29年8月19日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	6人
平成29年9月16日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	2人
平成29年10月21日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	7人
平成29年11月18日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	1人
平成29年12月16日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	11人
平成30年1月20日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	4人
平成30年2月17日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	2人
平成30年3月17日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	6人
平成29年4月2日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「ゾンカ語のしおりを作ろう」	県立博物館	13人
平成29年4月9日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「春色のオリジナルハガキを作ろう」	県立博物館	15人
平成29年4月16日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「戦国武将のかぶとを作ろう」	県立博物館	11人
平成29年4月23日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「美しい蝶の鉛筆立てを作ろう」	県立博物館	20人
平成29年4月30日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「はすの花のマグネットを作ろう」	県立博物館	30人
平成29年5月7日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「プラバンでブータンストラップ」	県立博物館	22人
平成29年5月14日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「ゾンカ語入りのしおりを作ろう2回目」	県立博物館	14人
平成29年5月21日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「メンコあそびを体験してみよう」	県立博物館	12人
平成29年5月28日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「地下鉄のしおりを作ろう」	県立博物館	18人
平成29年6月4日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「水無月のおはなし」	県立博物館	11人
平成29年6月11日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「鉄道すごろく～作って、遊んで、家族で遊ぼう～」	県立博物館	10人
平成29年6月18日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「地下鉄を知ろう！～乗り物のおはなし～」	県立博物館	7人
平成29年6月25日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「折り紙のかえるで遊ぼう！」	県立博物館	18人
平成29年7月2日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「七夕飾りを作ろう」	県立博物館	6人
平成29年7月9日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「あやとりで遊ぼう」	県立博物館	4人
平成29年7月16日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「星座早見盤を作ろう」	県立博物館	25人
平成29年7月23日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「ぼくは うちゅうじん～絵本のおはなし～」	県立博物館	10人
平成29年7月30日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「ペットボトルロケットを飛ばそう」	県立博物館	25人
平成29年8月6日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「とびだすカードを作ろう（宇宙編）」	県立博物館	25人
平成29年8月13日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「モビールを作って太陽系を知ろう」	県立博物館	30人
平成29年8月20日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「ダンボールではやぶさを作ろう」	県立博物館	20人
平成29年8月27日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「星空のおはなし」	県立博物館	8人
平成29年9月3日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「かざぐるまを作ろう」	県立博物館	5人
平成29年9月10日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「落ち葉のしおりを作ろう」	県立博物館	14人
平成29年9月17日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「ふろしきで包んでみよう」	県立博物館	20人
平成29年9月24日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「甲州地口（じくち）を学ぼう」	県立博物館	5人
平成29年10月1日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「はり絵で秋を感じよう！」	県立博物館	6人
平成29年10月8日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「『つまみ細工』で髪飾りを作ろう」	県立博物館	17人
平成29年10月15日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「オリジナル家紋でかべかけを作ろう」	県立博物館	18人
平成29年10月22日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「天才数学者 関 孝和のおはなし」	県立博物館	10人
平成29年10月29日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「万華鏡を作ってみよう」	県立博物館	20人
平成29年11月5日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「オリジナル紙芝居 武田信玄～風の如く火の如く～」	県立博物館	15人
平成29年11月12日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「あんどんを作ろう」	県立博物館	10人
平成29年11月19日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「家宣すごろく」	県立博物館	6人
平成29年11月26日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「胴乱を作ってみよう」	県立博物館	10人
平成29年12月3日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「折り紙でこまを作ろう」	県立博物館	11人
平成29年12月17日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「なぞなぞで遊ぼう」	県立博物館	8人

平成29年12月24日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「季節のおりがみ～お正月編～」	県立博物館	11人
平成30年1月27日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「道祖神のヒブセを作ろう」	県立博物館	6人
平成30年1月14日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「オコンブクロを作ろう」	県立博物館	1人
平成30年1月21日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「雪華紋様でモビールを作ろう」	県立博物館	7人
平成30年1月28日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「鬼のおきあがりこぼしを作ろう」	県立博物館	5人
平成30年2月4日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「甲府道祖神祭りを学ぼう」	県立博物館	13人
平成30年2月11日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「猿のかべかけを作ろう～道祖神祭りの祭礼道具～」	県立博物館	14人
平成30年2月18日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「富士山の『雪形』を作ろう」	県立博物館	6人
平成30年2月25日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「紙芝居 ポンコちゃんのおひなさま」	県立博物館	9人
平成30年3月11日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「変わり絵のカードを作ろう」	県立博物館	13人
平成30年3月18日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「芳年めんこを作ろう」	県立博物館	14人
平成30年3月25日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「“歌舞伎”のプラバンを作ろう」	県立博物館	9人
平成29年4月8日	かいじあむ子ども工房「ブータンの曼荼羅を塗ってみよう」	県立博物館	25人
平成29年4月15日	特設子ども工房「蓮の花を作ろう」	県立博物館	124人
平成29年5月13日	かいじあむ子ども工房「ブータンのツェチュのお面を作ってみよう」	県立博物館	45人
平成29年6月10日	かいじあむ子ども工房「地下鉄のペーパークラフトを作ろう」	県立博物館	9人
平成29年7月8日	かいじあむ子ども工房「土馬を作ろう」	県立博物館	32人
平成29年8月12日	かいじあむ子ども工房「探査機のはやぶさのペーパークラフトを作ろう」	県立博物館	50人
平成29年9月9日	かいじあむ子ども工房「染め物に挑戦しよう」	県立博物館	120人
平成29年10月14日	かいじあむ子ども工房「検地体験！土地の広さをはかってみよう」	県立博物館	60人
平成29年11月11日	かいじあむ子ども工房「ころ柿を作ろう」	県立博物館	122人
平成29年12月23日	特設子ども工房「体験 綿から糸へ」	県立博物館	43人
平成29年12月24日	特設子ども工房「体験 綿から糸へ」	県立博物館	43人
平成30年1月13日	かいじあむ子ども工房「小正月のいろいろな団子を作ろう」	県立博物館	40人
平成30年2月10日	かいじあむ子ども工房「ししまい体験しよう」	県立博物館	53人
平成30年3月10日	かいじあむ子ども工房「まめ玉でおひなさまを作ろう」	県立博物館	20人
平成29年4月15日	AWAKEマーケット	県立博物館	3,000人
平成29年5月4・5日	かいじあむ子どもまつり	県立博物館	799人
平成29年8月11日	小江戸甲府の夏まつり	舞鶴城公園	120人
平成29年8月14・15日	かいじあむの夏まつり	県立博物館	1,885人
平成29年11月20日	かいじあむの秋祭り（鎧・十二単・収穫祭・紙芝居・ウォークラリー）	県立博物館	1,078人
平成30年1月2・3日	かいじあむのお正月（おみくじ・福引き・書き初め・凧作りなど）	県立博物館	1,408人
平成30年3月9日	出張！かいじあむ	イオンモール甲府昭和	406人
平成29年7月23日	ワークショップ コズミックカレッジ	県立博物館	50人
平成29年7月29日	かいじあむ宇宙教室V o l . 1	県立博物館	70人
平成29年7月30日	タウンミーティング	県立博物館	60人
平成29年8月6日	かいじあむ宇宙教室V o l . 2	県立博物館	80人
平成29年8月11日	パブリックビュー	県立博物館	94人
平成29年8月12日	パブリックビュー	県立博物館	120人
平成29年8月19日	パブリックビュー	県立博物館	150人
平成29年8月20日	星空観察会	県立博物館	70人
平成29年10月14日	能楽体験ワークショップ	県立博物館	20人
平成29年11月20日	能楽体験ワークショップ県民の日スペシャルプログラム	県立博物館	37人
平成29年11月23日	能楽体験ワークショップ	県立博物館	9人
体験プログラム参加者数合計			10,945人

③その他

展示交流員が毎週土曜日に常設展示の見どころを案内する「常設展スルーガイド」を毎週土曜日に実施した。

(2) 博学連携

① かいじあむティーチャーズクラブ

i 会員の状況

学校の教職員にティーチャーズクラブを知ってもらうために、各種研究会や研修会に赴き説明するとともに加入依頼を行った。また、今年度から学校見学における引率者については、ティーチャーズクラブへの加入を勧める対応を行った。そのため、前年度より会員が増加した。

ii 会員数

校 種	会員数（人）
小学校	1,275
中学校	551
高等学校	982
教育庁	85
総合教育センター	45
市町村他	10
総計	2,948

iii 活動実績

- ・平成29年6月14日（水） 第1回研究会 博物館活用にかかわる意見交換等
- ・平成29年8月10日（木） 夏季研修会「博物館を活用した授業づくり研修会」（教育センター・博物館の共催研修）
- ・平成30年2月26日（月） 第2回研究会 実践発表

iv 教員視察人数（ティーチャーズクラブ以外の視察も含む）

平成29年度 教員視察人数 計 1,587名

1 ティーチャーズクラブ視察人数

月別	常設展	企画展	月計	企画展等
4月	17	38	55	ブータン展
5月	52	44	96	ブータン展／シンボル展（地下鉄展）
6月	40	—	40	シンボル展（地下鉄展）
7月	36	43	79	人類と宇宙展
8月	39	71	110	人類と宇宙展
9月	13	—	13	
10月	60	71	131	甲府徳川家展
11月	16	30	46	甲府徳川家展
12月	7	11	18	甲府徳川家展
1月	21	—	21	シンボル展（道祖神展）
2月	36	—	36	シンボル展（道祖神展）
3月	10	17	27	芳年展
合計	347	325	672	①

※5・6・1・2月の常設展人数は、シンボル展入場者も含む

2 教育センター視察人数

教育センター視察	107	263	370	②
----------	-----	-----	-----	---

3 校外学習の下見人数

下 見	130	110	240	③
-----	-----	-----	-----	---

4 教員の研修

名 称	常設	企画	計
第1回ティーチャーズクラブ研究会	10	—	10
博物館を活用した授業づくり研修会	—	7	7
中学校社会科授業のつくり方研修会	—	15	15
初任者研修	70	—	70
第2回ティーチャーズクラブ研究会	12	—	12
合 計	92	22	114

④

5 その他の視察

内 訳	常設	企画	計
甲府市教育研究協議会（小：理科部会）	—	24	24
山梨市小中学校教頭会	—	11	0
県特支学校知的障害教育校PTA連合会	54	54	108
理科教育関東ブロック研究会	24	24	48
合 計	78	113	191

⑤

①+②+③+④+⑤			1,587
-----------	--	--	-------

②授業の一環としての博物館利用

	来館日時	学 校 名	人数(人)	
			児童・生徒	引率
1	4月12日(水)	星槎国際高校	26	4
2	4月13日(木)	増穂中学校	4	0
3	4月26日(水)	星槎国際高校	11	3
4	5月1日(月)	星槎国際高校	26	4
5	5月10日(水)	山中湖中学校	19	1
6	5月10日(水)	山中湖中学校	11	0
7	5月10日(水)	春日居中学校	66	10
8	5月10日(水)	韮崎西中学校	100	9
9	5月11日(木)	河口湖北中学校	61	8
10	5月11日(木)	谷村第一小学校	61	3
11	5月11日(木)	西桂中学校	5	1
12	5月11日(木)	韮崎西中学校	5	0
13	5月12日(金)	勝山・富士豊茂小学校	35	10
14	5月12日(金)	玉穂南小学校	52	4
15	5月12日(金)	宝小学校	22	2
16	5月12日(金)	竜王北中学校	6	1
17	5月13日(土)	小淵沢中学校	56	5
18	5月17日(水)	双葉中学校	18	0
19	5月17日(水)	甲西中学校	29	3
20	5月17日(水)	八田中学校	18	1
21	5月18日(木)	小立小学校	46	4
22	5月18日(木)	玉穂中学校	3	0
23	5月18日(木)	下山小学校	19	2
24	5月19日(金)	押原中学校	19	1
25	5月19日(金)	竜王中学校	18	0
26	5月19日(金)	笛南中桜木分校	6	13
27	5月24日(水)	白根巨摩中学校	8	2
28	5月25日(木)	白根巨摩中学校	29	2
29	5月26日(金)	城西高校	75	4
30	5月27日(土)	江戸川女子高校	165	5
31	5月29日(月)	都留第二中学校	130	10
32	5月31日(水)	笛吹高校	278	17
33	6月7日(水)	緑ヶ丘小学校(目黒区)	41	7
34	6月9日(金)	富河小学校	12	3
35	6月10日(土)	塩山中学校	9	2
36	6月14日(水)	大月東小学校	89	8
37	6月15日(木)	足立高等学校(足立区)	54	7
38	6月16日(金)	わかば支援学校	18	9
39	6月21日(水)	第七中学校(目黒区)	69	9
40	6月28日(水)	第九中学校(目黒区)	38	10
41	6月28日(水)	柏葉中学校(台東区)	22	11
42	6月28日(水)	山梨大学附属中学校	7	0
43	7月1日(土)	健康科学大学 (コンソーシアム)	43	2
44	7月5日(水)	第十一中学校(目黒区)	72	13
45	7月14日(金)	芦川小学校	4	3
46	7月14日(金)	吉田高等学校	17	1
47	7月15日(土)	山梨県立大学 (コンソーシアム)	108	2
48	7月20日(木)	山梨学院小学校	44	2
49	7月21日(金)	山梨学院小学校	41	2
50	7月22日(土)	山梨県立大学 (コンソーシアム)	56	1
51	7月24日(月)	山梨学院小学校	42	2
52	7月27日(木)	甲府東高等学校	11	3
53	8月6日(日)	高輪中学高等学校 (東京港区)	34	3
54	8月27日(日)	石和中学校	7	1
55	9月6日(水)	貢川小学校	78	5
56	9月11日(月)	羽黒小学校	64	6
57	9月29日(金)	西浜小学校	19	3
58	9月29日(金)	山中小学校	37	3
59	9月29日(金)	里垣小学校	51	3
60	10月5日(木)	相川小学校	67	5
61	10月11日(水)	湯田小学校	22	2
62	10月11日(水)	相川小学校	65	4
63	10月11日(水)	明見小学校	62	4
64	10月11日(水)	吉田小学校	106	8

	来館日時	学 校 名	人数(人)	
			児童・生徒	引率
65	10月12日(木)	舞鶴小学校	50	3
66	10月13日(金)	伊勢小学校	42	4
67	10月13日(金)	富士小学校	27	3
68	10月13日(金)	朝日小学校	38	4
69	10月14日(土)	駒場小学校	62	8
70	10月18日(水)	身延清稜小学校	12	3
71	10月19日(木)	田富北小学校	40	4
72	10月19日(木)	大里小学校	92	7
73	10月19日(木)	国母小学校	73	5
74	10月19日(木)	山城小学校	153	7
75	10月19日(木)	葦崎北東小学校	57	3
76	10月20日(金)	増穂小学校	90	7
77	10月25日(水)	駿台甲府中学校	11	0
78	10月26日(木)	新紺屋小学校	19	3
79	10月26日(木)	落合小学校	17	2
80	10月27日(金)	竜王西小学校	49	4
81	10月27日(金)	山城小学校	154	7
82	10月27日(金)	自然学園高等学校	7	2
83	11月2日(木)	下山小学校	16	2
84	11月2日(木)	明野中学校	33	4
85	11月2日(木)	甲府支援学校	4	7
86	11月2日(木)	甲斐清和高等学校	42	3
87	11月8日(水)	駿台甲府小学校	74	4
88	11月9日(木)	大河内小学校	15	2

	来館日時	学 校 名	人数(人)	
			児童・生徒	引率
89	11月9日(木)	葦崎高校(定時制)	67	7
90	11月30日(木)	七保小学校	7	2
91	11月30日(木)	白根源小学校	23	2
92	12月2日(土)	都留文科大学 (コンソーシアム)	44	1
93	12月7日(木)	南部中学校	1	2
94	12月13日(水)	上野小学校	27	2
95	12月16日(土)	都留文科大学 (コンソーシアム)	9	2
96	1月29日(月)	山梨小学校	38	5
97	2月8日(木)	国母小・舞鶴小	9	5
98	2月8日(木)	南牧南小学校	16	2
99	2月9日(金)	高根北小学校	8	2
100	2月15日(木)	境川小学校	26	2
101	2月15日(木)	泉小学校	44	3
102	2月21日(水)	富士見支援学校	2	2
103	2月22日(木)	石和南小学校	30	2
104	2月23日(金)	御坂西小学校	82	5
105	2月26日(月)	石和東小学校	15	4
106	3月8日(木)	御坂東小学校	9	2
107	3月16日(金)	ふじざくら支援学校	19	10
小 計			4,519	433
総 計			4,952	

③出前授業

■出前授業実施一覧

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
1	平成29年4月10日(月)	笛吹市立石和東小学校	笛吹市立石和東小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	岡田直也・姫野泰彦	30
2	平成29年4月14日(金)	笛吹市立境川小学校	笛吹市立境川小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	岡田直也・姫野泰彦	42
3	平成29年4月18日(火)	笛吹市立石和南小学校	笛吹市立石和南小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	岡田直也	48
4	平成29年4月22日(土)	笛吹市立石和西小学校	笛吹市立石和西小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	岡田直也・姫野泰彦	63
5	平成29年5月2日(火)	甲府市立中道南小学校	甲府市立中道南小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	岡田直也	21
6	平成29年5月24日(水)	山梨県立笛吹高等学校	山梨県立笛吹高等学校	博物館学習オリエンテーション	岡田直也・姫野泰彦	281
7	平成29年6月26日(月)	山梨県立富士見支援学校	山梨県立富士見支援学校	富士山世界遺産関係	岡田直也	2
8	平成29年6月28日(水)	丹波山小菅地区教育協議会	丹波山小菅地区教育協議会	丹波山小菅地区の歴史について	森原明廣・岡田直也	7
9	平成29年7月3日(月)	富士川町立増穂小学校	富士川町立増穂小学校	富士川舟運をさぐる	岡田直也	102
10	平成29年7月6日(木)	笛吹市立八代小学校	笛吹市立八代小学校	平和学習	岡田直也	113
11	平成29年9月6日(水)	山梨県立笛吹高等学校	山梨県立笛吹高等学校	地域の課題を知る	森原明廣・岡田直也・姫野泰彦	45
12	平成29年10月4日(水)	甲斐市立玉幡小学校	甲斐市立玉幡小学校	信玄堤	岡田直也・姫野泰彦	51
13	平成29年10月20日(金)	山梨県立わかば支援学校	山梨県立わかば支援学校	平和学習	岡田直也	34
14	平成29年10月23日(月)	山梨県立日川高等学校	山梨県立日川高等学校	甲府空襲・大月空襲	岡田直也・姫野泰彦	231
15	平成29年10月25日(水)	山梨県立葦崎高等学校	山梨県立葦崎高等学校	学芸員という仕事	岡田直也・近藤暁子	22
16	平成29年10月30日(月)	甲斐市立竜王西小学校	甲斐市立竜王西小学校	信玄堤	岡田直也・姫野泰彦	49
17	平成29年12月8日(金)	中央市立玉穂中学校	中央市立玉穂中学校	山梨について知ろう	岡田直也・姫野泰彦	132
18	平成29年12月21日(木)	笛吹市立石和東小学校	笛吹市立石和東小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	岡田直也・姫野泰彦	46
19	平成30年1月19日(金)	北杜市立高根北小学校	北杜市立高根北小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦・丸尾依子	8
20	平成30年1月22日(月)	上野原市立島田小学校	上野原市立島田小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦・丸尾依子	10
21	平成30年1月24日(水)	甲州市立祝小学校	甲州市立祝小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦	22
22	平成30年1月25日(木)	都留市立谷村第二小学校	都留市立谷村第二小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦	20
23	平成30年1月26日(金)	忍野村立忍野小学校	忍野村立忍野小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦	100
24	平成30年1月31日(水)	笛吹市立八代小学校	笛吹市立八代小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦	75
25	平成30年2月1日(木)	都留市立谷村第一小学校	都留市立谷村第一小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦	55
26	平成30年2月5日(月)	笛吹市立石和南小学校	笛吹市立石和南小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦・丸尾依子	33
27	平成30年2月7日(水)	山梨市立笛川小学校	山梨市立笛川小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦・丸尾依子	29
28	平成30年2月9日(金)	笛吹市立八代小学校	笛吹市立八代小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	岡田直也	76
29	平成30年2月14日(水)	笛吹市立境川小学校	笛吹市立境川小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	岡田直也・姫野泰彦	40
30	平成30年2月16日(金)	甲斐市立敷島南小学校	甲斐市立敷島南小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦	63
31	平成30年2月19日(月)	山梨市立山梨小学校	山梨市立山梨小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦・丸尾依子	47
32	平成30年2月19日(月)	山梨市立加納岩小学校	山梨市立加納岩小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦	51

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
33	平成30年2月21日(水)	甲府市立富竹中学校	甲府市立富竹中学校	中部地方	岡田直也・近藤暁子	89
34	平成30年2月22日(木)	甲斐市立玉幡小学校	甲斐市立玉幡小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦	39
35	平成30年2月23日(金)	韮崎市立韮崎小学校	韮崎市立韮崎小学校	韮崎とのちがいを学ぼう	岡田直也	58
36	平成30年3月7日(水)	甲州市立東雲小学校	甲州市立東雲小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦・丸尾依子	20
37	平成30年3月8日(木)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦・丸尾依子	17
38	平成30年3月9日(金)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	昔の暮らしとまちづくり(信玄堤)	岡田直也	21
39	平成30年3月9日(金)	笛吹市立石和東小学校	笛吹市立石和東小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦・丸尾依子	33
40	平成30年3月12日(月)	笛吹市立石和南小学校	笛吹市立石和南小学校	鎌倉を知ろう	岡田直也・姫野泰彦	43
41	平成30年3月14日(水)	甲府市立羽黒小学校	甲府市立羽黒小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦	62
42	平成30年3月14日(水)	山梨大学附属小学校	山梨大学附属小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦	105
43	平成30年3月15日(木)	都留文科大学附属小学校	都留文科大学附属小学校	かわってきた 人々の暮らし	岡田直也・姫野泰彦・丸尾依子	12
44	平成30年3月15日(木)	上野原市立島田小学校	上野原市立島田小学校	修学旅行へ行こう(鎌倉)	岡田直也	7
45	平成30年3月19日(月)	富士吉田市立吉田西小学校	富士吉田市立吉田西小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	岡田直也・姫野泰彦	47

④教育センター・ことぶき勸学院・その他の団体との連携

■実施一覧

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
1	平成29年 4月28日(金)	ことぶき勸学院(映東教室)	山梨県立博物館	「ブータンーしあわせに生きるためのヒントー」	丸尾依子・岡田直也	27
2	平成29年 5月12日(金)	ことぶき勸学院(中北教室)	山梨県立博物館	「ブータンーしあわせに生きるためのヒントー」	丸尾依子・岡田直也	34
3	平成29年 8月10日(木)	山梨県総合教育センター・山梨県立博物館	山梨県立博物館	博物館を活用した授業づくり研修会	森原明廣・中野賢治・丸尾依子・海老沼真治・岡田直也・姫野泰彦	7
4	平成29年 8月17日(木)	山梨県総合教育センター	山梨県立博物館	中学校社会科授業のつくり方研修会	岡田直也・姫野泰彦・海老沼真治	15
5	平成29年11月10日(金)	山梨県総合教育センター	山梨県立博物館	初任者研修 博学連携研修会	岡田直也・姫野泰彦	70
6	平成29年11月17日(金)	ことぶき勸学院(甲府教室)	山梨県立博物館	甲府徳川家ー六代将軍家宣を生んだ知られざる名門ー	中野賢治・岡田直也	40
7	平成29年11月24日(金)	ことぶき勸学院(南北都留教室)	山梨県立博物館	甲府徳川家ー六代将軍家宣を生んだ知られざる名門ー	中野賢治・岡田直也	25
8	平成30年 1月 5日(金)	山梨県総合教育センター	山梨県総合教育センター	中堅教諭等資質向上研修	岡田直也	137
9	平成30年 2月 5日(月)	山梨県タクシー協会	山梨県立博物館	「山梨おもてなしタクシードライバー」養成講座①	岡田直也・姫野泰彦	40
10	平成30年 2月14日(水)	山梨県タクシー協会	山梨県立博物館	「山梨おもてなしタクシードライバー」養成講座②	岡田直也・姫野泰彦	30
11	平成30年 2月15日(木)	山梨県タクシー協会	山梨県立博物館	「山梨おもてなしタクシードライバー」養成講座③	岡田直也・姫野泰彦	10

⑤職場体験

■職場体験実施一覧

実 施 日	学 校 名	学 年	人数(人)
平成29年7月13日(木)～7月14日(金)	北杜市立須玉中学校	2	2
平成29年7月24日(月)～7月25日(火)	山梨県立山梨高等学校	2	5
平成29年7月27日(木)～7月28日(金)	山梨県立塩山高等学校	2	2
平成29年8月1日(火)～8月 2日(水)	笛吹市立一宮中学校	2	4
平成29年8月3日(木)～8月4日(金)	笛吹市立御坂中学校	2	4
平成29年8月11日(金)～8月12日(土)	甲府市立城南中学校	2	3
平成29年8月16日(水)～8月17日(木)	笛吹市立御坂中学校	2	6
平成29年8月21日(月)	山梨県立甲府西高等学校	2	4
平成29年8月22日(火)	山梨県立甲府西高等学校	2	5
平成29年8月23日(水)～8月25日(金)	山梨英和大学	3	1
平成29年11月3日(金)～11月5日(日)	山梨英和大学	2	1
平成29年11月9日(木)～11月10日(金)	笛吹市立石和中学校	2	2
平成29年11月22日(水)・11月24日(金)	山梨県立笛吹高等学校	1	5
小 計(中学校)			21
小 計(高等学校)			21
小 計(大学)			2
総 計			44

⑥「大好きな山梨を描こう」募集

	応募学校数（校）	応募人数（人）
小学校	42	197
中学校	8	60
合 計	50	257

⑦子ども学芸員事業

番号	年 月 日	学 校 名	学年	人数	常設展	企画展	備 考
1	5月31日（水）	笛吹高校	1	280	○		シンボル展
2	9月29日（金）	甲府市立里垣小学校	3	51	○		
3	10月5日（木）	甲府市立相川小学校	6	67	○		
4	10月11日（水）	富士吉田市立明見小学校	3	62	○	○	
5	10月11日（水）	甲府市立相川小学校	3	66	○	○	
6	10月19日（木）	中央市立田富北小学校	5	42	○	○	
7	10月20日（金）	県立わかば支援学校	高等3	34			出前授業
8	10月31日（火）	ふるさと山梨郷土学習コンクール		53			
9	11月2日（木）	身延町立下山小学校	4	16	○		
10	11月8日（水）	駿台甲府小学校	4	74	○	○	
11	1月19日（金）	高根北小	3	8			出前授業
12	1月25日（木）	谷村第二小	3	20			出前授業
13	1月26日（金）	忍野小	3	100			出前授業
14	1月29日（月）	山梨小	3	47			出前授業
15	2月1日（木）	谷村第一小	3	59			出前授業
16	2月5日（月）	石和南小	3	32			出前授業
17	2月7日（水）	笛川小	3	30			出前授業
19	2月15日（木）	境川小	3	27	○		シンボル展
18	2月16日（金）	敷島南小	3	71			出前授業
認 定 数				1,139			

⑧貸出教材（ミュージアム・キット）

	借用期間	学 校 名 等	キット名	備 考
1	H29. 5. 21～6. 1	山梨県立ふじざくら支援学校	江戸時代	高等部1～3年生：社会科
2	6. 3～6. 10	甲斐市立双葉東小学校	戦国時代	6年生：社会科
3	6. 12～6. 18	南アルプス市立若草小学校	戦国時代	6年生：社会科
4	6. 17～6. 24	山梨県立ふじざくら支援学校	戦国時代	高等部2年生：社会科
5	6. 22～6. 28	山梨大学教育学部附属中学校	戦国時代	2年生：社会科
6	6. 22～7. 1	山梨大学教育学部附属特別支援学校	戦国時代	高等部1・2年生：生活単元
7	8. 26～9. 9	甲斐市立玉幡中学校	戦国時代	2年生：社会科
8	9. 10～9. 25	山梨県立ふじざくら支援学校	江戸時代 昔のくらしDVD	中学部：生活単元
9	9. 16～9. 22	山梨県立笛吹高等学校	戦国時代 江戸時代 旅姿	1年生：英語
10	9. 22～10. 16	早川町立早川中学校	歴史かみしばい 木簡セット	1年生：社会科
11	10. 15～10. 22	山梨県立わかば支援学校ふじかわ分校	戦国時代 江戸時代 歴史かみしばい	中学部2・3年生：生活単元
12	11. 1～11. 6	山梨県埋蔵文化財センター	江戸時代	職員：イベント
13	H30. 1. 19～2. 1	北杜市立高根北小学校	歴史かみしばい	3年生：社会科
14	2. 16～2. 25	富士吉田市立下吉田第二小学校	江戸時代	6年生：総合・図工
小計（小・中学校）				7
小計（高等学校・特別支援学校）				6
小計（その他）				1
総計				14

⑨大学教育との連携

i 学芸員実習

【期 間】平成29年8月9日（水）から同年8月16日（水）まで（計8日間）

【受け入れ人数】6人（男3人、女3人）

【実習生所属大学】

- ・山梨県内 山梨大学 3人
- ・山梨県外 筑波大学、東京学芸大学、日本大学 各1人

【主な実習内容】

- ・県立博物館の概要と役割などについての概説と施設見学
- ・学芸員が行う調査・研究、展示、資料保存など各業務についての分野別講義及び実習
- ・企画交流事業について講義及び実習
- ・展示実務実習
- ・県立博物館職員との意見交換

ii 大学非常勤講師の受託

担当職員	大学名（科目名）	期 間
海老沼真治	山梨県立大学（日本の歴史Ⅰ）	平成29年4月1日（土）～平成29年9月21日（木）
海老沼真治	身延山大学（博物館情報メディア論、博物館経営論）	平成29年10月1日（日）～平成30年3月31日（土）
小畑 茂雄	山梨大学（博物館展示論）	平成29年10月1日（日）～平成30年3月31日（土）
丸尾 依子	成城大学（博物館実習〈民俗〉）	平成29年4月1日（土）～平成30年3月31日（土）

(3) 博物館同士のネットワーク

①ミュージアム甲斐・ネットワーク

■博物館を活用した夏休み自由研究プロジェクト

【合同プレゼンテーション】

日 時：平成29年7月17日（月・祝）

場 所：アイメッセ山梨

参加者数：916名

参加館数：23館

【ミニブック配布】

参加館数：37館

■平成29年度臨時会

日 時：平成29年6月28日（水）

場 所：生涯学習室

内 容：博物館証明LED評価会

②縄文王国山梨

■「縄文座談会」

○韮崎会場「発掘でわかった土器づくり」

講 師：櫛原功一氏

日 時：平成29年7月23日（日）

場 所：韮崎市民俗資料館

○南アルプス会場「えっ～お汁粉を食べた縄文人?!—最新研究から見てきた縄文時代の植物食—」

講 師：中山誠二氏

日 時：平成29年7月29日（土）

場 所：南アルプス市ふるさと文化伝承館

○釈迦堂会場「縄文時代の始まりと終わり」

講 師：小野正文氏

日 時：平成29年9月9日（土）

場 所：釈迦堂遺跡博物館

■Jomon FES ～山梨縄文まつり～

日 時：平成29年10月21日（土）

場 所：甲府駅北口よっちゃばれ広場

内 容：つくる！あそぶ！体感する！土偶作りや火おこしなどの体験やトークショー、ライブなどを通して縄文の魅力を発信。

(4) 広 報

年3回の「かいじあむ通信 Ka i（交い）」の発行や、企画展・シンボル展のチラシ・ポスター、博物館通信「e—かいじあむ」、県広報誌「ふれあい」、県教育委員会広報誌「e教育やまなし」、県政テレビ放送、県政ラジオ放送等の各種媒体を用いて広報に努めた。

■かいじあむ通信 Ka i（交い）一覧

誌 名	発行年月日
かいじあむ通信 Ka i（交い）夏休み特別号	平成29年6月2日
かいじあむ通信 Ka i（交い）第46号	平成29年6月15日
かいじあむ通信 Ka i（交い）第47号	平成30年2月23日

第6章 施設の整備・管理

(1) 安全快適な施設づくり

県立博物館では、山梨の歴史や文化について、人々が快適に学ぶ環境を整えるために、安全かつ快適な施設・整備の管理に努めている。

■防災訓練等非常時における対応訓練の実施

県立博物館では、来館者の安全を守るための避難誘導や初期消火等を円滑に進めることを目的に、職員を対象に訓練を実施している。

・防災訓練

回数	開催日	内容
第1回	平成29年9月15日（金）	・火災を想定した常設展示室からの総合防災訓練 ・避難経路・消防設備等の確認 ・消火器による消火訓練

(2) 施設開放

県立博物館は開かれた博物館を目指し、施設の一部を一般に開放している。その利用状況は次のとおりである。

年 月	生涯学習室		交 流 室	
	利用人数 人	利用金額 円	利用人数 人	利用金額 円
平成29年4月	58	16,400	0	0
5月	188	7,620	9	990
6月	73	7,620	0	0
7月	141	11,520	0	0
8月	97	13,860	0	0
9月	47	28,860	0	220
10月	233	5,140	0	0
11月	187	10,060	11	550
12月	14	10,020	0	0
平成30年1月	86	12,120	0	0
2月	115	0	0	0
3月	295	34,020	0	0
計	1,534	157,240	20	1,760

※利用人数は「利用月」、利用金額は「収入手続を行った月」で集計している。

第7章 情報の発信と公開

(1) 資料閲覧室の利用状況

資料閲覧室は、博物館展示を通して利用者が持った歴史等に対する探求心や日常の学習意欲に応えるための資料・情報を提供するとともに、研究者、学芸員等の調査研究に必要な文献を的確に収集、整備し、その研究活動を支援する役割を担う。

■利用時間等

午前9時から午後5時まで

(書庫内資料の請求、複写申込は午後4時30分まで)

(即日閲覧資料の請求は、午後3時まで)

入室は無料

■資料検索

資料閲覧室内の利用者端末(2台)により収蔵資料、図書・雑誌等の書誌情報の検索が可能となっている。フリーワード検索では、資料名、作者名、発行者名などの一部からも検索ができる。また、ホームページの収蔵資料案内からも同様に検索が行える。

■資料閲覧

- ・図書、雑誌は来館者が自由に閲覧できる。室内には各分野の辞典類、主な歴史分野の図書、逐次刊行物、『山梨県史』や県内市町村史誌類など郷土研究に関する資料等、約3,100冊が配架されている。書庫内の図書資料も職員に請求することにより、閲覧が可能である。
- ・収蔵資料のうち、県立図書館から移管した古文書・古記録等の一部は、即日閲覧が可能である。
- ・「甲州文庫」の画像データや古文書のマイクロフィルムは、資料閲覧室内の端末で即日閲覧できる。
- ・即日閲覧対象外の原資料については、「歴史資料等閲覧申請書」により事前に申し込み、博物館職員の立会いのもと所定の日時・場所で閲覧できる。

■資料撮影

原資料についての撮影は、「歴史資料等撮影申請書」により事前に申し込み、許可された場合は、「歴史資料等撮影決定通知書」に従い、博物館職員の立会いのもと所定の日時・場所で行う。

■レファレンスサービス

質問や調査事項に応じて、参考資料や文献を紹介し、利用者の調査・研究活動の援助を行っている。

専門的な質問については、必要に応じて学芸員が調査・研究の成果に基づき回答している。

■複写サービス(有料)

著作権法に基づき、博物館所蔵の図書・雑誌等の活字資料、「甲州文庫」等のマイクロ・デジタル化資料の複写サービスを行っている。

■展示関連資料紹介

当館で開催する企画展・シンボル展への関心や理解を更に深めてもらうために、開催期間中、資料閲覧室内に関連図書の紹介コーナーを設けている。

■キッズライブラリー

山梨発見エリア内のキッズライブラリーには、小中学生向けの歴史関係や自然観察の本、幼児のための絵本などを揃えている。

■ビデオライブラリー

山梨発見エリア内のビデオブース(3台)では、歴史・文化財に関するビデオ・DVDなどを視聴することができる。

■平成29年度資料閲覧室利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
入室者	279人	333人	268人	310人	712人	123人	295人	273人	147人	141人	149人	161人	3,191人
ビデオ利用	87件	98件	45件	95件	196件	21件	87件	51件	27件	32件	16件	14件	769件
レファレンス	レファレンス	14件	17件	15件	20件	33件	16件	19件	35件	13件	13件	18件	227件
	利用相談	15件	27件	10件	12件	18件	7件	28件	34件	12件	15件	18件	204件
	小計	29件	44件	25件	32件	51件	23件	47件	69件	25件	28件	36件	431件
複写	件数	23件	34件	26件	28件	48件	23件	26件	42件	38件	27件	27件	360件
	電子式	439枚	407枚	243枚	455枚	346枚	140枚	274枚	421枚	259枚	456枚	236枚	3,732枚
	マイクロ、デジタル	72枚	322枚	721枚	749枚	463枚	502枚	244枚	78枚	357枚	104枚	260枚	4,129枚
	小計	511枚	729枚	964枚	1,204枚	809枚	642枚	518枚	499枚	616枚	560枚	496枚	7,861枚
キッズライブラリー利用	494人	600人	305人	1,052人	2,274人	232人	507人	384人	212人	290人	279人	293人	6,922人



展示関連資料紹介「地下鉄90年ー早川徳次 東京の地下を拓くー」
期間：平成29年5月27日から6月26日まで

(2) 博物館総合情報システム

山梨県立博物館は、山梨の歴史や文化・産業など広範な分野にわたる膨大な資料情報を一元的に管理し、効率的な博物館運営を行うため、博物館総合情報システムを導入している。このシステムの活用によって広く館内外に情報発信を行い、県民の山梨の歴史に関する興味を喚起し、多くの人に親しまれる「開かれた博物館」が実現することを目的としている。平成29年度にシステムの入替えを行い、平成30年3月1日に本稼働させた。このシステムは、以下の3つのシステムから構成される。

■データベースシステム

博物館資料の管理システムとして、収蔵資料・図書資料等に関する各種情報を一元的に管理、検索、閲覧するためのシステムである。資料の目録情報、受入情報、付随する画像情報、レファレンス情報、地域情報を備えるとともに、閲覧・撮影・展示業務の情報管理も行っている。

■利用者公開システム

データベースシステムで管理されている情報を、利用者の必要に応じて加工し、館内外で情報発信を行うシステムである。館内では、資料閲覧室に収蔵資料・図書情報の検索端末を設置するとともに、地域インデックスにおいても地域情報端末により各種県内情報を発信している。館外に対しては、博物館ホームページにおける収蔵資料・図書情報・レファレンス情報などの提供を行っている。

■ネットワークシステム

情報処理室には各種サーバが設置され、そこを拠点に館内にはLANが張り巡らされている。インターネットへは情報処理室から隣接する総合教育センターを経由して接続されている。館内各システムをネッ

トワークで相互に接続し、情報の連携を図っている。

(3) 博物館ホームページ

平成17年10月1日より現ホームページの公開を開始し、展示案内・イベント案内等を公開しているほか、随時ページの増設、更新を行っている。

【ホームページの主な更新履歴】

平成29年7月7日に、アクセス件数100万件を突破。

「収蔵資料案内」ページの更新：収蔵資料・図書・レファレンスの検索を行うことができるページを、随時更新している。

検索可能件数（平成30年3月現在）	・収蔵資料	85,017件
	・図書類	48,417件
	・レファレンス	502件

PC向けURL：<http://www.museum.pref.yamanashi.jp/>

携帯電話向けURL：<http://www.museum.pref.yamanashi.jp/mb>

公式ツイッター：kaiseum_ypm



アクセス件数（アクセスカウンタによる数値）

年 月	件数／月	1 日 平均	昨年度件数
平成29年 4 月	8,821	299	8,337
5 月	9,071	302	10,345
6 月	7,603	256	6,733
7 月	10,511	346	9,571
8 月	15,512	508	11,770
9 月	6,982	240	7,788
10月	7,469	253	7,299
11月	7,448	247	6,876
12月	4,148	179	4,287
平成30年 1 月	7,177	206	7,293
2 月	5,004	195	6,043
3 月	6,971	262	8,354
合 計	96,717	274	94,696

ツイッターフォロワー数 （平成30年3月末日現在）	1,616
------------------------------	-------

第8章 県民参画

(1) NPOとの連携

平成29年度、県立博物館では前年度に引き続き、NPO法人との協働による県民参画事業として、「かいじあむ検定」及び「通信簿ツアー」を実施した。

「かいじあむ検定」は、企画展・シンボル展の開催に合わせて実施し、クイズに答えながら展示の見どころを楽しんでいただくクイズラリー形式の事業が定着しているが、平成29年度はNPO法人との協議の結果、企画展の内容を一般により理解しやすくする目的で展覧会の会場でも使用可能な簡易なガイドブックを作成した。作成したガイドブックは、秋期企画展「甲府徳川家」展及び冬期シンボル展「よみがえる! 甲府道祖神祭り」展についてであり、これと合わせて展示にゆかりのある地域を訪ねるツアーも実施し、県立博物館と県内各地の史跡や文化財とを結びつけることを目指した。

また、県立博物館の常設展の魅力や上記の企画展を広く紹介するため、山梨県立図書館の会場を使用して、展示内容をパネルで紹介するミニ展示を実施し、県立博物館への誘導を図った。

なお、「通信簿ツアー」の詳細は第Ⅰ編第2章を参照されたい。

① かいじあむ検定

実施日	事業名	開催場所	参加者数(人)
平成29年11月11日(土)	「甲府徳川家」展ゆかりの地ツアー	県立博物館 舞鶴城公園	37人
平成29年8月5日(土)から 同年8月16日(水)まで	常設展ジオラマおよび「人類と宇宙」展 ミニ展示	山梨県立図書館	366人
平成30年2月4日(日)	よみがえる! 甲府道祖神祭り」展ゆかりの 地ツアー(協力: 甲府商工会議所)	企画展示室 甲府市中心部	35人
平成30年1月10日(水)から 同年同月21日(日)まで	常設展ジオラマミニ展示	山梨県立図書館	369人
参加者数合計			807人

②通信簿ツアー

実施日	事業名	開催場所	参加者数(人)
平成28年8月11日(土)	通信簿ツアー	県立博物館	149人
平成28年11月20日(月)	通信簿ツアー	県立博物館	91人
参加者数合計			240人

※委託先のNPOについては、平成29年7月5日(木)に県民参画(NPO委託)事業審査会を開催し、その結果、両事業ともNPO法人「つなぐ」に委託することとなった。



平成29年8月5日(土)から同月16日(水)まで実施したミニ展示の様子。県立博物館の常設展示のうち展示コーナー「城下町の賑わい」を彩る江戸時代の人々を象ったジオラマ上のフィギュア人形たちを、県立図書館に出張して紹介した。参加者には解説シートを配布し、子ども向けにぬり絵コーナーが設置され、作品は現場での展示も行った。



平成29年11月11日(土)に実施した「甲府徳川家」展ツアーの様子。展示内容にゆかりの地として、舞鶴城公園を中心に探訪した。参加者には見どころとコースを記した「ミニブック」が配布された。

(2) 博物館協力会（ボランティア）との連携

県立博物館におけるボランティア活動は、原則として山梨県立博物館協力会によるものである。協力会の会員数は若干の変動はあるものの70名程であり、当館の主催する様々な活動を支援してきた。

県立博物館協力会の主たる活動は次のとおりである。

- ・ミュージアムショップの運営
- ・県立博物館が行うイベントなどの補助や畠など野外施設の管理
- ・広報物発送の補助
- ・来館者への展示ガイド

■平成29年度の協力会の主な活動

平成29年 5月29日（月）第1回 運営委員会

6月11日（日）協力会総会（平成28年度事業・決算の報告、29年度事業・予算の決定）

7月30日（日）第2回 運営委員会

9月12日（火）研修旅行

（東京方面：すみだ北斎美術館・江戸東京博物館）

10月7日（土）歴史ウォーキング（国衙付近）

12月14日（木）第3回 運営委員会

その他、常時実施したのは次の活動である。

- ・ショップ運営…ミュージアムショップ当番
- ・イベント補助…年4回のお祭りイベント、月1回の子ども工房、その他不定期イベントの補助
※イベント等に向けた学習会も含む。
- ・畠作業…野菜・果樹の栽培・草取り・石拾い等の作業
- ・お庭ガイド講師…毎月第3土曜日開催の「ボランティアによるお庭の見どころガイド」の講師



東京方面への研修旅行「江戸東京博物館」にて
（平成29年9月）



子ども工房に向けた学習会「藍染体験」
（平成29年9月）

第9章 組織・人員

(1) 職員の資質向上

①職員参加研修一覧

氏 名	研 修 名	主 催	場 所	期 間	研修内容
丸尾 依子	ミュージアムエデュケーター研修	文化庁	①東京都美術館 ②葛飾区郷土と天文の博物館	平成29年9月6日(水)～8日(金) 平成30年2月1日(木)～2日(金)	博物館の教育普及を担当するために必要な専門的知識及び技能を習得し、その資質の向上を図る。
丸尾 依子	学芸員専修コース「音・サウンドスケープ」	東京大学総合研究博物館	東京大学総合研究博物館	平成29年11月13日(月)～17日(金)	サウンド・スケープの概念を学ぶとともに、音の採取の実践的な方法の習得する。

②展示交流員研修一覧

日 時	内 容
平成29年4月2日(日)	新任交流員に対する博物館業務の研修
9月1日(金)	新任交流員に対する博物館業務の研修
9月15日(金)	自衛防災訓練に関する研修

(2) 第三者委員会

①山梨県立博物館運営委員会

i 委員名簿(五十音順、敬称略)

氏 名	勤務先・役職等
小 澤 龍 一	勸やまなし文化学習協会山梨県生涯学習推進センター前所長 みんなでつくる博物館協議会委員長
清 雲 俊 元	山梨郷土研究会理事長
五 味 文 彦	東京大学名誉教授 放送大学客員教授
末 木 健	中央市豊富郷土資料館元館長
早 川 源	公益財団法人山梨総合研究所前副理事長
守 屋 正 彦	筑波大学教授

ii 実施状況

■第37回運営委員会

日 時：平成29年6月30日(金)

検討内容：平成30年度の企画展について

平成30年度の研究計画について

博物館の将来展望について

■第38回運営委員会

日 時：平成29年11月17日(金)

検討内容：平成30年度の企画展・シンボル展について

平成30年度の研究計画について

常設展示の拡充について

■第39回運営委員会

日 時：平成30年2月23日(金)

検討内容：常設展示の拡充について

展覧会・共同研究の将来構想について

収蔵庫の使用率について

①収蔵庫・資料整理の現況

②ハードウェアの現況（展示室・収蔵庫）

②山梨県立博物館資料・情報委員会

第Ⅱ編第3章（1）で詳述

③みんなでつくる博物館協議会

i 委員名簿（五十音順、敬称略）

氏 名	勤務先・役職等
浅 川 初 美	元山梨放送アナウンサー
漆 原 正 二	山梨県農業協同中央会専務理事
小 澤 龍 一	勸山梨文化学習協会生涯学習推進センター前所長
末 木 健	中央市豊富郷土資料館元館長
丹 沢 良 二	㈱タンザワ会長
辻 茂	甲府市立甲府南中学校元校長
出 澤 忠 利	㈱印傳屋上原勇七総務部長
戸 田 達 昭	シナプテック㈱代表
長 沢 宏 昌	石和温泉活性化研究会副理事長
畑 大 介	山梨郷土研究会事務局長
初 鹿 紀 子	身延町立下山小学校元教頭
八 田 知 子	ホテル八田代表
古 屋 久 昭	山梨県詩人の会会長、やまなし県民文化祭文学部門専門委員
渡 辺 昭 夫	前富士河口湖旅館組合組合長・現相談役

ii 実施状況

■第1回みんつく協議会

日 時：平成29年6月30日（金）

検討内容：広報戦略について

平成29年度以降の広報戦略について

平成28年度の利用者実績について

平成29年度の事業計画について

■第2回みんつく協議会

日 時：平成29年12月6日（水）

検討内容：広報戦略について

平成29年度以降の広報戦略について

平成30年度以降の県民参画事業について

第10章 外部支援と連携

(1) 外部支援

■外部資金を得た調査・研究

第Ⅱ編第2章(1)で詳述

■委員等の受託

担当職員	役 職	主 管	委嘱期間
森原 明廣 近藤 暁子 丸尾 依子 海老沼真治 中野 賢治 松田美沙子	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県富士山世界遺産センター	平成28年4月1日 ～平成30年3月31日
小畑 茂雄	こうふ開府500年記念誌編集委員会委員	甲府市教育委員会	平成29年5月30日 ～平成31年4月1日
丸尾 依子	南アルプス市文化財審議員	南アルプス市教育委員会	平成29年4月1日 ～平成31年3月31日

(2) 外部との連携

有形無形の文化資源の保存と活用に努める全国の歴史民俗系博物館の交流と連携により社会に貢献するため、平成24年度に「全国歴史民俗系博物館協議会」が設立された。

今年度は、平成29年7月13日(木)～14日(金)に第6回年次集会在九州国立博物館で「熊本地震と文化財レスキュー」「博物館と地域振興」をテーマに開催された。当館は、中部ブロック幹事館に追加承認された。

■全国歴史民俗系博物館協議会への参加

開催年月日	参加職員	場 所	内 容
平成29年7月13日(木)～14日(金)	平川 南(館長) 森原 明廣(学芸課長) 近藤 暁子(学芸員)	九州国立博物館	全国歴史民俗系博物館協議会 設立集会(第6回年次集会) ○幹事館会 ○総会 ○研究集会 ・第1部報告 ・第2部報告

(3) 山梨近代人物館・富士山世界遺産センターの展示等への協力

平成27年度に開館した山梨近代人物館及び平成28年度に開館した富士山世界遺産センターの展示等に当たっては、資料貸出や当館学芸員による展示作業、講座等で全面的に協力している。

■山梨近代人物館での展示事業

- ・第5回展示「郷土のために尽くした人々」
平成29年4月1日(土)～9月27日(水)
- ・第6回展示「日本の発展に貢献した山梨の人々」
平成29年10月1日(日)～平成30年3月27日(火)

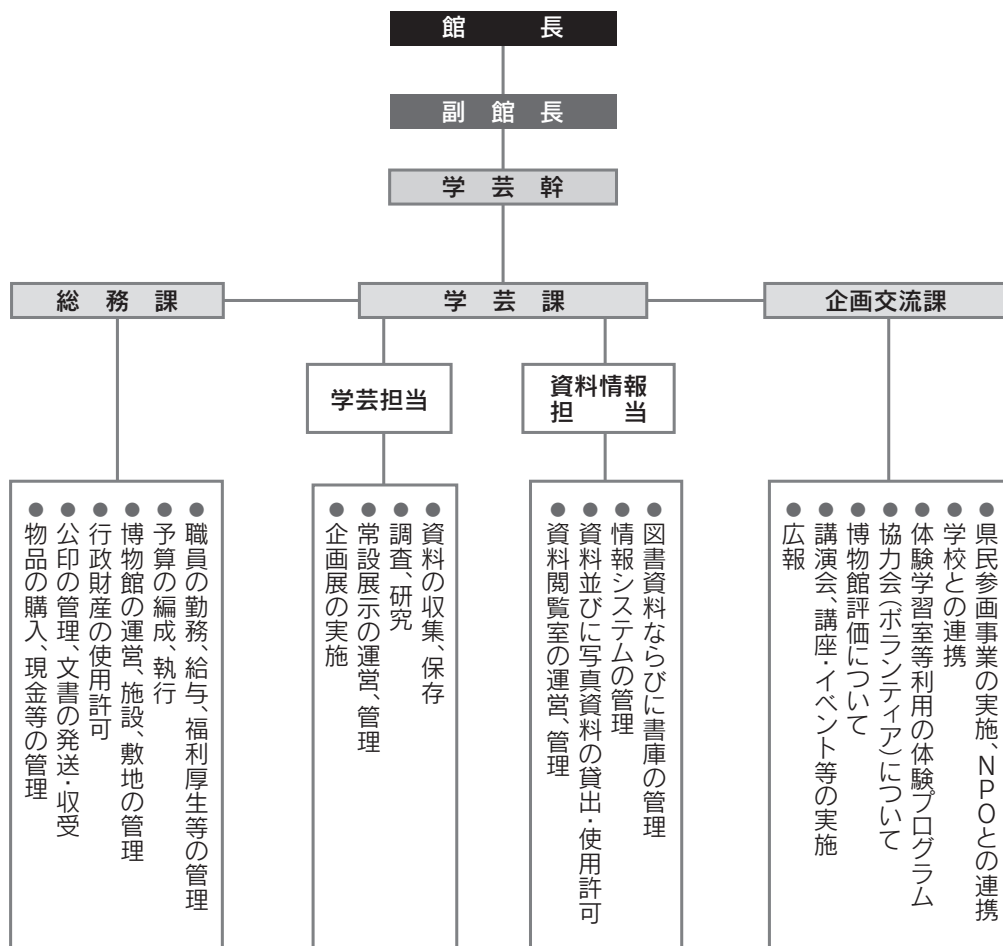


山梨近代人物館第6回展示の導入展示室

第Ⅲ編 各種資料

1 組織・職員等名簿

■組 織 図



関係委員会

運営委員会

- 博物館運営全般の専門的指導
- 企画展テーマ等に関する協議
- 共同調査、研究テーマ等に関する協議

資料・情報委員会

- 資料収集の適否の審議
- 資料・情報の収集方針の検討
- 資料・情報の活用計画検討

みんなでつくる博物館協議会

- 利用者の立場からの博物館運営の検討
- 博物館評価制度の検討

第II編第9章(2)参照

第II編第3章(1)参照

第II編第9章(2)参照

館	長	平	川	南
副	館	渡	辺	健
総	務	課		

學 芸 課

課	長	森原	明廣	考古学
学芸員	近藤	暁子	美術	
学芸員	小畑	茂雄	歴史	
学芸員	海老沼	真治	歴史	
学芸員	中野	賢治	歴史	

資料情報担当

副主幹	市川直子	
学芸員	松田美沙子	美術
非常勤嘱託	石原宝	
非常勤嘱託	小林可奈	
非常勤嘱託	郷田敦子	
非常勤嘱託	早川美保	

企画交流課

課長	田口	明子	
副主査・教育主事	岡田	直也	
副主幹・教育主事	姫野	泰彦	
学芸員	丸尾	依子	民俗
学芸員	西願	麻以	保存科学
非常勤嘱託	村松	良子	

単位：千円

※ 職員給与費を除く。

3 年間日誌

■主な出来事及び新聞記事から抄

平成29年4月30日（日）	30日に「ブータン・デー」～ゲームや料理教室～ （平成29年4月22日付「山梨日日新聞」）
平成29年5月12日（金）	ブータン展2万人突破～甲府の2女性に記念品～ （平成29年3月13日付「山梨日日新聞」）
平成29年6月5日（月）	甲府商人の繁栄映す～発見の祭祀道具 造形に富む～ （平成29年6月5日付「山梨日日新聞」）
平成29年7月15日（土）	宇宙と人類 悠久の歴史～隕石や実物大の探査機～ （平成29年7月12日付「山梨日日新聞」）
平成29年8月18日（金）	「人類と宇宙」展2万人～甲斐の家族に記念品～ （平成29年8月19日付「山梨日日新聞」）
平成29年8月26日（土）	「教科書に残る発見」～和歌、歴史の研究者に驚き～ （平成29年8月26日付「山梨日日新聞」）
平成29年9月12日（火）	山梨の「食」に歴史あり～資料や作品で振り返ろう～ （平成29年9月12日付「山梨日日新聞」）
平成29年10月7日（土）	「甲府徳川家」の逸品並ぶ～県立博物館で企画展が開幕～ （平成29年10月8日付「山梨日日新聞」）
平成29年10月12日（木）	入館1,661人目に記念品～甲府徳川家成立年ちなむ～ （平成29年10月13日付「山梨日日新聞」）
平成29年11月22日（水）	甲府徳川家 入館1万人～県博 甲州の夫妻に記念品～ （平成29年11月23日付「山梨日日新聞」）
平成29年11月25日（土）	蝦夷移配の歴史探る～笛吹でシンポ 平川さん講演～ （平成29年11月26日付「山梨日日新聞」）
平成29年12月20日（水）	「正月」テーマに50点～県立博物館 常設展で紹介～ （平成29年12月22日付「山梨日日新聞」）
平成30年1月2日（火）	道祖神祭り 甲府の繁栄映す～江戸時代の彫刻、幕絵～ （平成30年1月4日付「山梨日日新聞」）
平成30年1月3日（水）	昔のお正月 家族で満喫～県立博物館でイベント～ （平成30年1月5日付「読売新聞」）
平成30年3月17日（土）	鬼才芳年 精緻な浮世絵～県立博物館で企画展～ （平成30年3月16日付「山梨日日新聞」）



平成29年11月22日、「甲府徳川家一六代將軍家宣を生んだ知られざる名門」展の入館1万人目の観覧者となったお客様へ、渡辺健副館長から記念品を贈呈。

平成29年度 山梨県立博物館年報

発 行 日 2019(平成31)年 3 月29日
編集・発行 山梨県立博物館
〒406-0801
山梨県笛吹市御坂町成田1501-1
TEL 055 (261) 2631
印 刷 株式会社 少 國 民 社
